

第7次多治見市総合計画後期計画

総 合 評 価

(令和2～5年度)

令和6年4月1日現在

《 目 次 》

政策	施策	ページ
安心して子育て・子育てするまちづくり		
101	結婚・妊娠・出産への支援	1
102	保育・幼児教育の充実	3
103	親育ち・子育て支援	6
104	学校教育の充実	11
105	学校教育施設などの整備	17
健康で元気に暮らせるまちづくり		
201	健康増進	20
202	医療体制の充実	22
203	スポーツ振興	23
204	高齢者支援	25
205	障がい者支援	28
にぎわいと活力のあるまちづくり		
301	地場産業の支援	30
302	企業誘致	33
303	市内産業の支援	34
304	にぎわい創出	35
305	観光振興	37
306	農業振興	39
307	女性・高齢者の活躍推進	40
308	文化・芸術の振興	41

政策	施策	ページ
安全・安心で快適に暮らせるまちづくり		
401	消防・救急体制の充実	44
402	上水道の安定供給	48
403	下水道の普及	49
404	防災対策	52
405	環境との共生	55
406	緑化推進	60
407	公園整備	61
408	都市景観の形成	62
409	土地の適正利用	64
410	公共交通の充実	65
411	移住定住促進	67
412	居住環境の整備	68
413	道路整備	70
414	交通安全対策	73
市民が互いに助け合い学び合うまちづくり		
501	地域防災・防犯活動の支援	74
502	市民活動支援	79
503	人権啓発	82
政策を実行・実現する行財政運営		
601	健全な財政運営	83
602	行政の改革	85
603	計画的な施設管理	87
604	市民サービスの向上	89
605	市民との連携促進	90

全181事業

【総合評価（KPI）の凡例】

- A … KPIの目標達成数が半分以上
- B … KPIの目標達成数が半分未満
- C … 4箇年ともKPIが未達成

事業コード	101010	
基本計画 事業名	不妊に悩む人への支援として、不妊治療に係る費用を助成します	
担当課	保健センター	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
保険適用となったため完了	①一般不妊治療費助成 35件 ②特定不妊治療費助成 73件	①一般不妊治療費助成 33件 ②特定不妊治療費助成 93件	①一般不妊治療費助成 6件(見込み) ②特定不妊治療費助成 69件(見込み)	①一般不妊治療費助成 0件 ②特定不妊治療費助成 6件

■重要成果指標（K P I）

			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	一般不妊治療および特定不妊治療費助成事業の継続実施 (アウトプット・定性評価) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	101020	
基本計画 事業名	妊娠期から産後までを継続してサポートするための母子保健事業を充実させます	
担当課	保健センター	
関連課	子ども支援課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	102020	妊娠期から産後までを継続してサポートするための母子保健事業を充実させます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①-1妊産婦向け事業 ・母子健康手帳の交付 ・マタニティセミナー、ママババスクール、オンライン相談及び教室の実施 ①-2妊産婦訪問、未熟児訪問、赤ちゃん訪問 ①-3産婦健康診査の追加(2回へ) ①-4新生児聴覚検査の実施 ②-1子育て世代包括支援センターによる母子保健事業全般の充実 ②-2産前産後サポート事業 ②-3利用者支援事業母子保健型 ③産後ケア事業訪問型実施(デイサービス型・宿泊型の検討) ・LINE相談・予約及び緊急連絡メール	①妊産婦向け事業 母子健康手帳交付(695件)、マタニティセミナー(20回)、ママババスクール(18回)、産後ババママ子育て講座(5回)、産後ケアクラス(18回) コロナ禍のため、オンラインと来所型を併用して実施。 ②妊産婦・赤ちゃん訪問:630回 ③ハイリスク妊産婦の継続支援、関係機関との連携(ケース検討、同行訪問等) ④産前産後サポート事業:訪問425件 通所98回 ・産後ケア事業準備 ⑤母子保健コーディネーター(保健師)の配置 ・産後ケア(通所型)はコロナ禍のため実施未。訪問型の実施について検討し、R3.4月から実施。	①-1妊産婦向け事業 ・母子健康手帳の交付(590件) ・マタニティセミナー、ママババスクール実施 (出産育児の知識の普及と併せて、母親の不安の軽減、父親の育児参加促進)、オンラインでの相談及び教室実施 ①-2妊産婦訪問、未熟児訪問、赤ちゃん訪問(566件) ①-3産婦健康診査の開始 ①-4新生児聴覚検査の開始 ②-1子育て世代包括支援センターによる母子保健事業全般の見直しと充実 ②-2産前産後サポート事業の実施 ②-3利用者支援事業母子保健型実施(主に虐待予防) ・産後ケア(訪問型)開始	①-1妊産婦向け事業の充実 母子健康手帳の交付:509件見込 マタニティセミナー、ママババスクール:合計43回開催 ①-2妊産婦訪問、未熟児訪問、赤ちゃん訪問:528件見込、その他乳幼児訪問:483件見込 ①-3産婦健康診査の実施:839件見込 ①-4新生児聴覚検査の実施:357件見込 ②-1子育て世代包括支援センターによる相談支援を子ども支援課と連携して実施 ②-2産前産後サポート事業の実施:361件見込 ②-3利用者支援事業母子保健型として妊産婦相談を毎週月曜日の乳幼児相談に同時開催 ・産後ケア事業拡大(通所型:70件見込) ・LINE相談・予約及び緊急連絡メールを随時配信	母子健康手帳の交付:500件見込 マタニティセミナー、ママババスクール:合計36回見込 ①-2妊婦訪問:410件見込、赤ちゃん訪問:510件見込、その他乳幼児訪問:700件見込 ①-3産婦健康診査の実施:620件見込 ①-4新生児聴覚検査の実施:410件見込 ②-1子育て世代包括支援センターによる相談支援を子ども支援課と連携して実施 ②-2産前産後サポート事業の実施:300件見込 ②-3利用者支援事業母子保健型として妊産婦相談を毎週月曜日の乳幼児相談に同時開催 ・産後ケア事業拡大(通所型:110件見込) ・LINE相談・予約及び緊急連絡メールを随時配信

■重要成果指標（K P I）

			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	妊娠期から乳児期の保健センターにおける個別相談件数(件) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	4,030件	4,050件	4,060件	4,070件	A
		実績値	4,018件 (H30)	4,075件	4,139件	4,193件	4,451件	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	101030	
基本計画 事業名	妊婦の健康管理のために、妊婦健診の公費助成を継続します	
担当課	保健センター	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	102020	妊娠期から産後までを継続してサポートするための母子保健事業を充実させます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①妊婦健康診査の助成（14回） ・多胎妊婦健診2回追加	①妊婦健康診査の助成（14枚の助成券を配布） 単価の変更対応（診療報酬に準じて県医師会と集合契約） ②産婦健診実施の検討をし、R3.4月から実施。	①妊婦健康診査の助成（14枚の助成券を配布） 医療機関へ委託実施。	①妊婦健康診査の助成（14枚の助成券を配布） 交付者：552件見込 ・多胎妊婦健診の追加（2枚）	①妊婦健康診査の助成（14枚の助成券を配布） 交付者：500件見込 ・多胎妊婦健診の追加（2枚）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	母子健康手帳交付件数に占める妊婦健康 診査助成券の交付割合 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	101040	
基本計画 事業名	乳幼児の病気を予防し、健やかな発育と発達を支援するための事業を充実させます	
担当課	保健センター	
関連課	子ども支援課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	102030	乳幼児の病気や事故を予防し、健やかな発育発達を支援するための母子保健事業を充実させます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①-1乳幼児健康診査（4カ月、10カ月、1歳半、2歳3カ月、3歳6か月）の実施（未受診者の状況把握） ②-2乳幼児健康相談（医師相談月1回含む） ①-3教室、ほっと相談 ①-4保健師・助産師・母子保健推進員による乳幼児家庭訪問 ②要支援児（虐待予防のため）の早期発見と関係機関との連携 ③健診事後の発達相談、遊びの教室、発達支援ケース会議	①乳幼児健診実施（未受診者状況把握含む）：100% ②乳幼児健康相談（47回）、発達相談（週4回実施）、ほっと相談（46回実施） ③健診事後教室（ワンバク教室）（30回） ④保健師等による乳幼児家庭訪問総数（1,119件） ⑤要支援家庭について関係機関との連携（ケース検討、同行訪問） ⑥新生児聴覚検査実施の検討をし、R3.4月から実施 【追加】乳幼児健診の一部医療機関委託の実施（コロナ禍対応）	①乳幼児健診（4カ月、10カ月、1歳半、2歳3カ月、3歳6か月）の実施（各健診月2回） （未受診者は再勧奨及び訪問等で状況把握） ・乳幼児健康相談、育児教室、ほっと相談 毎月実施 ・地区担当保健師・母子保健推進員による乳幼児家庭訪問 ②要支援児、虐待乳幼児の早期発見と関係機関との連携 ③健診事後の発達相談、遊びの教室、発達支援ケース会議	①乳幼児健診（4カ月、10カ月、1歳半、2歳3カ月、3歳6か月）の実施：各健診24回実施（未受診者は電話・訪問で把握） ・乳幼児健康相談（医師相談の試行）：47回、育児教室40回、ほっと相談：101件 ・地区担当保健師・母子保健推進員による乳幼児家庭訪問：818件見込 ②要支援児、虐待乳幼児の早期発見と関係機関との連携 ③健診事後の発達相談、遊びの教室、発達支援ケース会議（月1回開催）	①乳幼児健診（4カ月、10カ月、1歳半、2歳3カ月、3歳6か月）の実施：各健診24回実施（未受診者は電話・訪問で把握） ・乳幼児健康相談（医師相談の試行）：46回、育児教室40回、ほっと相談：88件見込 ・地区担当保健師・母子保健推進員による乳幼児家庭訪問：700件見込 ②要支援児、虐待乳幼児の早期発見と関係機関との連携 ③健診事後の発達相談、遊びの教室、発達支援ケース会議（月1回開催）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	住民基本台帳に基づく乳幼児健診対象児 の状況把握率（％）	目標値	－	100%	100%	100%	A
		実績値	100%	100%	100%	100%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	101050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	結婚を望む人を支援するため、出会いの場や交流機会を提供します		①結婚相談所の開設及び運営 ②登録者からの相談対応・サポート ③市民・企業へチラシ配布、広報掲載 ④ランチ婚活、モーニング婚活の開催 ⑤移住定住施策の推進	①②結婚相談所を18回開設し、299人が来所し、19組お見合いを実施 ③広報たじみ、ホームページで周知 ④モーニング婚活（10/10・10人、10/24・10人）、ランチ婚活（3月12人）開催し延べ32人参加 ⑤企画防災課移住定住担当と連携し、相談員へ研修を実施。登録申請書も本市への移住定住の検討を条件として改正	①②結婚相談所を20回開設し、295人が来所し、9組お見合いを実施 ③広報たじみ、ホームページ、Instagramで周知 ④モーニング婚活（8/14：16人、11/20：12人）、ランチ&ボードゲーム婚活（3/27：24人）開催し延52人参加 ⑤移住定住を意識して、4年ぶりに結婚相談所チラシを更新	①②結婚相談所を20回開設し、281人（見込）が来所し、10組（見込）お見合いを実施 ③広報たじみ、ホームページ、Instagramで周知 ④モーニング婚活（7/30：12人、8/20：12人）、ランチ&ボードゲーム婚活（11/26：23人）開催し延47人参加 ⑤移住定住を意識して結婚相談所チラシを配布	①②結婚相談所を20回開設し、207人（見込）が来所し、14組（見込）お見合いを実施 ③広報たじみ、ホームページ、Instagramで周知 ④モーニング婚活（7/22：11人、8/5：10人）、ランチ&ボードゲーム婚活（11/18：22人）恋フェス（第1弾2/22：36人、第2弾3/20：22人）開催し延101人参加 ⑤移住定住を意識して結婚相談所チラシを配布 ⑥結婚新生活支援金制度の要綱作成
担当課	くらし人権課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	101010	結婚を望む人を支援するため、出会いの場や交流機会を提供します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	婚活イベント参加者数（人）	目標値	－	50人	50人	50人	A
		実績値	43人 (H30)	31人	51人	47人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	達成	未達成	

事業コード	102010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	支援を必要とする子どもの保育と、特別保育（一時・休日・病後児）を充実させます		①特別保育（一時・休日・病児、病後児）の実施 ②私立保育園における支援児保育の充実 ③潜在保育士の発掘や大学等教育機関への依頼などによる保育士の確保	①一時・休日保育担当を加配し、一時保育（延べ2,101人）、休日保育（延べ199人）を実施。病後児保育実施（実績なし） ②公私立保育園等において延長保育（473人）を実施 ③支援の必要度に応じて支援児担当を加配し、要支援児を保育（151人）	①一時・休日保育担当を加配し、一時保育（延べ2,649人）、休日保育（延べ245人）を実施。病後児保育実施（1件） ②公私立保育園等において延長保育（453人）を実施。公立園支援児担当職員配置新基準の運用開始。 ③支援の必要度に応じて支援児担当を加配し、要支援児を保育（108人）。	①一時・休日保育担当を加配し、一時保育（延べ2,019人）、休日保育（延べ293人）を実施。病後児保育実施（8件） ②公私立保育園等において延長保育（455人）を実施 ③支援の必要度に応じて支援児担当を加配し、要支援児を保育（138人）。	①一時保育（延べ2381人）、休日保育（延べ354人）、病後児保育（3件）実施 ②公私立幼保園にて要支援児を受け入れ、支援児保育を実施 ③潜在保育士向けの相談会を11回開催。大学訪問（10回）、就職セミナー（4回）を実施
担当課	子ども支援課						
関連課	福祉課、保健センター						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	104040	支援を必要とする子どもの保育と、特別保育（一時・休日）を充実させます					
	104050	保育所や医療施設等での病児・病後児保育対応を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	特別保育等の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	102020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	子ども・子育て支援新制度に基づき、幼稚園・保育園のあり方を検討し、運営方針を決定します		①庁内ワーキングにおいて、笠原保育園及び幼稚園の認定こども園移行に向けた運営体制の研究・準備 ②保育園整備計画（小泉保育園及び北野保育園統合を含む）の検討及び用地取得 ③私立保育園への助成実施	①②公立保育園・幼稚園の職員で構成するプロジェクト会議において、笠原幼稚園・保育園の認定こども園への移行及び小泉・北野保育園の統合についての検討を実施 ③市単独補助金のうち従事者共済費補助金、代替用臨時職員雇用対策事業補助金及び職員待遇改善事業補助金について、令和２年度から廃止	①②公立保育園・幼稚園の職員で構成するプロジェクト会議において、笠原幼稚園・保育園の認定こども園への移行及び小泉・北野保育園の統合についての検討を実施。 ③市単独補助金として措置対策事業補助金、児童健康管理事業補助金、障害児保育対策事業補助金を交付。	①②公立保育園・幼稚園の職員で構成するプロジェクト会議において、笠原幼稚園・保育園の認定こども園への移行について検討し、整備方針を決定。 ③市単独補助金として措置対策事業補助金、児童健康管理事業補助金、障害児保育対策事業補助金を交付。	①②公立保育園・幼稚園の職員で構成するプロジェクト会議において、笠原幼稚園・保育園の認定こども園への移行について検討し、設計に反映。 ③市単独補助金として措置対策事業補助金、児童健康管理事業補助金、障害児保育対策事業補助金を交付。
担当課	子ども支援課						
関連課	なし						
８次総との関係 （コード・事業名）	104010	幼稚園・保育園全体のあり方を検討し、運営方針を決定します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	保育園整備計画の策定 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	102040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	公私立保育園・幼稚園の保育士・幼稚園教諭の資質を更に高めます		①公私立保育園・幼稚園の保育士・幼稚園教諭を対象とした研修を行ったり、研修等資質の向上につながるような情報を提供 ②「アドバイザー制度」について、効果や改善点等を検証し、必要に応じて見直しを行う。また、園長08会を開催し意見聴取	①幼児教育研究会を年5回（全公私立園）、課題研究会・研究推進研究会を年6回（全公立幼稚園）、保育研究会を各学年年4回（全公私立保育園対象）実施し、その他資質向上につながる情報を提供。 ②園長08等、経験豊富な人財を活用し、「アドバイザー制度」として保育・教育現場で実地指導を実施（R2 保育園：講師9人 対象職員9人、幼稚園：講師1人 対象職員1人）。	①幼児教育研究会を年10回（全公私立園）、課題研究会・研究推進研究会を年6回（全公立幼稚園）、保育研究会を各学年年5回（全公私立保育園対象）実施し、その他資質向上につながる情報を提供。 ②園長08等、経験豊富な人財を活用し、「新規採用職員研修」「アドバイザー制度」として保育・教育現場で実地指導を実施（R3 保育園：講師9人 対象職員9人、幼稚園：講師1人 対象職員2人）。	①職員の資質向上のため、幼児教育研究会3講座を各10回（公私立園合同）、課題研究会・研究推進研究会を年6回（全公立幼稚園）、保育研究会を各学年年5回（全公私立保育園対象）実施。その他研修事業に参加 ②園長08等、経験豊富な人財を活用し、「新規採用職員研修」「アドバイザー制度」として保育・教育現場で実地指導を実施（R4 保育園：講師6人 対象職員6人、幼稚園：講師1人 対象職員1人）	①大学教授を講師として保育研究会講演会を開催、年齢ごとの保育研究会を年4回ずつ実施、また全公私立園で幼児教育研究会を毎月実施したほか、全公私立幼稚園職員対象の専門研修開催、東濃ブロック保育士研修会等へ参加 ②元公立幼保園長を講師として新規採用職員研修、アドバイザー研修を年5回実施
担当課	子ども支援課						
関連課	なし						
８次総との関係 （コード・事業名）	106010	保育園・幼稚園の保育士・幼稚園教諭の確保に努めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	①公私立保育園・幼稚園の保育士・幼稚園教諭を対象とした専門研修の実施（回）	目標値	－	①2回 ②10回	①2回 ②10回	①2回 ②10回	A
	②幼児教育研究会の実施（回）	実績値	①2回 ②10回	①1回 ②6回 感染症拡大防止のため開催自粛	①0回 ②10回 感染症拡大防止のため開催自粛	①2回 ②10回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	達成	

事業コード	102060		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	老朽化した保育園の大規模改修を行います		①公共施設等整備検討委員会の事業計画に基づく事業の実施（予算は大規模修繕で措置）	①双葉保育園トイレ改修工事、市之倉保育園照明更新工事、池田保育園空調機取替工事、池田保育園調理室軒先等補修工事を実施	①双葉保育園トイレ改修工事、池田保育園空調機取替工事、池田保育園園庭南側階段補修工事、双葉・共栄・市之倉・笠原保育園及び養正・笠原幼稚園舞台吊物点検業務委託を実施。	①笠原保育園照明器具取替工事、池田保育園ホール照明器具取替工事、双葉保育園保育室等空調機更新工事、池田保育園遊戯室床補修工事、共栄保育園床改修工事、養正幼稚園雨漏り補修工事を実施。	①池田保育園保育室床補修工事、共栄保育園遊戯室等床補修工事、笠原保育園空調設備取替工事、双葉保育園フェンス扉等取替工事、市之倉保育園門扉等取替工事を実施。
担当課	子ども支援課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	603020	公共施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に保全し、長寿命化を推進します					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	市有施設整備検討委員会の事業計画の対象となる保育園・幼稚園の改修及び修繕の実施 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	102070		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	小泉保育園、北野保育園を統合園として整備を進めます		①小泉・北野統合園新園舎の規模（定員・施設面積）・建設方法の検討及び用地交渉	①小泉・北野保育園統合園の建設候補地の選定及び定員規模を検証し、併せて用地交渉を開始	①小泉・北野保育園統合園の園舎規模等を検証。また、現小泉保育園駐車場として近隣用地を取得。	①小泉・北野保育園統合園整備のため用地交渉を実施。また、現小泉保育園駐車場の拡張整備を実施。	①小泉・北野保育園統合園整備のため用地交渉を実施し、拡張用の土地を購入。
担当課	子ども支援課						
関連課	公共施設管理課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	107010	小泉保育園、北野保育園を統合し、統合園の整備を進めます					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	小泉・北野統合園の整備 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	102080		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	笠原小学校附属幼稚園、笠原保育園を統合し、現在の笠原保育園施設を活用し、幼保連携型認定こども園の整備を進めます		①幼保連携型認定こども園の整備・建設設計業者選定・設計	なし	なし	①笠原幼稚園と笠原保育園を統合し、現在の笠原保育園施設を活用し、幼保連携型認定こども園を整備するため、第７次多治見市総合計画基本計画を変更	①令和８年４月の開園に向けて基本設計、詳細設計を実施。また、３月議会に幼保連携型認定こども園の設置及び管理に関する条例を議会へ提出。
担当課	子ども支援課						
関連課	公共施設管理課						
８次総との関係 (コード・事業名)	107020	笠原小学校附属幼稚園、笠原保育園を統合し、幼保連携型認定こども園を整備します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	幼保連携型認定こども園の整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	－	－	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	Ａ
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	－	－	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		－	－	－	

事業コード	103010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	親育ち４・３・６・３たじみプランに基づき、親子が良好な関係を築く取組を促進します		①親育ち４・３・６・３事務局会議の開催 ②親育ち広報の実施（子育て支援アプリ、リーフレット、協賛事業募集ほか） ③親育ち講演会・事業の実施（教員等関係者対象、市民対象） ④ＰＴＡ等との連携（家庭教育学級、新令和家族の約束七か条の普及推進） ⑤その他親育ち関係組織との連携	①事務局会議を２回開催 ②親育ち４・３・６・３広報用ポスター作製し、公民館、児童館等に配布。また親育ちイベント配布用にチラシも作製 ③新型コロナウイルス感染症の影響により計画事業実施できず ④在宅型家庭教育学級の推進。家族の約束十二か条に基づく三行詩募集は、応募総数１,０１４ ⑤駅北庁舎３階各課との連携を推進（子育て応援セミナー）	①親育ち４・３・６・３事務局会議の開催 ②親育ち広報の実施（子育て支援アプリ、リーフレット、協賛事業募集ほか） ③親育ち講演会・事業の実施（教員等関係者対象、市民対象） ④ＰＴＡ等との連携（家庭教育学級、家族の約束十二か条の普及推進） ⑤その他親育ち関係組織との連携	①親育ち４・３・６・３事務局会議を３回開催 ②親育ち広報の実施（子育て支援アプリ、リーフレット、協賛事業募集ほか） ③親育ち講演会・事業の実施（教員等関係者対象、市民対象） ④ＰＴＡ等との連携（家庭教育学級、新令和家族の約束七か条の普及推進） ⑤その他親育ち関係組織との連携	①親育ち４・３・６・３事務局会議を２回開催 ②親育ち広報の実施（子育て支援アプリ、リーフレット、協賛事業募集ほか） ③親育ち講演会・事業の実施（教員等関係者対象、市民対象） ④ＰＴＡ等との連携（家庭教育学級、新令和家族の約束七か条の普及推進） ⑤その他親育ち関係組織との連携
担当課	教育推進課						
関連課	保健センター、子ども支援課						
８次総との関係 (コード・事業名)	103030	親子が育つ家庭教育を推進し、親子の良好な関係づくりを支援します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	親育ち講演会・事業の参加者数（人）	目標値	－	100人	100人	100人	Ａ
		実績値	100人	117人	96人	95人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	未達成	

事業コード	103020	
基本計画 事業名	駅北庁舎次世代育成フロアを拠点に、地域の子育て支援の場と連携し、親育ち・子育ての学び・相談・交流の場を充実させます	
担当課	子ども支援課	
関連課	保健センター	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	103010	地域の子育て支援の場と連携し、親育ち・子育ての学び、相談・交流の場を充実させます
	103050	子ども食堂や学習支援など、子どもの未来を応援する事業を実施します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①駅北庁舎3階フロアを拠点とした事業の実施 総合的な子育て情報の発信、子育てコーディネーター2名が子育てに関する情報を一元化して子育て支援事業を調整、保健・福祉・教育部門の連携調整会議の開催と合同事業の実施。子ども家庭センター設立準備 ②地域子育て支援拠点事業の実施 駅北親子ひろばの開所を週5日に拡大し、子育て支援を強化。各地域子育て支援センター事業の実施。ひろば事業の実施、4センターに入退館システムを導入 ③幼稚園・保育園での事業実施 マイ保育園・マイ幼稚園事業、情報発信 ④児童館・児童センター事業の実施 子育て相談、子ども自身による企画事業の実施	①駅北庁舎3階707を拠点に、子育て応援セミナー5回実施、合計39組の親子が参加（新型コロナのため1回中止、1回イベント開催）。 子育て支援コーディネーターを中心に総合的な子育て情報（ネットワークだより、メールマガジン、フェイスブック）を発信、新たな情報発信手段として、アプリの活用を検討し、R3年度開始予定。保健・福祉・教育部門の連携調整会議（ネットワーク協議会）を1回開催（新型コロナのため1回中止）。合同事業（楽市楽座）も屋外開催を検討したが中止とした。 ②市内4カ所で各地域子育て支援拠点事業を実施。 ③幼稚園・保育園での事業実施 ・保健センターと連携しマイ保育園・マイ幼稚園をPR。・園庭開放時の子育て相談実施。 ④児童館・児童センター事業実施 子育て相談、子ども自身による企画事業を実施	①駅北庁舎3階707を拠点に、子育て応援セミナー6回実施、合計32組の親子が参加。子育て支援コーディネーターを中心に総合的な子育て情報（ネットワークだより、メールマガジン、フェイスブック）を発信、子育て情報媒体（いろは帖/相談するならこんな場所）作成、リニューアル。民間企業と連携し、子育てアプリを5月から運用開始。保健・福祉・教育部門の連携調整会議（ネットワーク協議会）を1回開催（新型コロナのため1回中止）。子育てイベント（楽市楽座）を虎渓用水広場にて開催（10/23：参加者約3,000人）。 ②市内4ヶ所の地域子育て支援拠点で感染状況を考慮しながら拠点事業を実施。 ③園庭開放状況などを随時情報提供。 ④児童館・児童センターは、感染状況を考慮しつつ開館継続。子育て相談、子ども自身による企画事業は規模を縮小して実施。	①駅北庁舎3階フロアを拠点に、子育て応援セミナー6回実施、合計33組の親子が参加。民間企業と連携し、子育てアプリを令和3年5月から運用開始。令和4年6月に子育て支援アプリとさまざまな連絡網を統合。さすなネットアプリに名称を変更し、子育て情報を発信。その他、子育て情報媒体（いろは帖/相談するならこんな場所）作成。保健・福祉・教育部門の連携調整会議（ネットワーク協議会）を2回開催。子育てイベント（楽市楽座）をセラミックパークMINOにて開催（12/4：参加者約5,000人）。②令和5年度から、駅北親子広場の開所日を週5日とすること及び子育て支援センター4か所に入退館システムの導入を決定。④児童館・児童センターは、感染状況を考慮しつつ開館継続。子育て相談、子ども自身による企画事業は規模を縮小して実施。	①駅北庁舎3階フロアを拠点に、子育て応援セミナー6回実施、合計45組の親子が参加。「イベント情報や子育てに関する情報を配信する「さすなネットアプリ」は、令和5年度から公立幼稚園・保育園にも拡大。妊娠期から年齢期の子育て支援情報体制を構築。その他、子育て情報媒体（いろは帖/相談するならこんな場所）作成。保健・福祉・教育部門の連携調整会議（ネットワーク協議会）を2回開催。プラティ多治見にて毎週金曜日おしゃべりサロンを開始。子育て施策PRのあり方を再検討し、子どもを主役とした第1回「たじみこどもフェスタ」を3月20日に開催②令和5年度から、駅北親子広場の開所日を週5日とし、子育て支援センター4か所に入退館アプリを導入（7月）。④児童館・児童センターは、子育て相談、子ども自身による企画事業をコロナ前と同様に実施。

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	②地域子育て支援拠点の年間延べ利用者数（人） ③、④各事業所において実施 （③、④はアウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	②36,000人 ③、④各事業所において実施	②36,000人 ③、④各事業所において実施	②36,000人 ③、④各事業所において実施	②36,000人 ③、④各事業所において実施	B
		実績値	②36,735人 ③、④各事業所において実施	②20,842人 ③、④各事業所において実施	②12,809人 ③、④各事業所において実施	②29,092人（見込み） ③、④各事業所において実施	②27,637人（見込み） ③、④各事業所において実施	
		評価		未達成	未達成	未達成	達成	

事業コード	103030	
基本計画 事業名	自分に合った子育ての方法を学ぶ親支援プログラムを実施します	
担当課	子ども支援課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	103010	地域の子育て支援の場と連携し、親育ち・子育ての学び、相談・交流の場を充実させます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①親教育プログラム（Nobodys Perfect）の実施 ②親子ふれあい講座（ベビープログラム、親子ふれあい教室）の実施 ③ベビープログラム2の充実 （②、③の予算は、No103020に計上）	①NP7「07」562（17人）実施。8組参加（307により定員縮小、17人減、代替事業実施） ②親子ふれあい講座（BP67人、ふれあい教室57人）実施。BP56組、ふれあい44組参加（307により定員縮小、各17人減、代替事業実施） ③事業内容を検討し、R3年度からのBP2実施を決定	①NP7「07」5627人実施、14組参加。 ②BP1を47人実施（307の為37人中止し、代替事業実施）参加者47組、親子ふれあい教室57人実施（307の為17人中止、代替事業実施）43組参加。次年度以降の親子ふれあい教室の仕様変更検討。 ③新たにBP2を開始。27人実施17組参加。来年度は37人とする。	①NP7「07」5627人実施、参加者15組 ②親子ふれあい教室を12クール実施、参加者116組、BPを7クール実施、参加者84組、BP2を3クール実施、参加者30組 ③BP2を3クール実施、参加者30組	①NP7「07」5627人実施、参加者22名 ②親子ふれあい教室を12クール実施、参加者88組、BPを7クール実施、参加者69組 ③BP2を3クール実施、参加者32組

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	①親教育プログラム（Nobodys Perfect）の参加者数（組） ②親子ふれあい講座（ベビープログラム、親子ふれあい教室）の参加者数（組） ③検討及び検討結果の実施（アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	①24組 ②212組 ③検討の実施	①24組 ②212組 ③検討結果の実施	①24組 ②212組 ③検討結果の実施	①24組 ②212組 ③検討結果の実施	A
		実績値	①24組 ②170組 ③—	①8組 ②115組 ③検討の実施	①14組 ②116組 ③17組	①15組 ②230組 ③検討結果の実施	①22組 ②189組 ③検討結果の実施	
		評価		未達成	未達成	達成	達成	

事業コード	103040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	仕事と子育ての両立を支援するため、ファミリー・サポート・センター事業の推進とともに、医療施設等での病児保育対応を検討します		①子育て世代が仕事と育児を両立し、安心して働くことができる環境の整備及び地域での子育て支援の充実のためのファミリー・サポート・センター事業の推進 ②会員数の増加、特に援助会員確保のための市民へのPR、会員への研修 ③ファミリー・サポート・センターにおける病児・病後児預かりの実施 ④事業内容の検討・実施 ⑤病児・病後児保育の実施・開設支援	①NPO法人委託による事業実施（通常の預かり、病児預かり） ②広報等による市民啓発及び援助・依頼会員募集 ③病児保育をファミリーサポートセンターにおいて実施（利用基準等制限有） ④病児保育をファミリーサポートセンターにおいて実施（利用基準等制限有）、実績0 病児保育実施に係る課題の整理 ⑤援助会員向けの研修を実施。センター事務局との意見交換・情報共有の実施 ⑥医療機関での実施の可能性について研究（補助・助成）	①NPO法人委託による事業実施（通常の預かり、病児預かり） ②広報等による市民啓発及び援助・依頼会員募集 ③病児保育をファミリー・サポート・センターにおいて実施（利用基準等制限有）、実績0 ④援助会員向けの研修を実施。センター事務局との意見交換、情報共有の実施 ⑤民間保育所において病児保育の実施に向けた検討。医療機関に対し連携依頼を行い、補助内容の見直しを実施。	①NPO法人委託による事業実施（通常の預かり、病児預かり） ②広報等による市民啓発及び援助・依頼会員募集 ③病児保育をファミリー・サポート・センターにおいて実施（利用基準等制限有）、実績0件 ④援助会員向けの研修を実施。センター事務局との意見交換、情報共有の実施 ⑤民間保育所にて病児保育の実施。医療機関に対し連携依頼を行い、補助内容の見直しを実施。（病児補助実績：0件）	①NPO法人委託による事業実施（通常の預かり、病児預かり） ②広報等による市民啓発及び援助・依頼会員募集 ③病児保育をファミリー・サポート・センターにおいて実施（利用基準等制限有）、実績0件 ④援助会員向けの研修を実施。センター事務局との意見交換、情報共有の実施 ⑤民間保育所にて病児保育の実施。医療機関に対し連携依頼を行い、補助内容の見直しを実施。（病児補助実績：1件（診断書））
担当課	子ども支援課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	103010	地域の子育て支援の場と連携し、親子の育ちの学び、相談・交流の場を充実させます					
	104050	保育所や医療施設等での病児・病後児保育対応を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	①ファミリー・サポート・センター事業 会員数（援助会員含む）（人）	目標値	－	①1,018人	①1,090人	①1,166人	A
		実績値	①946人	①1,106人	①1,103人	①1,165人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	103050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	学校施設を有効活用して多治見市放課後児童クラブを全小学校区で推進します		①たじっこクラブの実施、運営 ②修繕等環境改善 ③評価委員会 ④定員の見直し ⑤仮設校舎への引越（笠原）	①全13小学校14クラブでたじっこクラブの実施、運営 ②選定委員会（評価）12月に開催 ③エアコンの更新を実施	①たじっこクラブの実施、運営 ②エアコンの設置や更新 ③選定委員会（評価） ④【追加】利用負担金等の見直し検討	①たじっこクラブの実施、運営 ②利用負担金等の見直し（条例改正） ③定員の見直し（3クラブ） ④Wi-Fiの設置（2クラブ） ⑤評価委員会の開催 ⑥選定委員会（プロポーザル審査会）を開催しR5～R9の運営法人4者を決定	①たじっこクラブの実施、運営 ②修繕等環境改善 ③評価委員会の開催（11月） ④利用負担金、開所時間の変更 ④定員増（昭和、精華、小泉）
担当課	教育推進課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	103060	学校施設を有効活用して多治見市放課後児童クラブを全小学校区で推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	たじっこクラブの利用児童の率（全児童 における利用率）（％）	目標値	－	24.4%	24.4%	24.4%	A
		実績値	24.4% (1,336/5,469)	19.6% (1,044/5,323)	23.1% (1,198/5,195)	24.8% (1,251/5,047)	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	未達成	未達成	達成	達成	

事業コード	103060		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	児童虐待、配偶者などからの暴力への対応をはじめ、家庭や女性に関わる相談や自立に向けた支援をします		①家庭相談 ②ひとり親相談（自立支援事業含む）及び自立支援プログラムの作成による支援 ③女性相談 ④虐待対応専門員の配置 ⑤ヤングケアラー支援（調査結果に基づく支援）	①家庭相談随時実施 ②ひとり親相談随時実施 ③女性相談随時実施 ④家庭総合拠点を設置（４/１）、虐待専門員を配置	①家庭相談随時実施 ②ひとり親相談随時実施 ③女性相談随時実施 ④家庭総合拠点を運営	①家庭相談随時実施 ②ひとり親相談（自立支援事業含む）及び自立支援プログラムの作成による支援随時実施 ③女性相談随時実施 ④虐待対応専門員の配置 ⑤ヤングケアラー支援（調査結果に基づく支援）随時実施、啓発事業実施	①家庭相談 4,737件 ②ひとり親相談（自立支援事業含む）及び自立支援プログラムの作成による支援随時実施 ③女性相談 1,589件 ④虐待対応件数 79件 ⑤ヤングケアラー支援（調査結果に基づく支援）随時実施、啓発事業実施 ⑥民生児童委員への研修会開催 8/29
担当課	子ども支援課						
関連課	福祉課						
８次総との関係 （コード・事業名）	102070	児童虐待、配偶者などからの暴力への対応をはじめ、子どもや家庭に関わる相談や自立に向けた支援をします					

■重要成果指標（ＫＰＩ）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
Ｋ Ｐ Ｉ	①家庭相談の相談件数（件） ②ひとり親相談（自立支援事業含む）の相談件数（件） ③女性相談の相談件数（件） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	①3,000件 ②500件 ③2,000件	①3,000件 ②500件 ③2,000件	①3,000件 ②500件 ③2,000件	①3,000件 ②500件 ③2,000件	Ａ
		実績値	①3,367件 ②671件 ③2,113件	①3,352件 ②768件 ③2,865件	①4,444件 ②574件 ③2,761件	①3,884件 ②365件 ③1,984件	①4,737回 ②197回 ③1,589回	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	103070		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	地域や企業と連携し、子どもの未来を応援するための事業を実施します		①調査の実施・対応策の検討、および現事業見直しの検討（拠点数拡充、食堂運営策拡充） ②対策事業（学習支援拠点、子ども食堂運営支援、施策の周知）の実施及び内容の充実	①学習支援事業実施（集合型13名、訪問型2世帯） 学習支援事業内容を見直し、集合型及び訪問型を包括して委託事業化、実施会場についても見直しを実施。 ②子ども食堂運営支援（補助金交付：1件、新規立上相談支援）	①学習支援事業：民間事業所への委託により事業を実施し適正に運営（集合型21名、訪問型計4世帯）。令和4年度から事業拡充の決定（実施拠点増設、対象年齢の拡大）。 ②子ども食堂運営支援補助金交付（継続1件・新規1件）。子ども食堂活動団体交流会を多治見市社会福祉協議会と共催	①学習支援事業をヤマカまなびパーク、旭ヶ丘公民館の2か所で開催。令和4年度から対象年齢を小学校5年生から中学校3年生までに拡大。25人利用。 ②子ども食堂運営支援補助金を交付（継続2件、新規2件）。子ども食堂活動団体交流会を多治見市社会福祉協議会が開催。	①学習支援事業をヤマカまなびパーク、旭ヶ丘公民館の2か所で開催。令和4年度から対象年齢を小学校5年生から中学校3年生までに拡大。25人利用。 ②子ども食堂運営支援補助金を交付（継続2件、新規2件）。子ども食堂活動団体交流会を多治見市社会福祉協議会が開催。
担当課	子ども支援課						
関連課	教育推進課、くらし人権課、福祉課						
８次総との関係 （コード・事業名）	103050	子ども食堂や学習支援など、子どもの未来を応援する事業を実施します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
Ｋ Ｐ Ｉ	学習支援の対象者及び開催場所の拡充（アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	Ａ
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	103075		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	給付型奨学金制度により、経済的に進学が困難な世帯の子の進学を支援します		①大学生向け奨学金給付事業 １学年６人 １人当たり年額 30万円 ②高校入学準備資金給付事業 人数20人 １人当たり5万円	①大学生向け奨学金給付事業 １学年４人 １人当たり年額30万円 ②高校入学準備資金給付事業 人数20人 １人当たり5万円	①大学生向け奨学金給付事業 給付者数14人（うち新規4人） 給付額4,200千円（1人当たり30万円） ②高校入学準備資金給付事業 給付者数20人 給付額1,000千円（1人当たり5万円） ③給付者全員と面談。給付の効果等について聴取。	①大学生向け奨学金給付事業 給付者数14人（うち新規3人） 給付額4,200千円（1人当たり30万円） ②高校入学準備資金給付事業 給付者数20人 給付額1,000千円（1人当たり5万円） ③給付者全員と面談。給付の効果等について聴取。	①大学生向け奨学金給付事業 給付者数12人（うち新規3人） 給付額3,600千円（1人当たり30万円） ②高校入学準備資金給付事業 給付者数20人 給付額1,000千円（1人当たり5万円） ③給付者全員と面談。給付の効果等について聴取。
担当課	教育総務課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	103070	給付型奨学金制度により、経済的に進学が困難な世帯の子の進学を支援します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	給付型奨学金給付人数（人）	目標値	－	4人	4人	4人	A
		実績値	4人	4人	6人	6人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	103090		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	地域におけるまちづくり活動を通して青少年健全育成を推進します		①各小学校区青少年まちづくり市民会議が中心となった地域に合った事業の実施 ②子どもたちが活動し、意見発表できる場の提供（わたしの主張大会・青少年まちづくり市民大会等） ③青少年健全育成活動についての定期的な情報提供の実施 ④「挨拶で絆の日」運動の実施と定着 ⑤「花いっぱい運動」の展開と、地域と学校（子ども）の関わりを強化	①各小学校区青少年まちづくり市民会議が中心となった地域に合った事業の実施 ②わたしの主張大会と青少年まちづくり市民大会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 ③青少年育成だよりを3月に発行 ④「挨拶で絆の日」を6月と10月に実施。関係団体からも参加者多数 ⑤「花いっぱい運動」を全市で展開。学校によっては対応できないところもあったが、青少年まちづくり市民会議を中心に、地域の子どもを巻き込み運動を展開	①各小学校区青少年まちづくり市民会議が中心となった地域に合った事業の実施 ②子どもたちが活動し、意見発表できる場の提供（わたしの主張大会・市民大会） ③青少年健全育成活動についての定期的な情報提供の実施 ④「挨拶で絆の日」運動の実施と定着 ⑤「花いっぱい運動」の展開と、地域と学校（子ども）の関わりを強化	①各小学校区青少年まちづくり市民会議が中心となった地域に合った事業の実施 ②子どもたちが活動し、意見発表できる場の提供（わたしの主張大会・市民大会） ③青少年健全育成活動についての定期的な情報提供の実施 ④「挨拶で絆の日」運動の実施と定着 ⑤「花いっぱい運動」の展開と、地域と学校（子ども）の関わりを強化	①各小学校区青少年まちづくり市民会議が中心となった地域に合った事業の実施 ②子どもたちが活動し、意見発表できる場の提供（わたしの主張大会・市民大会） ③青少年健全育成活動についての定期的な情報提供の実施 ④「挨拶で絆の日」運動の実施と定着 ⑤「花いっぱい運動」の展開と、地域と学校（子ども）の関わりを強化
担当課	教育推進課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	103020	学校・保護者・地域が協働して子どもの成長を支えます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	わたしの主張大会、青少年まちづくり市 民大会への参加者数（人）	目標値	－	727人	727人	727人	B
		実績値	727人 (459+268)	30人	29人 (コロナ禍により大会中止)	約500人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	達成	

事業コード	103100		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	児童館整備計画に基づいた施設の整備を行います		①施設整備(設計) ②整備計画の見直し ③施設整備	①地元説明会の開催(3回)	①地元と協議を適宜実施(4回)	①地元と協議を適宜実施(5回)	現計画対象児童館の対応完了(3月)、公共施設適正配置計画に一元化する方針を決定(1月)
担当課	子ども支援課						
関連課	建築住宅課、公共施設管理課、文化スポーツ課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	603020	公共施設長寿化計画に基づき、施設を計画的に保全し、長寿化を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	児童館整備計画に基づいた整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	B
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	104010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	きめ細やかな教育を行うために、30人程度学級を中学校全学年で実施します		①中学校での30人程度学級編制の実施(全学年県費) ②教職員研修の実施 ③人財確保のための対策を実施 令和5年度以降は全学年県費で実施されるため、完了	①中学校での30人程度学級編制を全学年で実施 ②市費非常勤講師研などの教職員研修を実施 ③11月の講師説明会で当市制度のPRを実施	①中学校での30人程度学級編制の実施(1年は県費、2・3年は市費で全学年で実施) ②5回の市費非常勤講師研修などの教職員研修を実施 ③人財確保のための対策を実施	①中学校での30人程度学級編制の実施(1、2年は県費、3年は市費で全学年で実施) ②5回の市費非常勤講師研修などの教職員研修を実施 ③人財確保のための対策を実施	①中学校全学年で30人程度学級編制が県費で実施されたため、市費での確保は終了。
担当課	教育推進課						
関連課	教育研究所						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)							

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	少人数学級に対する評価アンケート調査 結果	目標値	－	3.6	3.6	3.6	B
		実績値	3.6（対象校教員への評価アンケートの 全平均得点）	3.3	3.5	3.5	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	104020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	習慣向上プロジェクトたじみプランを推進し、生活習慣、学習習慣及びまちづくり意識の向上を図ります		①学習習慣 ・幼保における「いきいき運動あそび」の実施 ・「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善 ・計画的・主体的に取り組む家庭学習の推奨 ・ICTを効果的に活用した学習 ②生活習慣 ・全幼稚園・小・中学校における、よりよい習慣づくりをめざす「たじっ子チャレンジ」の活用 ・習慣向上（生活・学習・運動）に関する情報紙による啓発 ③運動習慣 ・幼保における「いきいき運動遊び」の実施 ・運動に挑戦する「たじっ子CityCup」の実施	①-1幼保小中学校において、コロナウイルス感染予防に配慮しながら「いきいき運動あそび・脳活・スキルアップ学習」の実施 ①-2個に応じた多様な学習方法の充実を目指し、管理職研修、導入研修、活用推進研修を実施 ・「TTnet」の運用開始 ②小中学校における生活習慣向上の推進 ・モデル園・モデル小・中学校にて「たじっ子チャレンジ」の活用 ・推進委員会にて実践交流及び改善案の検討 ・習慣向上に関する情報紙「いきいき通信」を発行し、保護者への啓発 ③ボランティア等地域活動への参加状況の把握と啓発	①-1感染症予防に配慮しながら「いきいき遊び・脳活・スキルアップ学習」の実施 ①-2個に応じた多様な学習方法の充実を目指した研修を実施 ・タブレットを活用した学習方法の支援実施（活用研修と「TTnet」の活用） ②小中学校における生活習慣向上の推進 ・全幼稚園・小・中学校にて「たじっ子チャレンジ」の活用推進 ・習慣向上推進委員会の実施（2回） ・情報誌の発行（2回） ③ボランティア等地域活動への参加状況の把握と啓発	①-1感染症予防に配慮しながら「いきいき遊び・脳活・スキルアップ学習」の実施 ①-2個に応じた多様な学習方法の充実を目指した研修を実施 ・タブレットを活用した学習方法の支援実施（活用研修と「TTnet」の活用） ②小中学校における生活習慣向上の推進 ・全幼稚園・小・中学校にて「たじっ子チャレンジ」の活用推進 ・習慣向上推進委員会の実施（2回） ・情報誌の発行（2回） ③ボランティア等地域活動への参加状況の把握と啓発	①学習習慣 ・幼保における「いきいき運動あそび」の実施 ・「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善 ・計画的・主体的に取り組む家庭学習の推奨 ・ICTを効果的に活用した学習 ②生活習慣 ・全幼稚園・小・中学校における、よりよい習慣づくりをめざす「たじっ子チャレンジ」の活用 ・習慣向上（生活・学習・運動）に関する情報紙による啓発 ③運動習慣 ・幼保における「いきいき運動遊び」の実施 ・運動に挑戦する「たじっ子CityCup」の実施
担当課	教育研究所						
関連課	教育推進課						
8次総との関係 (コード・事業名)	105030	子どもの運動習慣・学習習慣・生活習慣の向上を図ります					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価	
KPI	ICTを活用した学習状況に関する設問で「ほぼ毎日」と回答した学校数（校） ※小6・中3に対する前年度の実施状況	目標値	小学校13校 中学校8校	小学校13校 中学校8校	小学校13校 中学校8校	小学校13校 中学校8校	B	
		実績値	小学校3校 中学校3校	小学校6校 中学校4校	小学校3校 中学校1校	小学校12校 中学校8校		小学校13校 中学校8校
		評価	未達成	未達成	未達成	達成		
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標							

事業コード	104030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	学校や家庭での食育を進めるとともに、給食のアレルギー対応を推進します		①朝食摂取実態調査 ②子どもへの働きかけ（施設見学、授業、給食時間等） ③家庭への働きかけ（給食だより、栄養講座等、PR展開催） ④食育推進委員会と連携した給食のアレルギー対応の推進 ⑤安心安全な県内・市内産の食材を積極的に使用 ⑥食のうながっぱプロジェクトの実施	①朝食摂取率の調査結果は、小学校90.2%、中学校92.3% ②給食だより11回配布、新型コロナウイルス感染症のため栄養講座開催なし、オンライン講話2回（池田小）、Instagramで情報発信 ③家庭科授業9回、給食時の学級活動30回、特別活動5回、その他1回、短学活27回 ④養正小学校除去食対応開始 ⑤県内産の食材利用率（6月データなし、11月28.1%） ⑥新型コロナウイルス感染症により講座開催。食育だよりに森先生のコラムを掲載	①朝食摂取実態調査実施（小学校1校、中学校1校） ②給食だより配付（11回）、PTA食育セーター見学・講座開催（4回）、親子食育講座開催（1回） ③家庭科（8回）、学級活動（13回）、特別活動（31回）、その他科目（10回）、短学活（9回）、食育センター施設見学と併せ、教科に関連した食育を実施（4校255人） ④多治見中学校除去食対応開始。令和4年度からの昭和小学校近接校対応調理場除去食対応開始に向け準備 ⑤安心安全な県内産の食材を積極的に使用 ⑥学校給食公式Instagramへ森裕子氏コラム掲載。森裕子氏と連携し、親子食育講座・PTA講座開催（3回）	①朝食摂取実態調査実施（小学校2校、中学校1校） ②給食だより配付（11回）、PTA食育セーター見学・講座開催（1回）、親子食育講座開催（2回）、その他科目4回、短学活5回 ③家庭科（18回）、学級活動（42回）、特別活動（20回）、その他科目（4回）、短学活（9回）、食育センター施設見学において、教科に関連した食育を実施（13校28クラス） ③給食だより配付（12回）、PTA食育セーター見学・試食会・栄養講座（18回）、親子食育講座開催（3回） ④精華愛児幼稚園、南姫小、南姫中、小泉小、小泉中除去食対応開始。令和6年度から、明和幼稚園、笠原幼稚園、共栄小、根本小、精華小、陶都中学校、笠原小、笠原中、北栄小、北陵中除去食対応開始に向け準備 ⑤安心安全な県内産、市内産食材を使用 ⑥森裕子氏と連携した中学生向け食育講座（3回）	①朝食摂取実態調査実施（小学校2校、中学校1校） ②家庭科57回、学級活動72回、特別活動2回、その他科目4回、短学活5回 ③給食だより配付（12回）、PTA食育セーター見学・試食会・栄養講座（18回）、親子食育講座開催（3回） ④精華愛児幼稚園、南姫小、南姫中、小泉小、小泉中除去食対応開始。令和6年度から、明和幼稚園、笠原幼稚園、共栄小、根本小、精華小、陶都中学校、笠原小、笠原中、北栄小、北陵中除去食対応開始に向け準備 ⑤安心安全な県内産、市内産食材を使用 ⑥森裕子氏と連携した中学生向け食育講座（3回）
担当課	食育推進課						
関連課	保健センター						
8次総との関係 (コード・事業名)	105100	子どもの心身の健康を支える食育を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	栄養講座の開催回数（回）	目標値	－	16回	16回	16回	A
		実績値	16回	Webで1回	5回	31回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	達成	

事業コード	104040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	子どもの健康・体力づくりたじみプランに基づき、運動が好き・楽しい・得意になる教育を推進します		①習慣向上推進委員会における、子どもの運動習慣向上を図る取組の検討 ②小学校におけるたじみ運動技能スタンダードを活用した取組 ③子どもが運動の楽しさを味わうことができる取組の推進 ④体力テストの結果分析を基にした「健康・体力アッププラン」の作成・実施・検証	①小学校におけるたじみ運動技能スタンダードの充実 ②1幼児期におけるいきいき運動あそびの充実・体力向上推進器具の購入及び修繕 ②-2コロナ禍のため体力テストは中止 ③12月と2月に子どもの習慣向上推進委員会を開催 ④-1各園・学校でコロナウイルス感染予防に配慮しながら「健康・体力アッププラン」の実施 ④-2習慣向上に関する情報紙「いきいき通信」の発行による啓発	①小学校におけるたじみ運動技能スタンダード（なわとび版）の活用 ②-1幼児期におけるいきいき運動あそびの指導 ②-2体力テストの結果分析による、重点項目を明確にした取組の推進 ③子どもの習慣向上推進委員会の運営 ④-1各園・学校での「健康・体力アッププラン」の実施 ④-2子どもの習慣向上に係る情報紙の発行による啓発	①小学校におけるたじみ運動技能スタンダード（なわとび版）の活用 ②-1幼児期におけるいきいき運動あそびの指導 ②-2体力テストの結果分析による、重点項目を明確にした取組の推進 ③子どもの習慣向上推進委員会の運営 ④-1各園・学校での「健康・体力アッププラン」の実施 ④-2子どもの習慣向上に係る情報紙の発行による啓発	①習慣向上推進委員会における、子どもの運動習慣向上を図る取組の検討 ②小学校におけるたじみ運動技能スタンダードを活用した取組 ③子どもが運動の楽しさを味わうことができる取組の推進 ④体力テストの結果分析を基にした「健康・体力アッププラン」の作成・実施・検証
担当課	教育研究所						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	105030	子どもの運動習慣・学習習慣・生活習慣の向上を図ります					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	全国体力・運動能力・運動習慣等調査の 体力合計点（Tスコア：全国平均が50） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	小5・中2とも Tスコア 50以上	小5・中2とも Tスコア 50以上	小5・中2とも Tスコア 50以上	小5・中2とも Tスコア 50以上	B
		実績値	<小5> 男子48.6、女子47.9 <中2> 男子50.2、女子50.6	全国体力・運動能力、運動習慣等調査 中止	<小5> 男子49.1、女子49.7 <中2> 男子49.5、女子50.7	<小5> 男子50.8、女子50.5 <中2> 男子50.8、女子51.2	<小5> 男子50.9、女子49.7 <中2> 男子50.5、女子50.6	
		評価		未達成	未達成	達成	未達成	

事業コード	104050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	インクルーシブ教育（支援児包容教育）を推進し、子どもの自立に向け、個別の教育的ニーズに応じた支援を行います		①キキョウスタッフの配置 （小）39人（中）4人 ①-2キキョウスタッフの効果的な活用（校外活動随行等） ②インクルーシブ教育（支援児包容教育）の推進内容 ・インクルーシブ教育（支援児包容教育）推進委員会の開催 ・特別支援教育コーディネーターリーダー研修会の実施 ・通級指導教室による指導のさらなる充実 ・専門家や関係機関による巡回相談、発達相談の実施	①キキョウスタッフの配置 （小）38人（中）1人 ①-2校外活動随行等キキョウスタッフの効果的な活用を推進 ②インクルーシブ教育（支援児包容教育）を推進 ・インクルーシブ教育（支援児包容教育）推進委員会を3回開催 ・特支コーディネーターリーダー研修会はコロナ禍で未実施。 ・通級指導教室による指導のさらなる充実 ・専門家や関係機関による巡回相談（92回、幼保小中で469人）、発達相談の実施（年35回）	①キキョウスタッフは、小学校に34人（欠員4人）、中学校に1名配置をし、校外での活動にも随行。 ②年3回（6月、12月、3月）インクルーシブ教育推進委員会を開催。 ・年4回（5月、7月、11月、2月）特別支援教育コーディネーター研修会を開催。 ・中学校における発達通級開設に向けて準備。 ・養正小学校を会場校にして通級指導研修会の授業研究を行う。 ・年4回、559人の園児、児童生徒の巡回相談を実施。	①キキョウスタッフの配置は、（小）38人（中）3人と配置（共に1名欠員）し、校外での活動にも随行。 ②インクルーシブ教育推進委員会を3回（7月、12月、3月）開催し、議事録を公開するだけでなく、市内小中学校や関係機関に会議をまとめた通信を作成し配布。 ・特別支援教育コーディネーター（リーダー）研修会（5月、7月、11月、2月）を実施し、校区内での指導の方向性を決めたり交流したりする。また、講師を呼んで専門を高める講話を実施。 ・通級指導教室による指導のさらなる充実のために根本小、養正幼稚園を会場にして実践研修会を行う。また、中学校通級生徒やその保護者、在籍校に対して調査を行い、今後の指導方法や家庭との連携について検討する。 ・4回の巡回相談にて、402名の相談に応じる。発達相談は、40回（40名）実施。	①キキョウスタッフの配置は、（小）39人（中）6人と配置（共に1名欠員）し、校外での活動にも随行。 ②インクルーシブ教育推進委員会を3回（7月、12月、3月）開催し、議事録を公開するだけでなく、市内小中学校や関係機関に会議をまとめた通信を作成し配布。 ・特別支援教育コーディネーター研修会（5月、7月、8月、11月、2月）を実施し、校区内での指導の方向性を決めたり交流したりした。また、講師を呼んで専門を高める講話を実施。 ・通級指導教室による指導のさらなる充実のために養正小、昭和幼稚園を会場にして実践研修会を行った。また、中学校通級生徒やその保護者、在籍校に対して調査を行い、今後の指導方法や家庭との連携について検討した。 ・年間4回の巡回相談にて、392名の相談に応じる。発達相談は、40回（40名）実施。 ・4回の巡回相談にて、402名の相談に応じる。発達相談は、40回（40名）実施。
担当課	教育相談室						
関連課	教育推進課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	105070	インクルーシブ教育を推進し、多様な教育的ニーズに応じた支援を実施します					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	スマイルブックの所持率（スマイルブックの所持者／対象者）（％） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	47.8%	47.8%	47.8%	47.8%	A
		実績値	47.8% (320/669)	58.7% (425/724)	48.5% (465/958)	43.3% (461/1,063)	46.4% (354/762)	
		評価		達成	達成	未達成	未達成	

事業コード	104060		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	小中学校の英語教育を充実させます		①-1特別な教育課程の実施（笠原小学校） ・小学校５・６年生で年間70時間の外国語科の授業実施 ・小学校３・４年生で年間35時間の外国語活動の授業実施 ①-2教員研修会による研究 ②小学校での積み上げを生かした中学校での英語科指導	①-1特別な教育課程の実施（笠原小学校） ・小学校５・６年生で年間70時間の外国語科の授業実施 ・小学校３・４年生で年間35時間の外国語活動の授業実施 ・各校にて教育課程を見直し、授業時間を確保 ①-2教員研修会による研究 ②小学校での積み上げを生かした中学校での英語科指導	①-1特別な教育課程の実施（笠原小学校） ・小学校５・６年生で年間70時間の外国語科の授業実施 ・小学校３・４年生で年間35時間の外国語活動の授業実施 ①-2教員研修会による研究 ②小学校での積み上げを生かした中学校での英語科指導	①-1特別な教育課程の実施（笠原小学校） ・小学校５・６年生で年間70時間の外国語科の授業実施 ・小学校３・４年生で年間35時間の外国語活動の授業実施 ①-2教員研修会による研究 ②小学校での積み上げを生かした中学校での英語科指導	①-1特別な教育課程の実施（笠原小学校） ・小学校５・６年生で年間70時間の外国語科の授業実施 ・小学校３・４年生で年間35時間の外国語活動の授業実施 ①-2教員研修会による研究 ②小学校での積み上げを生かした中学校での英語科指導
担当課	教育研究所						
関連課	教育推進課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	105060	小中学校の英語教育を充実させます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	笠原小学校を中心とした小学校外国語教 育研修会の実施回数（回）	目標値	－	3回	3回	3回	A
		実績値	3回	2回 （1回中止）	3回	3回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	達成	達成	

事業コード	104070		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	郷土を愛する学習を学校の授業及び土曜学習講座により推進します		①土曜学習講座を実施 ・多治見市の産業や文化等を学べる講座の充実 ②-1小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」の大改訂作業 ②-2各学校での実施状況を把握すると共に、その充実を図れるよう支援	①土曜学習講座を実施 ・多治見市の産業や文化等を学べる講座を4回開催 ②-1小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」の小改訂を実施 ②-2各学校での実施状況を把握すると共に、その充実を図れるよう支援	①土曜学習講座を実施 ・多治見市の産業や文化等を学べる講座を6回実施 ②-1小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」の小改訂を実施 ②-2各学校での実施状況を把握すると共に、その充実を図れるよう支援	①土曜学習講座を実施 ・多治見市の産業や文化等を学べる講座を8回実施 ②-1小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」の小改訂を実施 ②-2各学校での実施状況を把握すると共に、その充実を図れるよう支援	①土曜学習講座を実施 ・多治見市の産業や文化等を学べる講座を11回実施 ②-1小学校社会科副読本「わたしたちの多治見市」の大改訂を実施 ②-2各学校での実施状況を把握すると共に、その充実を図れるよう支援
担当課	教育研究所						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	105090	学校の授業及び土曜学習講座により郷土を愛する学習を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価	
K P I	土曜学習講座の参加者（中学生ボランティアを含む）数（人）	目標値	－	700人	700人	700人	B	
		実績値	700人	261人 （9回計画 4回実施）	400人 （コロナ禍により中止多数）	550人 （コロナ禍による人数制限）		792人
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	未達成	未達成	未達成		達成

事業コード	104080		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	いじめや不登校の未然防止とともに、早期発見・早期対応に努めます		①不登校児童生徒適応指導、キキョウフレンドの活用 ・さわらび学級の運営、さわらびほっとタイム、「不登校の悩みを聞きます」の開催 ②ほほえみ相談員の配置、研修会の充実 ・全小学校 13人 全中学校 8人 ③ハイパーQの実施(年2回)と専門家講師に依る研修会の実施(1回) ・小学校4、5、6年 中学校1～3年(中3は1回のみ) ④スクールソーシャルワーカーを2名配置 ⑤さわらびほっとタイムを20回計画し、17回実施(コロナ禍で3回中止)。保護者会は1回実施。 ⑥市いじめ防止基本方針の運用 ⑦教育相談研修会の充実	①キキョウフレンドは7名登録も、コロナ禍で活用はなし。 ②ほほえみ相談員を配置した。研修会はコロナ禍のため中止。 ・全小学校13人 全中学校8人 ③年2回、ハイパーQを実施 ・小学校5、6年 中学校1～3年 ④スクールソーシャルワーカーを2名配置 ⑤さわらびほっとタイムを20回計画し、17回実施(コロナ禍で3回中止)。保護者会は1回実施。 ⑥市いじめ防止基本方針の運用 ⑦教育相談研修会は、コロナ禍のため、1回のみ実施。	①不登校児童生徒適応指導、キキョウフレンドの活用 ・初めて学校の夏季休業期間中も開級し、児童生徒の支援を実施。 ・コロナ禍でも、ほっとタイムも実施し、地域に出て悩み相談を受け付けると共に、小中学校にも出向き連携会を実施。 ・キキョウフレンドは、適応指導教室通級生とスポーツや学習を支援。 ②ほほえみ相談員の配置、研修会の充実 配置は充足。研修は3回実施(コロナ関係で2回中止) ・スキルアップを目的にほほえみ相談員だけの研修会を実施。 ③ハイパーQは年2回実施 ・1回目より2回目の方が学級満足群の割合が増加。 ④スクールソーシャルワーカーの配置は充足 ⑤スクールソーシャルワーカーの配置 ・各学校の見直し修正を実施。 ⑥教育相談研修会は2回実施(コロナ関係で2回中止) ・専門家による講演会も実施。	①不登校児童生徒適応指導、キキョウフレンドの交流を図るなど行事に参加し、通級生徒の交流を図ることができた。 ・さわらびほっとタイムは25回実施し、不登校に悩む保護者の相談を聞いたり、会場校区の学校に足を運び情報共有を行う。 ②ほほえみ相談員の配置、研修会の充実 ・全小学校 13人 全中学校 8人 ・夏季休業中には、臨床心理師を講師として「不登校児童生徒やその家庭対応」について研修会を実施。 ③ハイパーQの実施(年2回)と専門家講師に依る研修会の実施(1回) ・小学校4、5、6年 中学校1～3年(中3は1回のみ)学級満足群の数値が上がる。 ④スクールソーシャルワーカーの配置は充足。 ⑤市いじめ防止基本方針の運用 ⑥教育相談主任研修会を年3回実施。特に第三回目では、小から中への引継ぎを丁寧に行う。	①キキョウフレンドが、スポーツ大会、野外活動等の行事に参加し、通級生徒の交流を図った。 ・さわらびほっとタイムは25回実施し、不登校に悩む保護者の相談を聞いたり、会場校区の学校に足を運び情報共有を行ったりした。 ②ほほえみ相談員の配置、研修会の充実 ・全小学校 13人 全中学校 8人 ・夏休み中には、特別支援教育の専門家を講師として「支援・指導のむずかしい子を支えるためにできること」について研修会を実施。 ③ハイパーQの実施(年2回)と専門家講師に依る研修会の実施(1回) ・小学校4、5、6年 中学校1～3年(中3は1回のみ)学級満足群の数値が上がる。 ④スクールソーシャルワーカーの配置は充足。 ⑤市いじめ防止基本方針の運用 ⑥教育相談主任研修会を年3回実施。特に第三回目では、小から中への引継ぎを丁寧に行う。
担当課	教育相談室						
関連課	なし						
8次総との関係 (コード・事業名)	105080	いじめ・不登校の未然防止と対応の強化を進めます					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	①小中学校のいじめ解消率（％）②小中学校の不登校率（％） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	全国平均を上回っている	全国平均を上回っている	全国平均を上回っている	全国平均を上回っている	A
		実績値	①98.3％ ②小2.4％ 中7.8％ ※全てR4実績値	R2年12月末で95％の解消	R3年12月末で77.9％の解消	74％	①98.3％ ②小2.4％ 中7.8％ ※全てR4実績値	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	104100		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	教職員の資質を更に高めます		①指導力を高めるための教職員の研修事業の実施 ②市教育課題研究推進校、推進圏を指定し研究発表会を実施（根本小、市之倉小、北陵中） ③各幼稚園、各小中学校の研究会に対する指導・助言 ④教師塾セミナーの内容を充実させるための講師派遣	①指導力を高めるための教職員の研修事業の実施 ②コロナ禍のため、研究発表会を次年度以降に延期 ③各幼稚園、各小中学校の研究会に対する指導・助言 ④コロナ禍のため、教師塾セミナーは大学教授の講話を除き中止	①指導力を高めるための教職員の研修事業の実施 ②市教育課題研究推進校、推進圏を指定し研究発表会を実施（精華小、小泉中、笠原幼稚園） ③各幼稚園、各小中学校の研究会に対する指導・助言 ④コロナ禍のため、教師塾セミナーは縮小して実施。	①指導力を高めるための教職員の研修事業の実施 ②市教育課題研究推進校、推進圏を指定し研究発表会を実施（北栄小、脇之島小、南ヶ丘中） ③各幼稚園、各小中学校の研究会に対する指導・助言 ④コロナ禍のため、教師塾セミナーは縮小して実施。	①指導力を高めるための教職員の研修事業の実施 ②市教育課題研究推進校、推進圏を指定し研究発表会を実施（市之倉小、根本小、北陵中） ③各幼稚園、各小中学校の研究会に対する指導・助言 ④教師塾セミナーの内容を充実させるための講師派遣。
担当課	教育研究所						
関連課	なし						
8次総との関係 (コード・事業名)	106030	教職員の資質を更に高めます					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	市教育課題研究発表会の計画的な実施（校） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	小学校2校 中学校1校 幼稚園1園	小学校1校 中学校1校	小学校2校 中学校1校	小学校1校 中学校1校 幼稚園1園	A
		実績値	小学校2校 中学校1校	延期	小学校1校 中学校1校	小学校2校 中学校1校	小学校2校 中学校1校	
		評価		未達成	達成	達成	達成	

事業コード	104110	
基本計画 事業名	学校運営協議会の指定拡大、ボランティアの活用など、地域の「人財」を学校運営にいかします	
担当課	教育推進課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	103020	学校・保護者・地域が協働して子どもの成長を支えます
令和5年度計画 令和2年度実行内容・実績 令和3年度実行内容・実績 令和4年度実行内容・実績 令和5年度実行内容・実績		

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	コミュニティスクール指定校数（校）	目標値	－	6校	7校	8校	9校	A
		実績値	5校	8校	9校	10校	11校	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	104120	
基本計画 事業名	関係機関が連携し、登下校時の子どもの安全確保に努めます	
担当課	教育推進課	
関連課	道路河川課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		関係機関が連携し、登下校時の子どもの安全を確保します
令和5年度計画 令和2年度実行内容・実績 令和3年度実行内容・実績 令和4年度実行内容・実績 令和5年度実行内容・実績		

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	通学路安全推進協議会による危険個所調査での対応箇所（対応数／調査数）（％）	目標値	－	100%	100%	100%	A
		実績値	100% (50/50)	100%	100%	100%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	104130		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	各学校における創意工夫を重ねた特色ある教育活動を支援します		①学校教育活動充実推進事業 ・300千円を上限、学校の特色を生かすための事業に対する補助	①300千円を上限、学校の特色を生かすための事業に対する補助を実施。備品については共同購入で単価を下げる等工夫	①学校教育活動充実推進事業 全小中学校に対し、300千円を上限に学校の特色を生かすための事業への補助を交付	①学校教育活動充実推進事業 全小中学校に対し、300千円を上限に学校の特色を生かすための事業への補助を交付	①学校教育活動充実推進事業 全小中学校に対し、300千円を上限に学校の特色を生かすための事業への補助を交付
担当課	教育推進課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	105020	各学校における創意工夫を重ねた特色ある教育活動を支援します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	特色ある教育のための事業を推進 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	105010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	個別施設計画に基づき、老朽化した学校施設を計画的に整備します		③個別施設計画に基づく老朽化対策工事（大規模保全事業内対応）	①多治見市学校施設整備個別施設計画の策定 ②トイレ洋式化改修（小学校4校、中学校1校） ④管理関係室、空調機更新（小学校2校、中学校3校）	②老朽化した学校のトイレ改修を実施（小学校5校・中学校4校）※R1～R3；14校 ④老朽化した管理関係室空調機の更新（小学校3校・中学校2校）※R1～R3；10校	②老朽化した管理関係室空調機の更新（小学校4校、中学校1校）※R1～3；10校 ③個別施設計画に基づく老朽化対策工事（中学校3校） ③保全計画に基づく老朽化対応工事	①多治見市学校施設整備計画改定、公表 ②トイレ洋式化2期工事に向けた設計委託（中学校3校） ③保全計画に基づく老朽化対応工事
担当課	教育総務課						
関連課	公共施設管理課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	603020	公共施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に保全し、長寿命化を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	老朽化した学校施設の計画的な整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード			105020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績	
基本計画 事業名	学校施設の非構造部材の耐震化を進め、より安全な教育環境を整備します				①非構造部材耐震化（陶都中（校・体）、根本小（体）） （大規模保全事業内対応）	①非構造部材耐震化（昭和小） （大規模修繕事業内対応）	①北陵中（校舎棟・体育館）の非構造部材耐震化（外壁等改修工事）を実施。 ②【追加】陶都中（校舎棟・体育館）の非構造部材耐震化（外壁等改修工事）に着手。	②陶都中（校舎棟・体育館）の非構造部材耐震化（外壁等改修工事）を実施（2/3期）。 ③【追加】根本小（体育館）の非構造部材耐震化（外壁等改修工事）に着手。	①非構造部材耐震化 ・陶都中（校舎棟・体育館）の非構造部材耐震化（外壁等改修工事）を実施（3/3期） ・根本小（体育館）の非構造部材耐震化（外壁等改修工事）実施	
	担当課	教育総務課								
	関連課	公共施設管理課								
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	603020	公共施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に保全し、長寿命化を推進します								

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	学校施設の非構造部材の耐震化 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード			105030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	小泉小学校を建て替えます		完了		①小泉小学校の改築 ・校舎、体育館、プール棟建設	①小泉小学校の改築 ・仮設校舎解体工事実施、完了。 ・グラウンド整備工事実施、完了。	完了		
担当課	教育総務課								
関連課	教育推進課								
8次総との 関係 (コード・ 事業名)									

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	小泉小学校の建て替え （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	

事業コード	105040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	ＩＣＴを活用した教育環境を整備し、セキュリティ対策を含めた運用方針を策定します		①シンククライアントシステム更新、ファイルサーバ・ADサーバ更新 ②教職員校務用パソコン更新	①無線LAN環境及び充電保管庫整備（全21校） ②児童生徒用タブレット端末整備（全校全学年8117台）、教師用タブレット端末整備（560台）、大型提示装置整備（可動式、全校普通教室282台）、職員室モノクロプリンタ更新（14台） ③ファイルサーバー保守延長 ④岐阜県域統合型校務支援システム運用 ⑤ＩＣＴ環境整備方針及び運用方針の策定の検討	①職員室プリンタ 6台更新 ②岐阜県域統合型校務支援システム運用 ③ホームページサーバクラウド化及び更新	①シンククライアントシステム更新、ファイルサーバ・ADサーバ更新（令和４年度契約（令和４～５年度継続事業）） ②教職員校務用パソコン更新（令和４年度契約（令和４～５年度継続事業））	①シンククライアントシステム更新、ファイルサーバ・ADサーバ更新（令和４年度契約（令和４～５年度継続事業）） ②教職員校務用パソコン更新（令和４年度契約（令和４～５年度継続事業））
担当課	教育総務課						
関連課	教育推進課、情報課						
8次総との関係 (コード・事業名)	107040	ＩＣＴを活用した教育環境を整備・更新します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	ＩＣＴを活用した教育環境の整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	Ａ
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	105050		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	食育の拠点となる共同調理場「（仮称）食育センター」を南郷地区に整備します		完了	①見直し後の調理場整備計画に基づく学校給食調理場の施設整備 ・（仮称）食育センター建設工事（新型コロナウイルスス禍のため、工事はＲ３まで工期延長）	①見直し後の調理場整備計画に基づく学校給食調理場の施設整備 ・食育センター建設工事完成、供用開始（Ｒ3.8月）	完了	完了
担当課	食育推進課						
関連課	大畑調理場						
8次総との関係 (コード・事業名)							

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	（仮称）食育センターの建設 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	Ａ
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	105060		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	笠原校区における幼保小中一貫教育をさらに推進するため、小中一貫教育校（義務教育学校）の建設を進めます		①笠原義務教育学校の建設 ・仮校舎建設工事 ・笠原小の仮設校舎への引越し ・実施設計 ②設置に向けた調査・研究 ・PTA、教職員、地域の有識者、学識経験者等による検討委員会の開催（年2～6回）及び進捗状況の報告（年2～6回）	①笠原義務教育学校の建設 ・建設用地の選定（笠原小学校） ・建設検討委員会の設置、あり方検討 ②設置に向けた調査・研究 ・PTA、教職員、地域の有識者、学識経験者等による検討委員会を6回開催 ・中間報告書を教育長が受領（令和2年12月10日）	①義務教育学校の建設 ・笠原一貫教育研究会で整備基本構想を作成（R3.8月）、市の整備構想として策定（R3.9月）。 ・設計者選定プロポーザルの公募要領・選定審査基準を策定（R3.11月）。プロポーザル実施により設計者を選定（R3.1月）。 ・【追加】基本設計委託契約締結（R4.2月） ②設置に向けた調査・研究 ・PTA、教職員、地域の有識者等による一貫教育研究会を開催（検討4回・報告1回） ・整備構想案を策定、教育長が受領。（R3.8月）	①義務教育学校の建設 ・建築基本設計の完了（R5.8月） ・建築実施設計の着手（R5.9月～R6） ・小学校仮設校舎リース契約の締結（R4～R8） ②設置に向けた調査・研究 ・PTA、教職員、地域有識者等による一貫教育研究会を開催（報告4回） ③校名の内定【追加】 ・校名を「笠原小中学校」に内定	①義務教育学校の建設 ・建築実施設計完了（R6.11月） ・小学校仮設校舎リース契約の締結（R4～R8） ・仮設校舎の建設工事了完了（R6.1） ②設置に向けた調査・研究 ・PTA、教職員、地域の有識者等による一貫教育研究会を開催（報告5回） ③校名の決定 ・校名を「笠原小中学校」に決定（R5.9）
担当課	教育総務課						
関連課	教育推進課						
8次総との関係 （コード・事業名）	107030	笠原校区における幼保小中一貫教育を更に推進するため、小中一貫教育校（義務教育学校）を整備します					
	105010	幼保小中一貫教育を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	笠原小中一貫教育校の建設 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	201010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	たじみ健康ハッピープランに基づき、まち全体での健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を目指します		第3次たじみ健康ハッピープランについて、市民、関係団体、職域と連携して推進。各地区担当保健師等により、市民と連携した主体的に取り組む地域に拡大。 ①地域でのウォーキングや筋力アップ体操などの運動推進 ②野菜摂取や減塩などの適正な食生活の普及啓発 ③第2次自殺対策計画の策定。こころの相談、こころの体温計の周知とゲートキーパー研修の実施、関係機関との連携 ④第3次たじみ健康ハッピープラン策定 ⑤市民や職域での自主的な健康づくりを支援する事業の実施 ⑥第3次プラン策定に向けてキャラクターを利用した周知啓発方法の検討	①たじみ健康ハッピープラン推進会議：307感染症予防のため中止。各地区担当保健師等による健康づくり事業を実施。健康づくり推進員によるウォーキング：8回、筋力アップ：173回、らくらく筋力アップ体操（床、椅子バージョンの2種類）のDVD作成及び希望者に配布及びYouTube配信、アプリを利用したウォーキングキャンペーンを実施：483名参加 ②減塩応援店の拡大10店舗、減塩応援店及び野菜啓発協力店（飲食店、コンビニ等）：133店舗、食生活改善推進員による野菜摂取や減塩啓発：30回 ③庁内外の関係機関と連携した自殺対策施策を実施。ゲートキーパー研修2回	①たじみ健康ハッピープラン推進会議の開催1回。各地区担当保健師等による健康づくり事業を実施。健康づくり推進員によるウォーキング8回、筋力アップ154回 ②野菜レシビVer. 3を幼稚園、保育園、小・中学校に配布。減塩応援店一覧表を作成・配布、減塩応援店64店舗に減塩資料のQRコードを設置。減塩応援店及び野菜啓発協力店（飲食店、コンビニ等）132店舗、食生活改善推進員による野菜摂取や減塩啓発33回 ③庁内外の関係機関と連携した自殺対策施策を実施。ゲートキーパー研修1回 ④第2次ハッピープラン評価のため市民健康調査を実施。対象者：無作為抽出した0歳～70代までの各年代（合計3,250人）回答数2,289人、回収率70.4% ⑤自主的で積極的な健康づくりを応援する制度として健康マイレージ事業の実施309人	①健康ハッピープラン推進会議1回。 各地区担当保健師等による健康づくり事業の実施。 健康づくり推進員によるウォーキング 9回、筋力アップ238回。 ②保健センターのクックパット（料理アプリ）立ち上げ。 減塩応援店59店舗。 食生活改善推進員協議会と協働で公民館まつり等で野菜・減塩啓発7会場573名 ③庁内外の関係機関と連携した自殺対策施策を実施。 ゲートキーパー研修1回。 ④R3健康調査をもとに、専門家による評価や関係課・関係機関のヒアリング等を踏まえ最終評価。 ⑤市民の健康づくりを応援する健康マイレージ事業555人	①・健康づくり推進員によるウォーキング 8回、筋力アップ236回。 ・各地区担当保健師等による健康づくり事業の実施。 ②・保健センターのクックパット（料理アプリ）114品投稿。 ・食生活改善推進員協議会と協働で公民館まつり等で野菜・減塩啓発23会場2,199名、野菜アンケート11回661名に実施 ③・2次自殺対策計画策定（本部会議2回、ワーキング1回） ④・ゲートキーパー研修を学校関係者に1回実施 ⑤・第3次たじみ健康ハッピープラン策定（策定会議5回） ・専門家による評価指標設定、関係機関と連携し行動計画作成 ⑥市民・職域の健康づくりを応援する健康マイレージ事業1,275人（うち事業所参加は11事業所）、賞品協賛事業所23事業所 ⑦キャラクターを利用しR6に漫画等でプラン周知決定
担当課	保健センター						
関連課	保険衛生・福祉・高齢福祉・子育て支援・くらし人権・文化スポーツ・産業観光・道路河川・緑化公園・教育総務・教育推進・都市政策・総務・人事・秘書広報・税務・企業経済・建築住宅・生涯学習						
8次総との関係 （コード・事業名）	301010	まち全体での健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を目指します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
KPI	保健師等による地区健康づくり事業の開催回数（回）	目標値	－	570回	590回	610回	630回	C
		実績値	564回	405回	387回	526回 （コロナ禍による開催中止）	568回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	201020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	生活習慣病の予防や早期発見、重症化予防を推進します		①個別通知による受診勧奨 ②クーポン券（21歳子宮、41歳乳、大腸40歳がん検診、50歳54歳58歳62歳胃がん検診）による費用助成により若い年代への啓発 ・県大腸がん検診補助金廃止により40歳クーポン助成は市単で実施 ③有効性の高いがん検診の実施（胃内視鏡検診の実施） ④市民・関係団体・職域の協力により、若い世代からの生活習慣病予防の推進 ⑤医師会と連携し、糖尿病など生活習慣病の重症化を予防するため保健指導実施 ⑥がん患者医療用補正具購入費用助成事業の実施	①検診実施したがコロナ禍により受診者数対前年減少 ②無料検診799人受診（うち胃がん無料検診469人受診） ③胃内視鏡検査導入について医師会・検診業者と調整、令和4年度から導入予定 ④地区のイベント、全小中学生保護者へのチラシ配布など各種検診の啓発 ⑤特定健診要受診者への受診勧奨等生活習慣病の重症化予防を推進：116人	①多くの検診で受診者数対前年増加 ②無料検診719人受診 ③胃内視鏡検査導入について医師会・検診業者と調整、令和4年度から導入予定 ④地区のイベント、全小中学生保護者へのチラシ配布など各種検診の啓発 ⑤特定健診要受診者への受診勧奨等生活習慣病の重症化予防を推進：116人	①検診受診者数前年度から微増 ②無料検診623人受診 ③胃内視鏡検診10月から1月の間に実施、246人受診 ④地区のイベント、全小中学生保護者へのチラシ配布など各種検診の啓発 ⑤特定健診要受診者への受診勧奨等生活習慣病の重症化予防を推進：183人実施	①検診受診者数前年度から2,831人減少 ②無料検診513人受診 ③胃内視鏡検診326人受診 ④地区のイベント、全小中学生保護者へのチラシ配布など各種検診の啓発、集団がん検診のWeb予約開始 ⑤特定健診要受診者への受診勧奨等生活習慣病の重症化予防を推進：126人実施 医師会と共催でCKD予防セミナー開催116人
担当課	保健センター						
関連課	保険年金・高齢福祉						
8次総との関係 （コード・事業名）	301030	生活習慣病の予防や早期発見、重症化予防を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	各種健康診査・がん検診受診者数（人）	目標値	－	40,400人	41,200人	42,000人	B
		実績値	39,610人 (H30)	40,946人 (R1)	29,349人 (R2)	37,020人 (R4)	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	未達成	

事業コード	201040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	多治見市望まないタバコの被害から市民を守る条例に基づき、市民と共に健康及び安全な環境づくりを推進します		多治見市望まないタバコの被害から市民を守る条例の推進 ①条例の周知・推進 ②タバコの健康被害について周知 ③禁煙支援 ・禁煙外来治療費助成金の実施（対象者の拡大） ④若い年代における防煙教育	①受動喫煙防止ポスター・標語コンクールの実施（応募総数ポスター154、標語450）、市内コンビニに屋外の灰皿移設または撤去の依頼、飲食店や事業所用禁煙ステッカーの配付：53施設 ②母子及び成人保健事業における受動喫煙防止の啓発強化 ③子どもと妊婦を守るための禁煙外来治療費助成金10人届出7人助成、飲食店屋内禁煙化補助金1店舗	①3年度実施した受動喫煙防止ポスター・標語コンクール受賞作品のカレンダーを500枚作成・配布、小・中・高校向けに防煙教育の一環として条例周知DVDを作成、4年度配布予定。 ②母子及び成人保健事業における受動喫煙防止の啓発強化 ③子どもと妊婦を守るための禁煙外来治療費助成金8人届出2人助成、飲食店屋内禁煙化補助金0店舗	①小中学校に条例DVD配布 21校480人視聴 ②母子保健事業で新型タバコについてのチラシ配布、幼稚園・保育園で防煙紙芝居の実施及び保護者へのチラシ配布。 ③子どもと妊婦を守るための禁煙外来治療費助成金 4人届出 飲食店屋内禁煙化補助金最終年度のため、飲食店に個別通知し3店舗実施 ④【追加】駅南開発に伴う禁煙地区拡大	①・小中高で条例DVD視聴(小6 367人、中2 669人、高2 517人)・健康づくり推進員による地域での条例啓発18回1,270人 ②母子保健事業で新型タバコについてのチラシ配布。 ③20歳以上に対象拡大し禁煙外来治療費助成14人届出 5人助成 ④全幼稚園・保育園で防煙紙芝居の実施及び保護者へのチラシ配布。
担当課	保健センター						
関連課	全ての課						
8次総との関係 （コード・事業名）	301020	喫煙対策について市民と共に健康及び安全な環境づくりを推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	①4か月児健診におけるタバコの被害条 例を知っている人の割合（％） ②3歳児健診における父親の喫煙率 （％）	目標値 －	①5% ②30.3%	①10% ②30.2%	①15% ②30.1%	①20% ②30.0%	A
		実績値 ①－ ②30.4% (H30)	①29.8% ②29.1%	①41.6% ②29.4%	①39.7% ②31.5%	①48.3% ②31.4%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	未達成	未達成	

事業コード	202010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市民病院の医療体制を充実するとともに、産科の開設に向けた準備を進めます		①医療機器の整備更新 ②政策的医療の実施 ③指定管理者評価委員会による事業評価 ④人財確保に協力	①医療機器の整備更新 ②政策的医療の実施 ③指定管理者評価委員会による事業評価 ④人財確保に協力	①医療機器の整備更新 ②政策的医療の実施 ③指定管理者評価委員会による事業評価 ④人財確保に協力	①医療機器の整備更新 ②政策的医療の実施 ③指定管理者評価委員会による事業評価 ④人財確保に協力	①医療機器の整備更新 ②政策的医療の実施 ③指定管理者評価委員会による事業評価 ④人財確保に協力
担当課	保健センター						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	301040	産科開設など市民病院の医療体制を充実するとともに、夜間・休日の初期救急医療体制を継続します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	①市民病院の外来患者数、入院患者数（人） ②市民病院の医師数（人） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	①外来120,907人、入院62,803人 ②36人	①外来122,772人、入院63,950人 ②37人	①外来124,671人、入院65,118人 ②40人	①外来126,600人、入院66,311人 ②43人	A
		実績値	①外来117,268人、入院60,571人 ②28人 (平成30年度時点)	①外来111,567人、入院65,344人 ②35人	①外来115,215人、入院67,415人 ②37人	①外来124,700人、入院68,269人（見込） ②39人	①外来117,900人、入院62,070人（見込み） ②36人	
		評価		達成	達成	達成	未達成	

事業コード	202020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	休日・夜間における初期救急医療体制を継続します		①休日急病医療の実施 ②夜間在宅当番医制の実施 ③休日歯科医療の実施	①休日急病医療の実施 ②夜間在宅当番医制の実施 ③休日歯科医療の実施	①休日急病医療の実施 ②夜間在宅当番医制の実施 ③休日歯科医療の実施	①休日急病医療の実施 ②夜間在宅当番医制の実施 ③休日歯科医療の実施	①休日急病医療の実施 ②夜間在宅当番医制の実施 ③休日歯科医療の実施
担当課	保健センター						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	301040	産科開設など市民病院の医療体制を充実するとともに、夜間・休日の初期救急医療体制を継続します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	夜間・休日医療の継続実施 (アウトプット・定性評価) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	203010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	スポーツに親しむ機会を充実させ、生涯にわたり豊かなスポーツライフを楽しむ人を増やします		①ライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ活動の支援 ②地域スポーツ活動の支援 ③スポーツ観戦の機会の創出 ④スポーツを支える人材の育成 ⑤スポーツ情報の充実 ⑥ねんりんピック岐阜大会実行委員会の立ち上げ	①家族遊園や福祉施設での軽スポーツ体験等スポーツを楽しむ機会の提供 ②スポーツ推進委員の定例会において軽スポーツの研修を実施 ③バレーボールV2リーグ、卓球Tリーグ、中部実業団陸上競技選手権大会の開催等トップレベルの大会観戦機会を提供 ④スポーツ指導者講習会や生涯スポーツセミナーの開催 ⑤市ホームページや広報、TASA等により情報提供。学校開放利用団体向けメール発信システムを導入し ⑥ねんりんピック（延期）に向けバドルテニス大会、ぎふ清流レクリエーションフェスティバルを開催。	①家族遊園や地域での軽スポーツ体験等スポーツに親しむ機会の提供 ②スポーツ推進委員定例会において軽スポーツの研修を実施 ③バレーボールV2リーグ、日本ハンドボールリーグ、中部実業団陸上競技選手権大会等、トップレベルの大会会観戦機会を提供（卓球Tリーグは新型コロナウイルスにより中止） ④スポーツ指導者講習会や指導者向け講演会を開催（生涯スポーツセミナーは新型コロナウイルスにより中止） ⑤市ホームページや広報、TASA等により情報提供。ぎずなメールにより学校開放利用団体向け情報発信。 ⑥⑦ねんりんピック岐阜2021大会、ドリームベースボールは新型コロナウイルスにより中止。	①家族遊園（50人）、バドルテニス大会（86人）、グラウンドゴルフ大会（71）、うながっポーツの日（576人）、スポーツ体験フェスティバル（228人）、一斉ラジオ体操会（145人）等の軽スポーツや市民スポーツ大会（2536人）、健康マラソン（1004人）、市民野球祭（227人）等、ライフステージに応じたスポーツに親しむ機会の提供 ②スポーツ推進委員定例会において軽スポーツの研修を実施 ③バレーボールV2リーグ（約300人）、日本ハンドボールリーグ（約300人）、卓球Tリーグ（約500人）、中部実業団陸上競技選手権大会（約750人）等、トップレベルの大会会観戦機会を提供 ④スポーツ指導者講習会（41人）や指導者向け講演会（82人）・生涯スポーツセミナー（62人）を開催 ⑤市ホームページや広報、TASA等により情報提供。ぎずなメールにより学校開放利用団体向け情報発信。	①家族遊園（40人）、バドルテニス大会（92人）、グラウンドゴルフ大会（50）、うながっポーツの日（600人）、スポーツ体験フェスティバル（250人）、一斉ラジオ体操会（206人）等の軽スポーツや市民スポーツ大会（2708人）、健康マラソン（1013人）、市民野球祭（210人）等、ライフステージに応じたスポーツに親しむ機会の提供 ②スポーツ推進委員定例会において軽スポーツの研修を実施 ③バレーボールV2リーグ（約750人）、日本ハンドボールリーグ（約800人）、卓球Tリーグ（約900人）、中部実業団陸上競技選手権大会（約750人）等、トップレベルの大会会観戦機会を提供 ④スポーツ指導者講習会（41人）や指導者向け講演会（82人）・生涯スポーツセミナー（62人）を開催 ⑤市ホームページや広報、TASA等により情報提供。ぎずなメールにより学校開放利用団体向け情報発信。
担当課	文化スポーツ課						
関連課	子ども支援課、教育委員会、保健センター						
8次総との関係 （コード・事業名）	403010	スポーツに親しむ機会を充実させ、生涯にわたり豊かなスポーツライフを楽しむ人を増やします					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	市が主催するスポーツイベントの参加者数（人）	目標値	—	8,500人	8,500人	8,500人	8,500人	B
		実績値	7,257人 (H30)	247人	329人	6,773人	8,539人	
		評価		未達成	未達成	未達成	達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	203020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	幼少期からのスポーツ体験や競技スポーツ活動を支援するとともに、指導者の育成に努めます		①幼少期からの豊富なスポーツ体験の推進 ②学校と連携した運動機会の充実 ③ジュニア期のスポーツ推進策の実践 ④地域における子どものスポーツ活動の充実 ⑤トップアスリートによる育成支援 ⑥スポーツ指導者の育成	①親子で参加できるスポーツ教室等を開催。 ②ジュニア期のスポーツ活動ガイドラインの改訂を見据え教育委員会と意見交換会を実施。 ③ジュニア期のスポーツ活動ガイドラインに基づくクラブ活動の促進 ④地域の公民館等において多世代が楽しめる事業を実施 ⑤トップアスリートによるスポーツ教室等を開催。 ⑥スポーツ指導者講習会、生涯スポーツセミナーを開催。 ⑦選手強化のためスポーツ協会へ補助金を交付。 ⑧身体障がい者東濃ブロック大会は新型コロナウイルスにより中止。	①親子で参加できるスポーツ教室等を開催 ②小学校の朝活動や休み時間において運動時間を確保 ③ジュニア期のスポーツ活動ガイドラインに基づくジュニアクラブ活動の促進 ④公民館等において地域の多世代が楽しめるスポーツ事業を実施 ⑤陸上競技等トップアスリートによるスポーツ教室を開催 ⑥スポーツ指導者講習会の開催（生涯スポーツセミナーは新型コロナウイルスにより中止） ⑦東濃スポーツ大会優勝のための補助金を交付。東濃スポーツ大会連続優勝	①親子で参加できるスポーツ教室等を開催 ②小学校の朝活動や休み時間において運動時間を確保 ③部活動の地域移行に関し教育委員会等との検討会議を開催（10回）。併せてジュニア期のスポーツ活動ガイドラインを改訂。 ④公民館等において地域の多世代が楽しめるスポーツ事業を実施 ⑤選手強化のためスポーツ協会へ補助金を交付。児童・生徒の全国大会出場に係る経費の一部を補助。 ⑥スポーツ指導者講習会や指導者向け講演会・生涯スポーツセミナーを開催	①親子で参加できるスポーツ教室等を開催 ②小学校の朝活動や休み時間において運動時間を確保 ③部活動の地域移行に関し教育委員会等との検討会議を開催（10回）。併せてジュニア期のスポーツ活動ガイドラインの見直しについて検討。 ④公民館等において地域の多世代が楽しめるスポーツ事業を実施 ⑤選手強化のためスポーツ協会へ補助金を交付。児童・生徒の全国大会出場に係る経費の一部を補助。 ⑥スポーツ指導者講習会や指導者向け講演会・生涯スポーツセミナーを開催
担当課	文化スポーツ課						
関連課	子ども支援課、教育委員会、保健センター						
8次総との関係 （コード・事業名）	403010	スポーツに親しむ機会を充実させ、生涯にわたり豊かなスポーツライフを楽しむ人を増やします					
	403020	ハイレベルな競技に触れる機会を提供するとともに、競技スポーツを強化支援します					
	403030	スポーツ指導者や、スポーツ団体の設立・運営を支える人材を育成します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	スポーツ指導者講習会の参加者数（人）	目標値	—	250人	250人	250人	250人	C
		実績値	210人 (H30)	122人	59人	185人	90人	
		評価		未達成	未達成	未達成	未達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	203030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	老朽化した施設・設備の計画的な整備を実施し、快適で安全なスポーツ環境を整えます		①老朽化した施設の計画的な整備 ②スポーツ用具の充実・更新 ③学校施設の開放（グラウンド、体育館、武道場、テニスコート、プール） ④体育施設の運用・運営見直しに向けた研究調査	①星ヶ台競技場の老朽器具、総合体育館移動式バスケットゴールの更新。笠原体育館第１競技場照明のＬＥＤ化。 ②軽スポーツの用具（ガラッキー・キンボール）の購入配備 ③新型コロナウイルス対策を講じ、学校と連携した適切な学校開放事業を実施。 ④市、指定管理者及びスポーツ協会等の連携による施設整備、施設運営の協議。	①星ヶ台第１駐車場排水路整備、総体大広照明取替、総体給水設備改修、笠体第２・第３競技場照明器具取替、笠体排煙窓修繕、旭ヶ丘弓道場トイレ改修 ②アルミ製サッカーゴールの更新（星ヶ台・脇之島・旭ヶ丘）、総合体育館防球ネット購入、テニス用支柱購入 ③新型コロナウイルス対策を講じ、学校と連携した学校開放事業を実施 ④指定管理者及びスポーツ協会等との連携による施設運営の協議	①総合体育館（エレベーター取替、自火報設備取替、キュービクル内機器取替、屋上防止補修、照明制御設備更新、打１競技場床補修）、笠原体育館トレーニング室換気設備改修、屋外体育施設等の照明ＬＥＤ化、星ヶ台競技場防水補修、弓道場の安土改修の各工事を実施 ②アルミ製サッカーゴールの更新（脇之島・梅平運動広場） ③新型コロナウイルス対策を講じ、学校と連携した学校開放事業を実施 ④指定管理者及びスポーツ協会等との連携による施設運営の協議 ⑤総合体育館に太陽光発電装置を整備	①総合体育館（照明ＬＥＤ化、バスケットゴール更新、非常用発電機補修、スプリンクラー配管取替）、笠原体育館（防火シャッター取替）、星ヶ台競技場防水改修、弓道場床補修の各工事を実施 ②学校と連携した学校開放事業を実施 ③指定管理者及びスポーツ協会等との連携による施設運営の協議
担当課	文化スポーツ課						
関連課	緑化公園課						
８次総との関係 （コード・事業名）	403040	将来を見据えたスポーツ施設のあり方を検討するとともに、快適で安全なスポーツ環境を整えます					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	老朽化した施設・設備の計画的な整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	Ａ
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価		達成	達成	

事業コード	203040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	星ヶ台競技場の第２種公認陸上競技場認定を更新します		③競技ルールの改正による用具等々の規格変更への対応	①日本陸上競技連盟の検定員による第２種公認のための事前指導を実施。	①星ヶ台競技場の第２種公認更新 ②競技場改修工事における老朽舗装の補修、棒高跳用ボックスの更新 ③投てき用囲い修繕、メインピストル更新、超音波風速計の更新等	①星ヶ台運動公園整備内容を踏まえた星ヶ台競技場第2種公認に関する内部検討	星ヶ台運動公園整備内容を踏まえ星ヶ台競技場第2種公認に関する方針を協議
担当課	文化スポーツ課						
関連課	緑化公園課						
８次総との関係 （コード・事業名）	403050	星ヶ台競技場の公認認定を更新します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	星ヶ台競技場の第２種公認陸上競技場認定を更新 （アウトプット・定性評価）	目標値 —	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	Ａ
		実績値 ※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード		203060		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績	
基本計画 事業名	星ヶ台運動公園の整備を進めます			【R5～R7継続事業】 ①テニスコート整備 ②管理棟整備（施工監理） ③星ヶ台競技場照明整備 ④多目的広場整備 ⑤運動広場改修 ⑥運動広場トイレ棟設置	①新型コロナウイルス対策等の課題を踏まえ実施期間をローリング。	①星ヶ台運動公園整備基本設計の実施、次年度の詳細設計に向けた協議、検討	①関係者との協議を踏まえ、星ヶ台運動公園整備実施設計業務を委託	関係者との協議を経て、星ヶ台運動公園整備工事に着手	
	担当課								文化スポーツ課
	関連課								緑化公園課
	8次総との 関係 （コード・ 事業名）	403060	星ヶ台運動公園を整備します						

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	星ヶ台運動公園の整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A	
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする		※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	未達成	達成	達成		達成

事業コード	204010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	元気な高齢者や関係団体と連携し、 介護予防・日常生活支援総合事業や 地域での支えあい活動を推進します		①総合事業（地域支援事業）の実施、生活支援 コーディネーターによる地域活動の活性化支援 ・老人クラブ活動支援のための補助の継続（高 齢者地域福祉活動助成費） ・住民主体によるサービスの実施 ・第2層コーディネーターの配置（4小学校圏 域：第1層第2層兼務） ② 高齢者の見守り活動や住民型サービスなど新 たなサービスの育成支援、サロン活動活性化支 援等の実施（福祉活動推進事業費） ③ 地域住民が総合事業に参加するために必要 な研修の機会を設ける 介護人材確保対策のための研修事業等（介護 人材確保対策推進業務） ④ 自主的な福祉活動に取り組むしくみをつくる 事業の実施（地域人材育成費）。郊外の空き家 等を活用し、高齢者が気軽に集う場所や地域福 祉の拠点となる事務所機能を整備 ⑤ 集会所等のバリアフリー補助（元気高齢者拠 点整備費）	①訪問型サービス、通所型サービス、包括的 支援事業及び任意事業の実施。生活支援コー ディネーターによる「地域つながりプロジェクト」 の実施（介護予防、多世代交流） 老人クラブ活動支援のための補助（52クラブ） ②月2回以上実施のサロンに対し支援 ③生活応援員育成講座の実施（受講者：25人） ④地域人材育成事業の実施（地域力における認 知症図書コーナーの設置支援） ⑤集会所のバリアフリー等拠点整備（2件） ⑥介護ロボットに関する研修会に参加。老人ク ラブ活動支援のための補助（52クラブ）	①②訪問型サービス、通所型サービス、包括的 支援事業及び任意事業の実施。生活支援コー ディネーターによる地域活動の支援 ・老人クラブ活動支援のための補助（52クラ ブ） ・住民主体サービスの実施（3団体、4事業） ・サロン活動支援の拡充（保険、全サロンに開 催回数×1,000円：108団体） ・第2層コーディネーターの配置（4小学校圏 域） ③生活応援員育成講座の実施（受講者：25人） ④地域人材育成事業の実施（第2層コーディ ネーターの配置されていない4地域包括支援セ ンターにおいて） ⑤集会所のバリアフリー等拠点整備（4件）	①②訪問型サービス、通所型サービス、包括的 支援事業及び任意事業の実施。生活支援コー ディネーターによる地域活動の支援 ・老人クラブ活動支援のための補助（49クラ ブ） ・住民主体サービスの実施（3団体、4事業） ・サロン活動支援の拡充（保険、全サロンに開 催回数×1,000円：109団体） ・第2層コーディネーターの配置（4小学校圏 域） ③生活応援員育成講座の実施（受講者：26人） ④地域人材育成事業の実施（第2層コーディ ネーターの配置されていない4地域包括支援セ ンターにおいて） ⑤集会所のバリアフリー等拠点整備（3件）	①②訪問型サービス、通所型サービス、包括的 支援事業及び任意事業の実施。生活支援コー ディネーターによる地域活動の支援 ・老人クラブ活動支援のための補助（48クラ ブ） ・住民主体サービスの実施（4団体、5事業） ・サロン活動支援の拡充（保険、全サロンに開 催回数×1,000円：118団体） ・第2層コーディネーターの配置（4小学校圏 域） ③生活応援員育成講座の実施（受講者：24人） ④地域人材育成事業の実施（第2層協議体の開 催） ⑤集会所のバリアフリー等拠点整備（1件）
担当課	高齢福祉課						
関連課	保健センター、福祉課、くらし人権課						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	302010	関係団体等と連携し、総合事業や地域での支 えあい活動を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	ライフサポーター養成人数（人）	目標値	－	70人	80人	90人	A
		実績値	60人 (H30)	84人	110人	136人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	204020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	地域包括支援センターを拠点として、高齢者の相談支援体制を充実させます		＜第8期介護保険事業計画＞ ①地域包括支援センター（6か所）の適切な運営 地域ケア会議の運営 困難事例担当と連携 夜間・休日の相談体制の検討 ②地域包括支援センターと連携し、地域の高齢者支援を強化	①地域包括支援センターの適切な運営 ②定例会及び地域包括プロジェクトチーム会議において課題や情報を共有し、支援	①地域包括支援センターの適切な運営 ②定例会及び地域包括プロジェクトチーム会議において課題や情報を共有し、支援 休日緊急対応の検討開始	①地域包括支援センターの適切な運営 ②定例会及び地域包括プロジェクトチーム会議において課題や情報を共有し、支援 休日緊急対応の開始	①地域包括支援センターの適切な運営 ②定例会及び地域包括プロジェクトチーム会議において課題や情報を共有し、支援
担当課	高齢福祉課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	304020	地域包括支援センターを拠点として、高齢者の相談支援を充実させます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	地域包括支援センター相談件数（件）	目標値	－	8,749件	8,809件	8,869件	A
		実績値	8,689件 (H30)	10,730件	11,748件	12,000件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	204030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	高齢者世帯の見守り活動を強化し、在宅生活を支援します		①孤立死ゼロ／虐待死ゼロのまち協力隊の拡大、民生委員や協力隊による見守り活動の実施・表彰や取り組み事例を紹介し、事業の周知と啓発を図る ②配食見守りサービス事業	①孤立死ゼロ／虐待死ゼロのまち協力隊の登録団体数（83団体→90団体）、連絡会議の開催、民生児童委員による見守り ②配食見守りサービス事業の実施（16,534食）、生活管理指導短期宿泊事業利用支援（8件）	①孤立死ゼロ／虐待死ゼロのまち協力隊の登録団体数（90団体→96団体）、連絡会議の開催、民生児童委員による見守り ②配食見守りサービス事業の実施（14,698食）、生活管理指導短期宿泊事業利用支援（7件）	①孤立死ゼロ／虐待死ゼロのまち協力隊の登録団体数（96団体→99団体）、連絡会議の開催、民生児童委員による見守り ②配食見守りサービス事業の実施（22,498件）、生活管理指導短期宿泊事業利用支援（18件）	①孤立死ゼロ／虐待死ゼロのまち協力隊の登録団体数（99団体→102団体）、連絡会議の開催、民生児童委員による見守り ②配食見守りサービス事業の実施（27,723件）、生活管理指導短期宿泊事業利用支援（10件）
担当課	高齢福祉課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	302020	高齢者世帯の見守り活動を強化し、在宅生活を支援します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
KPI	孤立死ゼロ／虐待死ゼロのまち協力隊加盟団体数（団体）	目標値	－	79団体	81団体	83団体	85団体	A
		実績値	77団体	89団体	96団体	99団体	102団体	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	204040	
基本計画 事業名	医療と連携して介護サービスの充実を図り、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるよう支援体制を整えます	
担当課	高齢福祉課	
関連課	保健センター	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	302030	医療と連携して介護サービスの充実を図り、認知症になっても住み慣れた地域で暮らせるよう支援します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①在宅医療・介護連携のための体制を整備 ・在宅医療・介護連携推進会議の開催 ・在宅医療介護連携のためのツール作成及び普及 ・在宅医療・介護連携に関する研修会の開催 ・在宅医療・介護連携に関する相談支援窓口の設置・運営 ・啓発強化（市民向け） ②認知症の理解と啓発などの認知症施策の推進 ・教育委員会と連携し、中学校で認知症サポーター養成講座を実施 ・認知症初期集中支援チームの活用 ・認知症地域支援推進員を中心とした認知症の相談支援 ・認知症施策検討委員会の開催 ・拠点認知症カフェ定期的開催 ・認知症高齢者等みまもりシール交付事業の推進 ・チームオレンジの運営 ③介護従事者の抱い手不足解消に向けた事業実施	①在宅医療・介護連携プロジェクト会議の開催（1回/2か月）在宅医療・介護連携推進会議の開催（2回）連携のためのツール作成、在宅医療・介護連携推進強化研修の実施（1回）多職種研修事業の実施、相談支援窓口の設置、住民向け啓発用パンフレット作製 ②中学校での認知症サポーター養成講座を開催（5校16クラス）、認知症初期集中支援チームの訪問（26件）、認知症地域支援推進員を中心とした相談支援（推進員2人→3人に増員）、認知症施策「認知症高齢者等見守りシール交付事業」開始（交付人数：19人）、認知症カフェ開催（7回） ③住民主体の抱い手育成のため、生活応援員養成講座の開催（2回）	①在宅医療・介護連携プロジェクト会議の開催（1回/2か月）在宅医療・介護連携推進会議の開催（2回）連携のためのツール継続利用、在宅医療・介護連携推進強化研修の実施（1回）多職種研修事業の実施、相談支援窓口の設置、住民向け啓発用パンフレット配付 ②中学校での認知症サポーター養成講座を開催（5校16クラス）、認知症初期集中支援チームの訪問（26件）、認知症地域支援推進員を中心とした相談支援、認知症施策「認知症高齢者等見守りシール交付事業」実施（交付人数：9人累計29人） ③住民主体の抱い手育成のため、生活応援員養成講座の開催（2回）	①在宅医療・介護連携プロジェクト会議の開催（1回/2か月）在宅医療・介護連携推進会議の開催（2回）連携のためのツール試験的運用準備、在宅医療・介護連携推進強化研修の実施（1回）多職種研修事業の実施、相談支援窓口の設置、住民向け啓発用パンフレット配付 ②中学校での認知症サポーター養成講座を開催（6校18クラス）、認知症初期集中支援チームの訪問（10件）、認知症地域支援推進員を中心とした相談支援、認知症施策「認知症高齢者等見守りシール交付事業」実施（交付人数：12人累計42人） ③住民主体の抱い手育成のため、生活応援員養成講座の開催（2回）	①在宅医療・介護連携プロジェクトチーム会議の開催（1回/2か月）在宅医療・介護連携推進会議の開催（1回）たじみ多職種連携システム連携試験的運用開始、在宅歯科医療・介護連携推進研修会の実施（1回）多職種研修事業の実施、相談支援窓口の設置、住民向け啓発用パンフレット配付 ②中学校（8校27クラス）多治見工業高校（4クラス）で認知症サポーター養成講座を開催、認知症初期集中支援チームの訪問（10件）、認知症地域支援推進員を中心とした相談支援、認知症施策「認知症高齢者等見守りシール交付事業」実施（交付人数：11人 累計53人） ③住民主体の抱い手育成のため、生活応援員養成講座の開催（2回）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	認知症サポーター養成講座開催回数（学校除く）（回）	目標値	－	28回	30回	32回	B
		実績値	26回 (H30)	30回	16回	21回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	未達成	

事業コード	204050	
基本計画 事業名	権利擁護が必要な高齢者・障がい者の成年後見制度の利用を促進します	
担当課	高齢福祉課	
関連課	福祉課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	304030	権利擁護が必要な高齢者・障がい者の成年後見制度の利用を促進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①年に1回シンポジウムを開催、制度の周知 ②相談、親族申立による支援 ③必要に応じ市長申立 ④中核機関運営	①シンポジウムの実施（R2.12.13 セラミックパーク美濃） ②相談及び親族申立の支援 ③市長申立件数 1件（準備中 5件） ④中核機関設置のため、東濃5市において、協議	①シンポジウムの実施（R3.10.30 セラミックパーク美濃） ②相談及び親族申立の支援 ③市長申立件数 5件 ④総合福祉センター3階に中核機関「東濃権利擁護センター」設置運営開始	①シンポジウムの実施（R4.12.18 セラミックパーク美濃） ②相談及び親族申立の支援 ③市長申立件数 5件 ④中核機関「東濃権利擁護センター」設置運営	①権利擁護シンポジウムの実施（R6.1.27 とうしんエール） ②相談及び親族申立の支援 ③市長申立件数 6件 ④中核機関「東濃権利擁護センター」運営

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	成年後見制度窓口相談件数（件）	目標値	－	20件	20件	20件	A
		実績値	10件	31件	53件	42件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	205010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	療育、保育及び教育の連携を図り、 一体的な支援を進めます		①発達に障がいがある子に対し、連続性をもった支援を実施するため、既存の関係機関の連携強化と民間事業所の活用拡大 ②発達支援委員会における指導・助言、関係機関間の連絡・調整 拠点園における医療的ケア児の受入 ③障がい児巡回支援専門員事業	①特別支援コーディネータを中心に各園の連携を維持 ②発達支援委員会での検討結果をもとに園、子ども支援課、保健センター、療育施設が連携して就園、通所などを支援 医療的ケア児の受入に係る検討を実施し、方針決定(内部WG4回、外部WG1回開催)、療育体制の見直しを実施 ③保育園・幼稚園・小学校・発達支援センター等にて指導者への助言、または、家庭訪問での保護者への助言を保健センター・教育委員会と連携して実施(150回)	①特別支援コーディネータと障害児巡回支援員が中心となり各園の連携を維持、事業所間の連携強化を目的とした「事業所連絡協議会」を実施 ②発達支援委員会での検討結果をもとに園、子ども支援課、保健センター、療育施設が連携して就園、通所などを支援 医療的ケア児受入に向け、発達支援委員会設置要綱を改正、第1回判定審査部会を開催。補正計上(9月)により対応工事等実施。対応看護師2名を採用。 事業所概要をまとめた、多治見市療育ガイドブックを作成し、市民向けに配布。 ③保育園・幼稚園・小学校・発達支援センター等にて指導者への助言、または、家庭訪問での保護者への助言を保健センター・教育委員会と連携して実施(135回)	①特別支援コーディネータと障害児巡回支援員が中心となり各園の連携を維持、事業所間の連携強化を目的とした「事業所連絡協議会」を実施(計6回) ②発達支援委員会での検討結果をもとに園、子ども支援課、保健センター、療育施設が連携して就園、通所などを支援 医療的ケア児受入に向け、第1回判定審査部会を開催。新たに2名入園内定。 ③保育園・幼稚園・小学校・発達支援センター等にて指導者への助言、または、家庭訪問での保護者への助言を保健センター・教育委員会と連携して実施(132回)	①特別支援コーディネータと障害児巡回支援員が中心となり各園の連携を維持、事業所間の連携強化を目的とした「事業所連絡協議会」を実施(計6回) ②発達支援委員会での検討結果をもとに園、子ども支援課、保健センター、療育施設が連携して就園、通所などを支援 医療的ケア児受入に向け、第1回判定審査部会を開催。現在3名入園。 ③保育園・幼稚園・小学校・発達支援センター等にて指導者への助言、または、家庭訪問での保護者への助言を保健センター・教育委員会と連携して実施(144回)
担当課	子ども支援課						
関連課	福祉課、保健センター、教育相談室						
8次総との関係 (コード・事業名)	102050	医療的ケア児を含む支援を必要とする児童が切れ目なく支援を受けられるよう、療育・保育・教育の連携を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	障害児巡回支援専門員の訪問指導回数 （回）	目標値	－	120回	120回	120回	A
		実績値	119回	150回	138回	132回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	205020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	発達支援センターの整備方針を策定し、整備を進めます		①発達支援センターの整備 ・施設整備工事（着手・完成） ・備品購入 ・児童発達支援センターの中核的機能及び民間事業所との連携の検討 ・児童発達支援センター体制準備	①発達支援センターの整備 ・WGによる整備方針及び建設候補地の検討（パブリックコメント実施10/1～11/15） ・WG5回6回開催、パブリックコメント実施	①整備方針を策定 ②親の会、利用者、住民説明会等を実施(10月に6回)。パブリックコメント実施(10/1～11/15)。	①基本設計完成(9月)実施設計完成(12月) ②先進地（日進市）視察を行い、児童発達支援センターに関する仕様等の作成。 ③利用者、住民説明会を実施（9月に4回、3月に2回）。設置及び管理に関する条例に関しパブリックコメントの実施(2月21～3月23日)	①工事・工事監理契約(5月)工事完了(2月) ②備品発注・納品（3月中旬） ③設置管理に関する条例規則施行（5月） ④指定管理者選定（9月）
担当課	子ども支援課						
関連課	公共施設管理課						
8次総との関係 (コード・事業名)	303010	児童発達支援センター「わかば」を中心に、発達支援事業の質の向上を図ります					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	発達支援センターの整備方針策定、整備 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価		未達成	達成	

事業コード			205030				
基本計画 事業名	地域生活支援拠点を中心に、障がい者が地域で安心して暮らせるよう支援します		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
			①相談（地域移行、親元からの自立等） ②体験の機会・場（一人暮らし、グループホーム等） ③緊急時の受入れ・対応（ショートステイの利便性・対応力向上等） ④専門性（人材の確保・養成、連携等） ⑤地域の体制づくり（サービス拠点、コーディネーターの配置等） ①～⑤の充実を図るため、基幹相談支援センターを中心として地域生活支援拠点等を圏域で運用	①～⑤の充実を図るため、基幹相談支援センターを中心として地域生活支援拠点を圏域で運用開始する予定であったが、新型コロナウイルスのため、十分な準備ができず、運用開始を令和3年度中に1年延長した。 ①②④⑤東濃5市、基幹相談支援センターで協議 ③緊急時の受入れ・対応をする地域生活支援拠点等の整備について、東濃5市、基幹相談支援センターで重点的に協議。短期入所・共同生活援助事業所に対して事業説明会を実施	①～⑤の充実を図るため、R4.4月から基幹相談支援センターを中心として地域生活支援拠点を圏域で運用開始予定。 ①②④⑤東濃5市、基幹相談支援センターで協議 ③緊急時の受入れ・対応をする地域生活支援拠点等の整備について、東濃5市、基幹相談支援センターで重点的に協議。短期入所・共同生活援助事業所に対して説明会を実施（R3.7.19・20・21に5市の3会場で実施）	①～⑤の充実を図るため、R4.4月から基幹相談支援センターを中心として地域生活支援拠点を圏域で運用開始（各市にて要綱を整備）。 ①②④⑤東濃5市、基幹相談支援センターで協議 ③緊急時の受入れ・対応説明会を5市共同で実施（10/25瑞浪市、10/31土岐市）。	①②④⑤東濃5市、基幹相談支援センターで協議。 ③緊急時の受入れ・対応説明会を5市共同でZoomにて実施（10/13）。 ③本市1件利用
	福祉課						
担当課							
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	303020	地域生活支援拠点を運用し、障がい者が地域で安心して暮らせるよう支援します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
KPI	地域生活支援拠点を中心に、障がい者が地域で安心して暮らせるよう支援（アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		未達成	達成	達成	達成	

事業コード	205040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	障がい者の地域生活の場を充実させるため、グループホームの整備を支援します		①グループホーム設置に向け、補助金交付準備 ②福祉事業者等と調整 ③県との調整	①今年度の建設予定を延期したため補助金交付なし ②グループホーム建設用地について事業者と協議 ③次年度申請について県と調整	①該当事業なし（補助金交付なし） ②建設計画についての相談対応（４事業者） ③次年度申請、建設計画について県と情報共有・調整を実施	①該当事業なし（補助金交付なし） ②建設計画についての相談対応（２事業者） ③次年度申請、建設計画について県と情報共有・調整を実施	①該当事業（補助金交付）なし ②社会福祉法人主催の地元説明会に同席（R5.11月）。民間事業者が建設予定の日中支援型G Hの建設に関し、地域自立支援協議会で事前評価を実施（R6.2.28） ③日中支援型G Hの建設に関し、県と情報共有・調整を実施
担当課	福祉課						
関連課	なし						
８次総との関係 （コード・事業名）	303030	障がい者の地域生活の場を充実させるため、グループホームの整備を支援します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
KPI	グループホームの定員数（人） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	130人	135人	135人	135人	A
		実績値	111人	135人	135人	148人	171人	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	205060		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	バリアフリーの推進とともに、障がい者に対する市民の理解を促します		①バリアフリー展の開催 ②「き」業展でのPR ③バリアフリー適合証制度の適正な運用 ④福祉教育読本を用いた、こころのバリアフリーの推進 ⑤障害者差別解消法に基づく障がい者差別の解消の推進 ⑥障害者就労支援施設等からの調達を推進	①バリアフリー展を開催（R3.2.22～3.5） ②⑤新型コロナウイルス感染症対策により中止 ③総合福祉センター、県民街かどふれあいプラザ多治見苑公民館の適合証を更新 ④中学生向け福祉教育読本を市内全中学校（私立を含む。）を１年生へ配布 ⑥調達方針と調達実績を公表（調達目標額840万円、前年度比10万円増）	①R4.2.22～3.8に駅北庁舎多目的ホールで開催 ②⑤新型コロナウイルス感染症対策により中止 ③リフォームプレイス（栄町マルイビル）の適合証を更新 ④福祉教育読本（小学生用・中学生用）を改訂 ⑥調達方針と調達実績を公表（目標額900万円、前年度比60万円増） ⑦施工業者と適合証取得に向けた協議・調整を実施。	①R5.2.21～3.7に駅北庁舎２階多目的ホールで開催 ②「き」業展で、障がい者就労支援施設の業務、製品を紹介 ③プラティ多治見へ適合証を発行、市役所駅北庁舎、華立やすらぎの杜の適合証を更新 ④ ⑤FMビビにてヘルプマーク・ヘルプカードの周知、駅南北自由通路にて啓発活動を実施 ⑥調達方針と調達実績を公表（目標額860万円、前年度比40万円減）	①R6.2.7～21に駅北庁舎２階多目的ホールで開催 ②「き」業展で、障がい者就労支援施設の業務、製品を紹介 ③総合福祉センター、県民街かどふれあいプラザの適合証を更新 ④小中学校において福祉教育読本を活用 ⑤FMビビにてヘルプマーク・ヘルプカードの周知、駅南北自由通路にて啓発活動を実施 ⑥調達方針と調達実績を公表（目標額960万円、前年度比100万円増）
担当課	福祉課						
関連課	都市政策課						
8次総との関係 （コード・事業名）	303040	バリアフリーの推進とともに、障がい者に対する市民の理解を促します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	障害者就労施設からの調達実績（円）	目標値	－	8,300,000円	8,400,000円	8,400,000円	A
		実績値	8,300,000円	8,210,846円	8,528,544円	9,043,358円 （見込）	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	達成	達成	

事業コード	301010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	窯業原料の確保など、地場産業の持続に向けた業界団体の取組を支援します		①地場産業の持続に向けた支援の在り方を、3市（多治見、土岐、瑞浪）の行政、業界、研究機関と共に検討 ・実地視察しあひ会議を実施 ・業界団体との意見交換を随時実施 ②業界団体の取組を支援	①必要となるデータの検討を行い、データの収集を実施 ②実施スキームの調整を実施	①必要となるデータの検討を行い、東濃西部行政広域事務組合を中心として関係機関との調整を実施。 ②実施スキーム、内容の調整を実施。	①東濃西部行政広域事務組合を中心としてデータをもとに関係機関とともに検討 ②実施スキーム、内容を検討	①東濃西部行政広域事務組合を中心としてデータをもとに関係機関とともに検討 ②実施スキーム、内容を検討
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との関係 （コード・事業名）	202020	国内外に向けた美濃産のブランド力向上や販路開拓、セラミックバレー構想の推進などの取組を支援します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	地場産業の持続に向けた支援の在り方を 検討 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	B
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	301020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	美濃焼のブランド力の向上や販路開拓に取り組む積極的な事業者を支援します		①国内外の大消費地での見本市、展示会への出展を支援 ・テーブルウェアフェア、建築建材展等展示会、見本市等 ②美濃焼の安全性向上やデザイン・加工等の技術開発を支援 ・陶磁器上給加工安全対策事業等 ③国内外に向けた美濃焼PR事業支援 ・新作展示会・新春見本市、陶器の日PR等 ・美濃焼祭・駅ビル事業等の支援 ④地場産業の観光化・販路拡大に取り組む事業の支援 ・シェア工房及びオープンファクトリー整備及び商品開発、商品化PR支援 ⑤美濃焼タイルの振興 ・建築物への美濃焼タイルの利用を促進 ⑥地場産業の技術伝承事業の支援 ・上給付け技術伝承事業等の支援 ⑦民間主導のセラミックパレー構想推進支援 ⑧中国邛崃市と陶磁器ビジネス交流支援	①美濃焼振興協会及び美濃焼タイル振興協議会運営支援（新型コロナウイルス感染拡大防止のためテーブルウェアフェスティバルはオンライン開催2月、建築・建材展は入場制限等を行い通常開催） ②多治見地区工業組合による新作見本市、秋の美濃焼新作展示会事業、「陶器の日」PR事業、陶磁器上給加工安全対策事業等への補助金による支援を実施 ③美濃焼を使おう条例に基づく美濃焼の普及支援としてグルメスタンプラリーを開催。スマートフォンアプリ版として実施 ④セラミックパレー補助金を活用したシェア工房及びオープンファクトリー整備等の支援及び商品化PR。コロナ禍における支援策として、ECサイト構築及び新商品開発支援を実施 ⑤美濃焼タイル施工補助金の運用による多治見らしさ及び郷土愛の醸成と美濃焼タイルの振興支援 ⑥民間主導によるセラミックパレー構想推進の支援を実施	①美濃焼振興協会及び美濃焼タイル振興協議会運営支援（テーブルウェアフェスティバルの開催（2月）、建築・建材展（3月）の通常開催） ②陶磁器上給加工安全対策事業等への補助金による支援を実施 ③多治見地区工業組合による新作見本市、秋の美濃焼新作展示会事業、「陶器の日」PR事業を支援 ④セラミックパレー補助金を活用したシェア工房及びオープンファクトリー整備等の支援、新商品開発支援を実施 ⑤美濃焼タイル施工補助金の運用による多治見らしさ及び郷土愛の醸成と美濃焼タイルの振興支援 ⑥伝統工芸品産業振興協会を通じた支援策の実施 ⑦米国ジャパンハウス・ロサンゼルスでのセラミックパレー協議会取組みを支援 ⑧中国邛崃市との友好協力関係の覚書を契機として中国でのPR、販促を推進	①美濃焼振興協会及び美濃焼タイル振興協議会運営支援（テーブルウェアフェスティバル（12月）、建築・建材展（3月）開催） ②陶磁器上給加工安全対策協議会の検査等への支援 ③多治見地区工業組合による新作見本市、秋の美濃焼新作展示会事業、「陶器の日」PR事業を支援 ④セラミックパレー補助金を活用したオープンファクトリー整備、新商品開発等支援 ⑤美濃焼タイル施工補助金によるタイル利用等を支援 ⑥上給付・染付講座、イベントへの出店等を支援 ⑦美濃焼解剖本、セラミックパレー展、CCC可見、ヘレンド出席等の協議会取組みを支援 ⑧博物館建設延期による再調整。中国の商標権獲得に向けた民間支援	
担当課	産業観光課						
関連課	陶磁器意匠研究所						
8次総との関係 （コード・事業名）	202020	国内外に向けた美濃焼のブランド力向上や販路開拓、セラミックパレー構想の推進などの取組を支援します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	地場産業のブランド力向上や販路拡大を 支援 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	301030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	海外や全国から若者を募集し、産業と文化の両面から美濃焼を担う「人財」を育成します		①人材育成機能の充実 ・研修内容の充実 ・研修環境の維持、充実 ②外国人研究生の受け入れ ・国際的認知度強化のため、IAC国際陶芸学会へ加盟申請 ③募集PRの強化 ・HPとSNSを活用した情報発信 ④就職支援 ・ハローワークと連携して企業とのマッチングを支援 ⑤定住促進 ・修了生雇用・定住促進奨励金による定住促進 ・創作活動支援補助金による定住促進 ・陶芸工房バンクを通じた創作活動への支援	①デザイン・技術コース17名、セラミックスが通常選考2名の研修実施。ishoken galleryを活用した授業や、公開特別講義5回実施。卒業制作展で13名が成果発表（来場者735人）。文化財保護センター・イシホケンミュージアムとの連携企画展や進級制作展等も開催 ②セラミックスが外国人特別選考2名の研修実施 ③週1～2回程度、ホームページやSNSによる情報発信実施 ④HP・ワークと連携し進路支援実施。進路状況は市内8名（うち正社員4、准3）、県外5名の予定 ⑤修了生雇用・定住促進奨励金を5名に交付。修了生創作活動支援補助金を6名に交付、同補助金交付対象者拡大に係る要綱の改正実施。陶芸工房バンクに、3物件及び6名の利用者を追加登録	①実習料等の減額、次年度の職員他産地滞在研修の計画等、事業見直し実施。デザイン・技術コース12名、セラミックスが6名の研修実施。ishoken galleryを活用した授業や、公開特別講義を実施。多治見市文化工房・セラミックパレーにて卒業制作展開催。16名が成果発表。文化財保護センターとの連携企画展や進級制作展等も開催 ②外国人合格者5名の研修実施 ③通常は週1～2回程度、イベント開催時にはほぼ毎日Instagramを中心に、ホームページやSNSによる情報発信実施 ④HP・ワークと連携し進路支援実施。進路状況は市内7名（うち正社員2、准2）、県外5名の予定 ⑤修了生雇用・定住促進奨励金を3名に交付。修了生創作活動支援補助金を4名に交付。陶芸工房バンクに、5物件及び20名の利用者を追加登録	①職員の他産地（信楽）での長期滞在研修実施。デザイン・技術コース24名、セラミックス11名の研修実施。ishoken galleryを活用した授業や、公開特別講義を実施。多治見市文化工房・セラミックパレーにて卒業制作展開催。16名が成果発表。文化財保護センターとの連携企画展や進級制作展等も開催 ②通常は週1～2回程度、イベント開催時にはほぼ毎日Instagramを中心に、ホームページやSNSによる情報発信実施 ④HP・ワークと連携し進路支援実施。進路状況は市内8名（うち正社員1、会計年度任用職員1、准3、作家活動3）、県内市外2、県外6名の予定 ⑤修了生雇用・定住促進奨励金を4名に交付。修了生創作活動支援補助金を5名に交付。陶芸工房バンクに、4物件及び9名の利用者を追加登録	①デザイン・技術コース37名の研修実施。2年生後期研修にゼミ制を導入。デザイン17名古屋カサマ美術画廊、日本橋島屋本館美術画廊にて、卒業生・現役生の展覧会実施。ishoken galleryを活用した授業や、公開特別講義、キャリアガイダンスの卒業制作展開催。他に、前期制作展、進級制作展等も開催 ②セラミックスが外国人研究生5名の研修実施。IAC国際陶芸学会法人会員に承認され入会 ③通常は週1～2回程度、イベント開催時にはほぼ毎日Instagramを中心に、ホームページやSNSによる情報発信実施 ④HP・ワークと連携し進路支援実施。進路状況は市内11名（うち正社員1、会計年度任用職員1、准6、作家活動3）、県外8名の予定（ほかに未定が3名） ⑤修了生雇用・定住促進奨励金を2名に交付。修了生創作活動支援補助金を9名に交付。陶芸工房バンクに、1物件及び15名の利用者を追加登録
担当課	陶磁器意匠研究所						
関連課	産業観光課						
8次総との関係 （コード・事業名）	202030	産業と文化の両面から美濃焼を担う人財の育成と国際交流を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	陶磁器意匠研究所研究生の卒業時地元定着率（%）	目標値	－	70%	70%	70%	A
		実績値	67% (H30)	77%	85%	63%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	未達成	

事業コード	301040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	安全・安心で魅力的な陶磁器の製造を支援します		①陶磁器製品の安全性確認のための依頼試験や、不具合の発生した場合の原因究明の実施 ・安全・安心な食器の流通のための依頼試験の実施 ・製品欠陥等の相談事例に関する検討・調査の実施 ・溶出試験に関する陶磁器業界向け講習会の実施 ②陶磁器業界における製品開発等へのデザイン・技術面での支援 ・陶磁器製品のデザイン依頼支援の実施 ・新たなデザイン・技術情報の収集と対応 ・3Dプリンター及び3Dスキャナー等を活用した魅力的な陶磁器製品開発の支援 ・陶磁器業界における製品開発への女性や若手人材の参画支援 ・大判プリンターの更新	①・鉛・カドミウム溶出試験2,057件、ｽﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ試験（熱衝撃試験）1,380件実施（2月未現在）。陶磁器製品の安全性や規制法令等の相談に対応 ・近隣研究機関と勉強会を開催。欠陥の事例やその対応策などについて情報共有 ②北市場霊園合葬式墓地デザイン、新本庁舎外観イメージなど11件実施 ・3Dプリンティングに関する展示会や、3Dプリンター等のメーカー担当者から情報収集実施 ・滝呂陶工組青年部との新製品開発、岐阜県石齊型組合多治見支部・滝呂支部との共同研究、「多治見・陶・小町 滝呂チーム」とのWEB活用研究会を実施。見本市等で成果発表	①・鉛・カドミウム溶出試験2,138件、ｽﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ試験（熱衝撃試験）1,417件実施（2月未現在）。陶磁器製品の安全性や規制法令等の相談に対応 ・近隣研究機関と相談事例などを情報共有。欠陥の事例やその対応策などについて意見交換実施 ②・高田、市之倉、滝呂陶工組9社との3Dプリンター活用研究会を6回開催。研究成果物を美濃焼新春見本市で展示。笠原タイル業界12社との3Dプリンター活用研究会を7回開催。研究成果物を建築建材展2022で展示。市内石膏型業界9社との3Dプリンター活用研究会を9回開催。研究成果物を美濃焼新春見本市で展示。 ・建築建材展2022、次世代3Dプリンタ展2022における最新情報の収集及び業界との情報共有。 ・企業等からの3Dプリンタ出力依頼件数94件。庁内デザイン依頼10件実施。 ・市内陶工組女性活動支援講習会を3回（12/7、1/18、2/22）開催。	①・鉛・カドミウム溶出試験2,208件、ｽﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ試験（熱衝撃試験）1,209件実施（2月未現在）。陶磁器製品の安全性や規制法令等の相談に対応 ・破損が多発する製品の原因究明試験等に対応 ②・陶磁器製器業界・タイル業界18社との3Dプリンタ機器活用研究会を5回開催。研究成果物をたじみDMOと連携して市PRセンターでテスト販売したほか、美濃焼新春見本市、建築建材展、タリーズ等で展示。文化財保護センターと3Dプリンタ技術活用研究会を実施。成果物を前記展覧会の他、所内「多治見のやさしもの 市之倉」展でも展示。 ・建築建材展、3Dプリンタ展、県産業技術総合センター等で最新情報の収集及び業界との情報共有。 ・企業等からの3Dプリンタ関連依頼件数92件。庁内デザイン依頼等16件実施（2月未現在）。 ・市内陶工組女性活動支援見学会を2回開催。	①・鉛・カドミウム溶出試験2,241件、ｽﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ試験（熱衝撃試験）1,343件実施（2月未現在）。陶磁器製品の安全性や規制法令等の相談に対応 ・破損が多発する製品の原因究明試験等に対応 ②・陶磁器製器業界、タイル業界19社との「Made in Tajimi」新商品デザイン開発研究会で市場展開を目指した研究を実施。成果物をたじみDMOと連携して市PRセンターでテスト販売したほか、美濃焼新春見本市、建築建材展、タリーズ、東濃四試等で展示・建築建材展、TCT JAPAN、インテリアタイル等展覧会や県生活技術研究所等で最新情報の収集及び業界との情報共有 ・企業等からの3Dプリンタ関連依頼件数79件。庁内デザイン依頼等11件実施（2月未現在）。 ・市内陶工組女性活動支援見学会を2つの企業の協力を得て開催
担当課	陶磁器意匠研究所						
関連課	なし						
8次総との関係 （コード・事業名）	202040	魅力的で安心・安全な陶磁器の製造を支援するとともに、研究成果を効果的に情報発信します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	陶磁器意匠研究所試験・デザイン受託件数（件）	目標値	—	4,900件	4,900件	4,900件	4,900件	C
		実績値	4,876件 (H30)	3,827件	3,955件	3,925件（見込）	4,038件（見込）	
		評価		未達成	未達成	未達成	未達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	301050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	世界に誇る美濃焼の中心都市として国際陶磁器フェスティバルを開催し、その魅力を発信します		①国際陶磁器フェスティバル美濃'24実行委員会事務局運営支援(準備年) ②4市（多治見、土岐、瑞浪、可児）体制による取組の検討 ③セラミックパレー構想との連携	①新型コロナウイルス感染拡大防止の国際陶磁器フェスティバル美濃'20は1年延期。引き続き、実行委員会事務局運営支援として、運営会議への出席、部会へ参加をした。	①国際陶磁器フェスティバル美濃'21実行委員会事務局運営支援(開催年) ②4市（多治見、土岐、瑞浪、可児）体制による取組の実施	①国際陶磁器フェスティバル美濃'24実行委員会事務局運営支援(準備年) ②4市体制による取組の検討 ③セラミックパレー構想との連携（11月第2回セラミックパレー展、CCC土岐等）	①コンパ応募、地域振興事業、協賛事業等支援 ②③第3回セラミックパレー展（2月）、CCC可児（3月）等
担当課	産業観光課						
関連課	陶磁器意匠研究所						
8次総との関係 （コード・事業名）	202010	世界に誇る美濃焼の中心都市として国際陶磁器フェスティバルを開催し、その魅力を発信します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	国際陶磁器フェスティバル美濃「国際陶磁器展美濃」（コンペティション）への出品数（件）	目標値	—	—	2,435件	—	—	A
		実績値	1,292件	—	2,435件	—	—	
		評価		—	達成	—	—	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	302010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市内への企業誘致やアフターフォロー、本社機能の進出支援を通して雇用や経済波及効果の拡大を図ります		①企業立地支援 ②進出企業への支援（ｱﾌﾀｰﾌｫﾛｰ） ③事業所等設置奨励金及び雇用促進奨励金・移住定住促進奨励金の交付 ④空き工場、空き用地の情報収集強化 ⑤民間開発の誘導及び支援 ⑥誘致に係る調査（新たなテクノパークの候補地）	①指定企業ﾊﾞｯﾁﾗｲﾝ（増設）、関西触媒（増設）、東濃信用金庫 ②進出企業への支援（ｱﾌﾀｰﾌｫﾛｰ）は随時実施 ③事業所等設置奨励金247,352千円（11社13件）、雇用促進奨励金1,500千円（3社5人）、移住定住促進奨励金300千円（1社1人） ④小名田方面への路線延長について東濃鉄道と協議（継続して調査） ⑤土地・建物の情報収集。相談等あれば対応 ⑥増設・土地購入などの手続きについてｽｰﾄ ⑦新たなｱﾌﾊﾞｰｸ候補地究（継続）、TIPへの企業誘致活動を常時実施	①日本ガイシ（増設）長瀬テクノパーク、水谷産業（増設・進出）高田テクノパーク、明和工業（増設）上原テクノパークの３事業所を新規指定 ②定期的に企業を訪問し意見交換、要望を聴取 ③事業所等設置奨励金10事業者11件、雇用促進奨励金対象15人 ④多治見商工会議所、笠原商工会等からの情報により居抜き物件を企業に紹介 ⑤工場立地法の届出等に関する問い合わせに対応 ⑦新テクノパーク候補地の決定及び基礎調査費を予算計上	①日本ガイシ（増設）長瀬テクノパーク、三光化成（第2工場）の２事業所（見込）を新規指定 ②明和工業（増設）、日本ガイシ（増設）、水谷産業（高田テクノパーク進出）の関係課協議支援や地域貢献活動への支援 ③事業所等設置奨励金9事業者9件、雇用促進奨励金対象11人、移住定住促進奨励金対象1人 ④多治見商工会議所、笠原商工会等からの情報収集、ホームページ情報を収集 ⑤民間開発に関し開発可能性を関係課と協議 ⑥照会企業に対し不動産情報の提供、三光化成（笠原町）の第2工場建設への支援 ⑦新たな開発候補地の調査実施。市有地の活用検討	①三光化成（第2工場）の建設支援（2月竣工） ②トヨタ自動車、アマゾン等の地域貢献活動への支援。新たな活動を企業に提案し実現 ③事業所等設置奨励金9事業者9件、雇用促進奨励金対象16人 ④多治見商工会議所、笠原商工会等からの情報収集、地権者訪問、ホームページ情報を収集 ⑤民間開発に関し開発可能性を関係課と協議 ⑥新たな開発候補地の調査実施。市有地の活用検討
担当課	企業誘致課						
関連課	企業誘致プロジェクトチーム						
8次総との関係 （コード・事業名）	203020	企業への進出支援とアフターフォローにより、経済波及効果と地域交流の拡大を図ります					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
KPI	①事業所等設置奨励金の交付件数（件） ②雇用促進奨励金の交付件数（件） ③移住定住促進奨励金の交付件数（件） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	①13件 ②延べ10件 ③延べ3件	①10件 ②延べ10件 ③延べ3件	①8件 ②延べ10件 ③延べ3件	①7件 ②延べ10件 ③延べ3件	A
		実績値	①20件 ②8件 ③1件 (H30)	①13件 ②延べ5件 ③延べ1件	①12件 ②延べ20件 ③延べ1件	①9件 ②延べ31件 ③延べ2件	①9件 ②延べ47件 ③延べ2件	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	302025		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	北部連絡道路を整備し、高田テクノパーク及び第2期高田テクノパークの整備を進め、企業を誘致します		①高田テクノパークの管理とJ R東海使用後の再整備計画 ③関係部署との調整（施設管理） ④進出企業やJ R東海との調整 ⑤誘致活動	①第1期高田テクノパーク造成工事（3月末進捗率約54％）、JR用の舗装及び仮囲い等の整備について協定見直し ②第2期TIP造成について、2021年2月に市川・吉川・藤本JVと契約締結（2022年3月末完成予定） ③土地開発公社の工事費用及び収支を再考。債務保証を増額。関係企業、周辺住民との協議継続 ④第1期は規模、時期を考慮して営業を継続。第2期は引き合いも多く具体的に交渉中	①第1期高田テクノパーク、土岐・多治見北部連絡道路は3月末で造成完了。J R東海は10月から順次資材を搬入、保管中 ②第2期高田テクノパークも3月末で造成完了。水谷産業株式会社に全面を分譲、4月から工場建設に着手予定 ③多治見市土地開発公社、道路河川課と協議の上、施設管理について合意 ④第1期高田テクノパークはJ R東海使用後の分譲に向けて営業活動継続	①北部連絡道路は4月開通。第1期高田テクノパークはJR東海が資材置場として使用。受電工事に関し中部電力と協議 ②水谷産業側に分譲。工場建設に着手（2023年6月操業予定） ③第1期テクノパークの管理を多治見市土地開発公社と協議。市が用地を買戻し（12月議会） ④第1期高田テクノパークはJ R東海使用後の分譲に向け営業活動継続	①JR東海の使用に関し適宜地域住民に周知。事業用地、林道の補修実施 ③林道補修に関し道路河川課と協議 ④水谷産業側の操業開始に向け騒音規制法等要件を現地で確認。出入口の安全性協議 ⑤令和11年度分譲に向け企業訪問実施。企業展における営業活動実施
担当課	企業誘致課						
関連課	企業誘致プロジェクトチーム						
8次総との関係 （コード・事業名）	203010	新たなテクノパークを整備するとともに、企業誘致を進めます					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
KPI	高田テクノパーク及び第2期高田テクノパークの整備 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	303010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	ビジネスマッチングや異業種交流の機会を設け中小企業の振興を支援します		①多様な参加者の交流による広域的な異業種交流・PRの場の提供 ・「き」業展の開催 ・商談件数増加策の検討、実施 ・学生への市内企業の魅力の発信 ②一対一の対面型面談による高密度なビジネスマッチングの場の提供 ・企業お見合いの開催 ・商談件数増加策の検討、実施 ・学生への市内企業の魅力の発信 ③市内事業者の事業承継支援策の検討、実施 ④新たな中小企業支援策の検討	①多様な参加者の交流による広域的なビジネスマッチングの場の提供（「き」業展）は新型コロナウイルス感染症等対策特別措置法に基づく「まん延防止等重点措置」が岐阜県に適用されたため開催を中止し、オンライン企画を実施。1,542アクセス。 ②一対一の対面型面談による高密度なビジネスマッチングイベントである企業お見合いを実施。新型コロナウイルス感染症対策として、関連機関の発注企業とのオンライン商談を実施。発注企業108社、受注企業101社、商談回数286回。	①多様な参加者の交流による広域的なビジネスマッチングの場の提供（「き」業展）は新型コロナウイルス感染症等対策特別措置法に基づく「まん延防止等重点措置」が岐阜県に適用されたため開催を中止し、オンライン企画を実施。1,542アクセス（「き」業展ホームページ）。 ②一対一の対面型面談による高密度なビジネスマッチングイベントである企業お見合いを実施。新型コロナウイルス感染症対策として、遠方企業とのオンライン商談を実施。発注企業100社、受注企業109社、商談回数313回。	①・多様な参加者の交流による広域的なビジネスマッチングの場の提供（第20回「き」業展を開催（出席者数108社、来場者数2,728人（2日間））。岐阜県、愛知県を中心に地域を問わず出展・来場があり、広域的な業務提携、契約締結、商談の場を提供。） ・学生への市内企業の魅力の発信（第20回「き」業展へ高校生を招待。） ②・一対一の対面型面談による高密度なビジネスマッチングの場の提供（第16回企業お見合いを開催（発注企業99社、受注企業154社、商談件数382件）。新型コロナウイルス感染症対策として、遠方企業とのオンライン商談を実施。） ・商談件数増加策の検討、実施（後援団体の増加により、広くビジネスイベントを周知。）	①・多様な参加者の交流による広域的なビジネスマッチングの場の提供（第21回「き」業展を開催（出席者数122社、来場者数3,728人（2日間））。岐阜県、愛知県を中心に地域を問わず出展・来場があり、広域的な業務提携、契約締結、商談の場を提供。） ・学生への市内企業の魅力の発信（第21回「き」業展へ高校生を招待。） ②・一対一の対面型面談による高密度なビジネスマッチングの場の提供（第17回企業お見合いを開催（発注企業101社、受注企業118社、商談件数285件）。 ・商談件数増加策の検討、実施（後援団体の増加により、広くビジネスイベントを周知。）
担当課	産業観光課						
関連課	企業誘致課、陶磁器意匠研究所						
8次総との関係 (コード・事業名)	201020	新事業への参入支援やビジネスマッチング等の機会を設け、中小企業の発展を支えます					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	①ビジネスマッチングでの契約締結数（件） ②業務提携数（件） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	①30件 ②8件	①30件 ②8件	①30件 ②8件	①30件 ②8件	A
		実績値	①32件 ②3件 (速報値)	①43件 ②5件	①33件 ②7件	①54件 ②18件	①33件 ②4件	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	303020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	創業意欲の高い市民をサポートし、企業としての自立を支援します		①創業支援事業計画の修正・更新を検討 ②創業支援事業計画に基づく創業支援事業 ・セミナーの開催 ・ビジネスインキュベータの運営（支援ルールの部分補修・鍵付替） ・マネージャーによる各種指導・アドバイス ・異業種交流会への参加声掛け等卒業事業者のサポート等 ③ビジネスプランコンテスト事業（総計コード：303030）を通じた起業支援	①創業支援事業計画の修正・更新を検討し、次回の変更申請で計画変更を実施する。 ②創業支援事業計画に基づく創業支援セミナーを実施（参加者13名）。ビジネスインキュベータの運営（支援ルールの部分補修・鍵付替）、マネージャーによる各種指導・アドバイス、異業種交流会への参加声掛け等卒業事業者のサポート等）の実施。 ③第3回たじみビジネスプランコンテストを実施し、サポート機関によるブラッシュアップ支援を実施。	①事業計画修正・更新実施 ②創業支援セミナー（5回）実施。ビジネスインキュベータ：今年度卒業生5社、入居者4社。マネージャーによる随時各種指導・アドバイス実施。異業種交流会は新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施。 ③第4回たじみビジネスプランコンテストを実施し、サポート機関によるブラッシュアップ支援を実施。	①事業計画修正・更新実施 ②創業支援セミナー（4回）実施。ビジネスインキュベータ：今年度卒業生3社、入居者3社。マネージャーによる随時各種指導・アドバイス実施。異業種交流会は新型コロナウイルス感染症の影響により、未実施。 ③第5回たじみビジネスプランコンテストを実施し、サポート機関によるブラッシュアップ支援を実施。	①事業計画修正・更新実施 ②創業支援セミナー（4回）実施。ビジネスインキュベータ：今年度卒業生3社、入居者1社。マネージャーによる随時各種指導・アドバイス実施。異業種交流会を4年ぶりに実施。 ③第6回たじみビジネスプランコンテストを実施し、サポート機関によるブラッシュアップ支援を実施。
担当課	産業観光課						
関連課	企業誘致課、陶磁器意匠研究所						
8次総との関係 (コード・事業名)	201010	起業・創業にチャレンジする人へのサポートと伴走型フォローアップを行います					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	ビジネスインキュベータ卒業生のべ数（社） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	30	31	32	33	A
		実績値	29	31	36	39	40	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	303030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	中心市街地の商店街などに求められる機能や役割に応じた活性化策を実施します		①DMOによる中心市街地活性化事業の支援 ・商店街プロモーション事業 ②商店街振興事業への補助 ・個店向け継続支援セミナー ③中心市街地活性化基本計画の事業の実施 ・たじみビジネスプランコンテストによる出店促進事業 ④商店街の空き店舗対策及び物件の確保策の検討、実施	①TMOによる中心市街地活性化事業の支援 ・商店街プロモーション事業 ②商店街振興事業への補助 ・個店向け継続支援セミナー ③中心市街地活性化基本計画の推進 ・たじみビジネスプランコンテストによる出店促進事業 ・美濃焼デコレーション事業 ④ストリートファニチャーを設置	①TMOによる中心市街地活性化事業の支援 ・美濃焼タイルシंक、手洗い場の設置 ・まちなか情報誌A2の発行 ②商店街振興事業への補助 ・本気の出店創業塾 ③中心市街地活性化基本計画事業の実施 ・たじみビジネスプランコンテストによる出店促進 ④未実施 ⑤空き店舗対策及び物件の確保策の検討	①・DMO統合支援 ・まちづくりリハ“ー”基金創設。古民家リハ“ー”に活用 ・美濃焼デ“レ”ーション事業 ・まちなか情報誌A2 など ②創業塾等商店街支援セミナー開催 ③・次期中心市街地活性化基本計画策定 ④・たじみビジネスプランコンテストによる出店促進 ⑤借主の情報から貸主をマッチングするさかさま不動産など空き店舗対策及び物件確保策を実施	①びしょびしょ祭り、コメハス等イベント、通行量測定カメラ設置、まちなか情報誌A2発行など ②新規開業者、既存店向けデザインなどのセミナー開催 ③たじみビジネスプランコンテスト参加者への出店促進 ④借主の情報から貸主をマッチングするさかさま不動産、空き店舗アドバイザー、物件確保策等を実施
担当課	産業観光課						
関連課	都市政策課、開発指導課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	205010	まちづくりリノベーション基金やファンドにより、中心市街地の空き店舗を利活用する取組等、更なる活性化策を実施します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	メインプロムナードの営業店舗数（店舗）	目標値	－	＋5店舗	＋5店舗	＋5店舗	A
		実績値	—	＋6店舗	＋12店舗	＋9店舗	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	304010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	多治見駅南地区市街地再開発事業を推進することにより、駅南地区の高度利用を促します		【組合事業の支援】 清算 【市事業】 多治見駅周辺地区における防犯カメラの設置	①②既存建築物の解体除却工事、地区内の下水道幹線移設工事、住宅棟基礎工事及び商業棟地盤改良工事が完了。またデッキ基礎工事も4基完了。施設建築物建築工事に本格的に着手。 ③再開発組合と連携して交渉中。令和3年3月にはスーパーマーケットと出店合意。 ④駅北にモデルルームがオープンし、令和2年11月からマンションの販売を開始。想定を上回るペースで契約が進行。 ⑤令和3年度の運営会社設立に向け、令和3年度新年度予算に出資金を計上。 ⑥デッキ基礎工事に着手、2基完了。 ⑦工事着手、現在進捗中。 ⑧組合との工程調整により、今年度の実施を見送り。 ⑨子育て支援施設などの導入の可能性を含め、組合とともに引き続き検討中。	①前年度に引き続き、施設建築物建築工事を実施。住宅棟の躯体が完成。令和4年10月の工事完了に向け順調に進行中。 ②完成後テナント運営を担う運営会社を設立。商業業務棟のコンセプトを踏まえ、テナント誘致を本格化。必要に応じて同行する等支援実施。 ③令和3年10月にマンション全225戸が完売。 ④大店立地法の届出済。4月28日に説明会実施予定。 ⑤令和3年5月ホテル建築工事に着手。令和4年7月に躯体完成予定。 ⑥ペデストリアンデッキ整備工事を実施。橋脚の設置完了、主桁を架設中。 ⑦前年度に引き続き道路拡幅、歩道改良工事を実施。来年度仕上げを実施予定。 ⑧交差点の既存地下道の解体に着手。	①②③令和4年10月末で建築工事完了、11月1日に竣工式を実施。工事完了に伴う公告、登記も滞りなく実施。 ④テナント誘致について事業者と面談する等適宜組合を支援。 ⑤ホテル建築工事完了、令和5年1月オープン ⑥交通広場拡張及びペデストリアンデッキ整備完了、11月1日にペデストリアンデッキ渡り初め式を実施し、供用開始。 ⑦⑧11月1日の竣工式に合わせて整備完了、11月1日から信号交差点として供用開始。	【組合事業の支援】 令和6年1月、多治見駅南地区市街地再開発組合の解散認可。解散認可後に清算業務着手。令和6年4月に清算完了予定。 【市事業】 多治見駅南北自由通路に監視カメラ設置
担当課	都市政策課						
関連課	総務課、企画防災課、道路河川課、開発指導課、産業観光課、工事課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)							

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	多治見駅南地区市街地再開発事業を推進 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード			304020			令和５年度計画			令和２年度実行内容・実績			令和３年度実行内容・実績			令和４年度実行内容・実績			令和５年度実行内容・実績		
基本計画 事業名			多治見駅周辺の土地の高度利用を促します			①多治見駅周辺の土地の高度利用の促進 ・誘導方針の決定及び立地適正化計画への反映 ②中心市街地活性化計画に基づく賑わいの創出 ・空き店舗等の活用			①附置義務条例の改正（12月）			①誘導策の検討(国土交通省からの情報収集)を実施			①誘導策の検討(国土交通省からの情報収集)を実施 ②駐車場建設奨励金1施設を指定 ③立地適正化計画における新たな誘導施策導入検討（R5末）			①誘導策の検討(国土交通省からの情報収集)を実施 ②駐車場建設奨励金支給2件（1施設） ③立地適正化計画の誘導施策を更新		
担当課			都市政策課																	
関連課			産業観光課																	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)			505020 多治見駅周辺の土地の高度利用を促します																	

■重要成果指標（ＫＰＩ）

			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	「多治見駅周辺都市整備将来構想」の対象区域における ①現況宅地の地積の合計（ha） ②低未利用地の面積（ha） ③現況床面積の合計（ha） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	①R5末までに54ha ②次回基礎調査時（R4予定）6ha ③R5末までに52.5ha	①R5末までに54ha ②次回基礎調査時（R4予定）6ha ③R5末までに52.5ha	①R5末までに54ha ②次回基礎調査時（R4予定）6ha ③R5末までに52.5ha	①R5末までに54ha ②次回基礎調査時（R4予定）6ha ③R5末までに52.5ha	C
		実績値	①51.9ha(R2.1.1時点) ②H29基礎調8.66ha ③46.4ha(R2.1.1時点)	①51.1ha(R3.1.1時点) ②H29基礎調8.66ha ③46.9ha(R3.1.1時点)	①50.9ha(R4.1.1時点) ②H29基礎調8.66ha ③47.1ha(R4.1.1時点)	①50.8ha(R5.1.1時点) ②8.04ha ③51.4ha(R5.1.1時点)	①50.6ha(R6.1.1時点) ②8.04ha ③51.1ha(R6.1.1時点)	
		評価		未達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	304030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	多治見駅周辺のにぎわい創出に向けた取組を推進します		①虎溪用水広場、駅南広場を活用した賑わい創出事業 ・駅北ピアガーデン ・イルミネーション ・YONDAY 等 ②駅の自由通路を活かした賑わい創出事業 ・美濃焼祭、駅MALL	①虎溪用水広場、駅南広場を活用した賑わい創出事業 ・大道芸フェスティバル ・駅北ピアガーデン ・イルミネーション ・たわけまるけ 等 ②駅の自由通路を活かした賑わい創出事業 ・駅MALLは毎月実施（4～6月はコロナの影響により中止）	①虎溪用水広場、駅南広場において下記事業の実施 ・大道芸見本市 ・YONDAYBOOKピクニック ・駅北ピアガーデン ・イルミネーション 等 ②駅自由通路にて下記事業を実施 ・大道芸見本市 ・美濃焼祭 ・駅MALL 等	①・DMO統合記念、"デストリアンダ"特完成を踏まえ駅南北でイルミネーション ・すこやか広場、ワンダーフェス 等 ②・美濃焼祭を通常開催 ・駅MALLを毎月開催	①コメハス、駅南北でイルミネーション、すこやか広場、わんワンダーフェス等開催 ②美濃焼祭、駅MALLを開催
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との関係 (コード・事業名)	205020	多治見駅周辺のにぎわい創出に向けた取組を推進します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）

			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	メインプロムナードの休日歩行者通行量 （人／日） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	3,025人	3,130人	3,235人	3,340人	C
		実績値	2,932人	2,510人	2,913人	2,067人	2,000人	
		評価		未達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	305010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	観光資源のネットワーク化を進め、 観光客に魅力のあるまちづくりを進め ます		①・「東美濃歴史街道協議会」を活用した広域 観光連携 ・岐阜県観光PR事業 ・官民連携による観光事業の促進 ②「多治見のこみち事業」を活用した着地型観 光事業 ③外国人観光客の誘致策の検討、実施 ④・「うながっば」を活用した観光PR事業 ・DMO法人としての関連事業推進 ・観光案内所の運営 ⑤・観光ボランティアの活動支援 ・観光ルートの運行等観光施設の移動支 援 ・「ぎやんミュージアム等、観光施設の周遊促進策 の検討、実施 ⑥映画、ドラマ等のロケ誘致 ⑦旅行商品の造成 ⑧穴窯フェアの開催 ⑨グルメスタンプラリー ⑩観光大使等による取組み	①新型コロナウイルス感染症の影響により、一 部の広域連携事業を中止。「東美濃観光バス ポート」事業においては、新たにスマートフォン アプリを作成。 ②「多治見のこみち事業」では、コロナ感染予 防対策を踏まえて実施。 ③東海地区外国人観光客誘致促進協議会では台 湾において現地代理事業者を経て商談会を施 施。 ④観光協会の組織、機能強化支援により観光誘 客等を推進。地域DMOとして登録。 ⑤観光ボランティアガイドの活動支援 ⑥オリバ観光ルートバス運行 ⑦JR東海ツアーズによる旅行商品造成 ⑧陶都創造館を基軸とした周辺エリアの活性化 支援 ⑨「やくならマグカップも」のアニメ化に伴 う、観光PR及び誘客環境整備を実施。	①新型コロナウイルス感染症の影響により、一 部の広域連携事業を中止。「東美濃観光バス ポート」ではアプリにて活用。 ②「多治見のこみち事業」を通年開催として実 施。 ③観光施設で看板等の多言語化を実施。東海地 区外国人観光客誘致促進協議会では台湾で現 地代理事業者を経て商談会を実施。 ④観光協会の組織、機能強化支援により観光誘 客等を推進。R4年度から多治見DMOとして新体制 で始動。 ⑤観光ボランティアガイドの活動支援 ⑥「やくならマグカップも」の放送を契機とし た情報発信を実施。 ⑦名鉄観光等によるアニメコンテンツを活用し た旅行商品造成 ⑧穴窯フェアと「やくならマグカップも」をコ ラボ開催。 ⑨「美濃焼60 やくも+」の開催により、美濃 焼の販促及び作陶体験の利用増加を実施。	①・東美濃歴史街道協議会幹事市。MEETS HIGASHI-MINO（旧TV塔）、ひと手間のある暮ら し（かかや）、名鉄観光PR等県と7市町と連携した 事業実施 ②多治見のこみちを中心とした着地型観光事業 実施 ③台湾で商談会を実施（東海地区外国人観光客 誘致促進協議会） ④DMO（観光協会）統合支援。観光案内所やPRセ ンターを中心とするなどを活用した観光PRを 実施 ⑤・観光ボランティアの活動支援 ・オリバ観光ルートバスの運行や旅行会社を 活用した観光施設の周遊支援 ⑥多治見フィルムエンジン等による問い合わせに 対応 ⑦インバウンド協議会や東美濃歴史街道協議 会、旅行会社などに観光コンテンツを紹介し旅 行商品造成 ⑧美濃焼ミュージアムやセミツカ等と連携し穴窯 フェア開催 ⑨美濃焼祭典を目的としたグルメスタンプラ リー実施 ⑩やくもの着くみ等を活用したイベント、 コースターを集めるやくもコレクトラリー、 ラッピングバス等実施	
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	206020	観光資源のネットワーク化を進め、観光客に 魅力のあるまちづくりを進め					
	206030	ロケツーリズムを活用して観光協会と連携した 観光誘客を促進					
	206010	インバウンドに対応した観光施策を強化・推 進					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	観光入込客数（国際陶磁器フェスティバ ル美濃を除く暦年データ）（人／年）	目標値	—	1,332,000人	1,332,000人	1,332,000人	1,332,000人	C
		実績値	1,331,749人 (H30)	517,386人	749,214人	824,094人	1,011,143人	
		評価		未達成	未達成	未達成	未達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード		305020	
基本計画 事業名		メディアやSNSなど様々な媒体を 活用し、美濃焼を中心とした多治見 の魅力をまるごと発信します	
担当課		産業観光課	
関連課		なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		206020	観光資源のネットワーク化を進め、観光客に 魅力のあるまちづくりを進めます
		206030	ロケツーリズムを活用して観光協会と連携した 観光誘客を促進します
		206010	インバウンドに対応した観光施策を強化・推 進します

令和5年度計画		令和2年度実行内容・実績		令和3年度実行内容・実績		令和4年度実行内容・実績		令和5年度実行内容・実績	
①SNS等を活用した情報発信 ・フェイスブック、Instagramでの情報発信 ・youtubeを活用したPR動画発信 ②美濃焼の魅力発信 ・観光パンフレット等による情報発信 ③美濃焼祭、穴窯フェア等の開催 ・美濃焼ミュージアム、モザイクタイルミュージアム等の企画展等の開催及び情報発信 ・セラミックパレーを活用した産地PR ④近隣市等のイベント出展によるPR ⑤映画、情報番組等の誘致によるPR ⑥観光大使等による取組み		①Instagram、ユーチューブを活用した動画配信 ・「たじミュージアム」を立上げ1分PR動画を継続配信 ・国内在住外国人向けに、観光PR動画を配信。 ②美濃焼ミュージアムやモザイクタイルミュージアム等の企画展等の情報を発信 ③セラミックパレーの周知を推進 ④アラム「やくならマグカップも」を活用して情報発信を実施 ・公式HPやPV、公式TwitterによるPR ・番組ラジオ放送による情報提供 ・アニメジャパンへの出演及びYOUTUBEでの配信 ・CBCテレビとの連携による、お土産番組制作、CMの放映を実施		①Instagram、ユーチューブを活用した動画配信 ②美濃焼ミュージアムやモザイクタイルミュージアム等の企画展等の情報を発信 ③セラミックパレーの周知を推進 ④アニメ「やくならマグカップも」を活用して情報発信を実施 ・公式HPやPV、公式TwitterによるPR ・番組ラジオ放送による情報提供 ・製作委員会との連携による、放送記念イベント、特別番組の放映を実施 ⑤国外で活躍される方を観光大使に任命		①・DMOのA2WEBによる情報発信 ・「やくならマグカップも」や東美濃歴史街道協議会の観光ガイド等による情報発信 ②・「やくならマグカップも」から派生した「やくもの甲子園」の第2回を開催 ・美濃焼祭を通常開催。春日井市とも連携。美濃焼ミュージアムやセミツカ等と連携し穴窯717開催。旅行会社とも連携 ・タイル名称統一100周年の一環で美濃焼ミュージアムとセミツカミュージアムで連動企画実施 ・美濃焼解剖本、海外でのタイル井展、セミツカレ展（タイル百年祭）、CCC土岐等の協議会取組みに協力・支援 ③多治見フィルムエンジン等による問い合わせに対応 ④観光大使を市内の観光施設等に案内。実際に体験したことを情報発信してもらう		①観光協会のSNSや東美濃歴史街道協議会、やくも等による情報発信 ②やくもから派生したやくもの甲子園の第3回を開催。美濃焼祭等を通常開催。春日井市とふるさと納税コラボで美濃焼を使用。美濃焼ミュージアム等と連携し穴窯フェア開催。市内美術館の企画展開催支援。美濃焼解剖本、ハンガリーでの美濃焼展示、セラミックパレー展、CCC可児等支援 ③多治見フィルムエンジン等による問い合わせに対応 ④観光大使再任等を調整	

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	観光協会所管のSNS等のフォロワー数 （件）	目標値	—	3,500件	3,500件	3,500件	3,500件	A
		実績値	3,447件 (H30)	3,328件	2,929件	4,081件	4,927人	
		評価		未達成	未達成	達成	達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	305030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	オリベストリートを中心とした地域の主体的なまちづくり活動を支援します		①地域主体の実行委員会等の運営支援 ②オリベストリートにおける主体的なまちづくり支援	①陶都創造館のテナント会議、華柳の会議に参加し事業を支援、織部なでしこ会の支援	華柳の会議に参加し事業を支援、織部なでしこ会の支援	①②陶器まつり実行委員会や織部なでしこ会の支援。陶都創造館のテナント会議に参加し事業を支援	①②かまや、グランドミノ開店支援。陶器まつり実行委員会や織部なでしこ会の支援。陶都創造館のテナント会議参加
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	205010	まちづくりリノベーション基金やファンドにより、中心市街地の空き店舗を活用する取組等、更なる活性化策を実施します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	多治見市PRセンター入込客数（人／年）	目標値	－	31,000人	31,000人	31,000人	A
		実績値	30,231人 (H30)	23,171人	38,246人	34,940人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	達成	達成	

事業コード	305040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	地域の伝統的なまつりや、新たなに ぎわい創出の活動を支援します		①多治見陶器まつり（春）、たじみ陶器まつり（秋）、たかた焼祭り、多治見まつり、花火大会、七夕まつり ②新たな取組みとして、各イベント主催者が連携していく地域をも盛り上げていく「たじみイベント会議」がへ参加。	①新型コロナウイルス感染症の影響により、全市的催事は中止。 ②新たな取組みとして、各イベント主催者が連携していく地域をも盛り上げていく「たじみイベント会議」がへ参加。	①たじみ陶器まつり（春）、たじみ陶器まつり（秋）、花火大会の実施 ②各イベント主催者が連携した「たじみイベント会議」と連携	①陶器まつり（春・秋）、多治見まつり、花火大会（シール付）など実施 ②徐々にコロナ前の通常開催に移行できるように支援。春と秋の陶器まつりの支援・調整	①多治見まつり、花火大会等実施 ②春と秋の陶器まつりの支援
担当課	産業観光課						
関連課	文化スポーツ課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	206040	地域の伝統的なまつりやイベント等、にぎわい創出の活動を支援します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	まつりのうち登録イベント観光入込客数 （人／年）	目標値	－	530,000人	530,000人	530,000人	C
		実績値	527,539人	イベント中止	183,922人	236,000人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	306010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	農業者と消費者との触れ合いを創出し、地産地消による都市型農業を推進します		①魅力のある農業祭の開催と実行委員会の開催する事業への補助 ②農業に対する意識向上や農業に親しむ機会の創出をはかるため、市民農園の運営を継続 ③直売所や青空市での地元野菜の販売を通じて生産者と消費者を結び付け、地産地消を推進 ④池田南地区のイチゴやブルーベリーの観光農園等の事業を支援 ⑤三郷地区（諏訪・甘原・三の倉）の地元住民等によるパン製造販売事業の販路拡大への支援	①コロナ渦での市制80周年農業祭開催を支援 ②市民農園の運営を支援 ③コロナ渦での直売所及び青空市の運営を支援 ④コロナ渦での売上拡大支援 ⑤PR及び販売拡大を支援	①魅力のある農業祭の開催と実行委員会の開催する事業への補助 ②農業に対する意識向上や農業に親しむ機会の創出をはかるため、市民農園の運営を継続 ③直売所や青空市での地元野菜の販売を通じて生産者と消費者を結び付け、地産地消を推進 ④池田南地区のイチゴやブルーベリーの観光農園等の事業を支援 ⑤三郷地区（諏訪・甘原・三の倉）の地元住民等によるパン製造販売事業の販路拡大への支援	①魅力のある農業祭の開催と実行委員会の開催する事業への補助 ②農業に対する意識向上や農業に親しむ機会の創出をはかるため、市民農園の運営を継続 ③直売所や青空市での地元野菜の販売を通じて生産者と消費者を結び付け、地産地消を推進 ④池田南地区のイチゴやブルーベリーの観光農園等の事業を支援 ⑤三郷地区（諏訪・甘原・三の倉）の地元住民等によるパン製造販売事業の販路拡大への支援	①農業祭開催と実行委員会の開催する事業への補助 ②農業に対する意識向上や農業に親しむ機会の創出をはかるため、市民農園の運営を継続 ③直売所や青空市での地元野菜の販売、学校給食への提供により地産地消を推進 ④池田南地区のイチゴやブルーベリーの観光農園等の事業を支援 ⑤三郷地区（諏訪・甘原・三の倉）の地元住民等によるパン製造販売事業の販路拡大への支援
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	204010	農業者と消費者との交流を通した地域活性化を推進し、農産物の地産地消に取り組みます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	農業祭（グリーンフェスタたじみ）の観光入込客数（人）	目標値	－	延べ1,600人	延べ3,200人	延べ4,800人	C
		実績値	延べ8,000人（5カ年）	延べ700人	延べ1,400人	延べ2,150人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	306020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	新たな担い手及び営農組織などの育成を推進するとともに、農地の有効利用を進めます		①人・農地プランが地域計画として法定化されるため、目標地図の作成、地域計画の策定により地域農業の活性化を支援 ②農業の活性化のため、新規就農希望者を支援 ③遊休農地解消及び農地維持のため、農地中間管理事業等による農地集積の取組みを支援 ④多面的機能支払、中山間地域等直接支払により、地元住民による農地の維持及び向上活動を支援 ⑤空き家バンクへの登録を促進	①北小水地区の人・農地プランの実質化完了。実質化に向けた工程表を修正。多治見ライセンサー稼働 ②就農相談を実施 ③北小水地区で農地中間管理機構を新規活用。 ④甘原・根本・大藪地区に補助金を交付 ④空き家・空地バンクへの登録を促進	①人・農地プランの策定により地域農業の活性化を支援 池田南地域の人・農地プランの策定支援及び北小水営農の運営支援 ②農業の活性化のため、新規就農希望者を支援 ③遊休農地解消及び農地維持のため、農地中間管理事業等による農地集積の取組みを支援 ④多面的機能支払、中山間地域等直接支払により、地元住民による農地の維持及び向上活動を支援 ⑤空き家バンクへの登録を促進 ⑥農業振興地域整備計画の策定	①池田南地域の人農地プランの実質化完了 ②青年等就農計画を新規に1人認定し、認定新規就農者について補助金交付により支援。 ③農業経営改善計画を新規に1人認定。1人更新。 ④遊休農地解消及び農地維持のため、農地中間管理事業等による農地集積の取組みを支援 ⑤多面的機能支払、中山間地域等直接支払により、地元住民による農地の維持及び向上活動を支援 ⑥空き家バンク登録促進のため、HP改修	①人農地プランから地域計画変更に伴い、策定のための会議開催。 ②認定新規就農者について補助金交付及び就農支援会議開催により支援。 ③遊休農地解消及び農地維持のため、農地中間管理事業等による農地集積の取組みを支援 ④多面的機能支払、中山間地域等直接支払により、地元住民による農地の維持及び向上活動を支援 ⑤空き家バンク相談1件
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	204020	地域農業の将来像について協議し、農業の担い手育成や農地の有効活用を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	多治見市の1号遊休農地の面積（利用状況調査による）（㎡） ※値の減少を目指す指標	目標値	－	200,000㎡以下	195,000㎡以下	190,000㎡以下	A
		実績値	206,262㎡以下	190,883㎡	199,629㎡	165,015㎡	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	達成	

事業コード	307020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	女性が安心して働き続けられる雇用環境を実現するため、関係機関と連携し事業者へ積極的に働きかけます		①女性の継続雇用に向けた企業への現状把握及び周知活動の実施 ②女性就労者向けキャリアアップや事業承継等事業継続、雇用対策等のセミナーの実施 ③ジンサボ等外部支援機関と連携した就活イベントの実施 ④雇用開発協会を通じた広域での就活イベント	①新型コロナウイルスの影響により企業訪問は中止。多治見で働くプロジェクトを通じ、女性の継続雇用に向けた企業への現状把握及び周知活動を実施。 ②女性就労者向けに育休中の女性のための職場復帰セミナーは、新型コロナウイルスの影響により中止。 ③若者サポートステーションと協力し就労し相談会等により外部支援機構と連携した就活イベントの実施 ④雇用開発協会を通じた広域での企業説明会を9月7日、3月13日に実施(参加者127名)。	①企業ヒアリングを4件実施 ②若者の定着支援セミナー(12/25)の実施(育休復帰セミナー(2/7)は、コロナの影響で中止) ③多治見商工会議所と連携し、多治見で働くフェス(6/16Web、11/23リアル)の開催 ④東濃可児雇用開発協会を通じた合同説明会(3/19)の開催(9/18は、コロナの影響で中止)	①企業ヒアリングを4件実施。 ②若者の定着支援セミナー(12/16)、育休中の女性のための職場復帰セミナー(2/6)を実施。 ③多治見商工会議所と連携し、多治見で働くフェス(6/4・10/8)を開催。 ④東濃可児雇用開発協会を通じたハローワーク多治見管内合同企業説明会(9/17・3/11)の開催。	①企業ヒアリングを20件実施。 ②若者の定着支援セミナー(12/15)、育休中の女性のための職場復帰セミナー(2/5)を実施。 ③多治見商工会議所と連携し、多治見で働くフェス(5/20・10/28)を開催。 ④東濃可児雇用開発協会を通じたハローワーク多治見管内合同企業説明会(9/9・3/9)の開催。
担当課	産業観光課						
関連課	企業誘致課、くらし人権課						
8次総との関係 (コード・事業名)	201030	人材確保に向けた採用支援等、事業者が安定雇用を実現できるよう、積極的に働きかけます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	市内事業者へのヒアリング及び情報提供 の実施数（事業所）	目標値	－	20事業所	20事業所	20事業所	B
		実績値	20事業所	0 事業所	4事業所	4事業所	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	未達成	未達成	

事業コード	307030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	女性の活躍を支援するため、男性が家庭生活を担えるよう、家事・育児講座などを開催します		①地域子育て支援拠点(子育て支援センター・親子ひろば)における家事・育児に関する事業の実施。保健センター、教育推進課、子ども支援課共催による子育て応援セミナーの実施 ②児童館・児童センターにおける父親を対象とした事業の実施 ③保育園・幼稚園の保護者参加行事に父親の参加を促す	①地域子育て支援拠点(子育て支援センター・親子ひろば)における家事・育児に関する事業を実施 ②児童館・児童センターにおいて父親を対象とした事業を実施 ③父親も参加できるよう行事等機会を捉えて参観日を案内	①各拠点において、感染状況を考慮しつつ、例年と形態や定員を変更し事業を実施。 ②各施設において感染対策を行いながら事業を実施 ③感染拡大防止対策のため、通信等で育児情報を提供	①笠原子育て支援センターにおいて、お父さんと遊ぼう講座実施6組参加。子育て応援セミナー6回開催33組参加。 ②各施設において感染対策を行いながら事業を実施 ③感染拡大防止対策のため、通信等で育児情報を提供	①子育て支援センターにおいて、お父さんと遊ぼう講座実施(共栄8組、笠原10組、池田6組)参加。子育て応援セミナー6回開催45組参加。 ②児童館・児童センターにおいて父親を対象とした事業を実施 ③父親も参加できるよう行事等の機会を捉えて情報提供。
担当課	子ども支援課						
関連課	文化スポーツ課、保健センター、教育推進課						
8次総との関係 (コード・事業名)							

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	地域子育て支援拠点（子育て支援セン ター・親子ひろば）、及び児童館・児童 センターにおける父親対象事業の実施回 数（回）	目標値	－	17回	17回	17回	A
		実績値	18回	12回	子育て応援セミナー講座6回、 児童館・児童センター33回	地域子育て支援拠点、児童館・児童セ ンター56回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	達成	達成	

事業コード	307040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	高齢者が働き続け、活躍できる社会の実現に向け、様々な事業者と連携した取組を推進します		①シルバー人材センター事業への支援や、新たな事業の立ち上げに向けた支援 悠光クラブ連合会の「住民主体サービス」取組みへの支援 ②ハローワーク等シニア活動支援を行う関係機関との連携（情報提供）	①継続事業の支援（関係員） 新たな事業として「住民主体サービス」の説明を実施。 ②コロナ禍において、具体的な取り組みはできなかったが、高齢者の就労状況の意見交換ができるよう検討	①継続事業の支援 「ほっとふる」において、サロン開始（２月から） ②セカンドキャリア合同会社説明会の情報提供	①継続事業の支援 「ほっとふる」においてサロン継続 ②セカンドキャリア合同会社説明会の情報提供	①継続事業の支援 「ほっとふる」においてサロン継続 ②多悠連と住民主体サービスについて意見交換
担当課	高齢福祉課						
関連課	産業観光課						
8次総との関係 （コード・事業名）							

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	シルバー人材センター業務委託件数 （件）	目標値	－	23件	24件	25件	26件	A
		実績値	21件 (H30)	24件	33件	29件	31件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	308010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市民を主体とした芸術・文化活動の支援と次世代を担う「人財」を育成します		①市民が主体となった芸術・文化活動の支援（市民文化祭、等） ②伝統文化伝承事業の支援 ③文化施策の推進 マンスリーコンサート・四季のコンサート、等 ④次世代を担う人材の発掘 ⑤国民文化祭及び全国高校総合文化祭のプレ大会の開催	①市民が主体となった芸術・文化活動の支援（市民文化祭、まるごと一日音楽の日など） ②伝統文化親子教室事業の支援（民謡、日本舞踊、作陶、囲碁） ③文化施策の推進としてロビーコンサートの実施（マンスリー、四季のコンサート、ふらっとコンサートなど） ④次世代を担う人材の活躍の場の提供（名古屋音楽大学ピアノ科学生によるコンサート、駅ピアノの設置など）	①市民が主体となった芸術・文化活動の支援（市民文化祭など） ②伝統文化親子教室事業の支援（民謡、日本舞踊、作陶、囲碁） ③文化施策の推進としてロビーコンサートの実施（マンスリー、四季のコンサート、ふらっとコンサートなど） ④次世代を担う人材の活躍の場の提供（名古屋音楽大学ピアノ科学生によるコンサート、駅ピアノの管理など）	①市民が主体となった芸術・文化活動の支援（市民文化祭など） ②伝統文化親子教室事業の支援（日本舞踊、作陶） ③文化施策の推進としてロビーコンサートの実施（マンスリー、四季のコンサート、まちかどコンサートなど） ④次世代を担う人材の活躍の場の提供（文化会館リニューアルオープン記念での少年少女合唱団等の舞台出演支援、駅ピアノの管理など）	①市民が主体となった芸術・文化活動の支援（市民文化祭など） ②伝統文化親子教室事業の支援（日本舞踊、作陶） ③文化施策の推進としてロビーコンサートの実施（マンスリー、四季のコンサート、まちかどコンサートなど） ④次世代を担う人材の活躍の場の提供（高校生による創作劇の支援、駅ピアノの管理など）
担当課	文化スポーツ課						
関連課	教育推進課、文化財保護センター						
8次総との関係 （コード・事業名）	404010	市民が多様な芸術・文化に触れ、心の豊かさを実感できる機会を創出します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	市民が主体となった芸術・文化活動の支援 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	308020	
基本計画 事業名	国際交流協会、企業及び教育施設など連携し、多文化共生を促進します	
担当課	文化スポーツ課	
関連課	教育推進課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	404020	異文化交流による国際理解の醸成に努め、多文化共生を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①在住外国人への情報提供や交流 ・交流事業 ・講座(ジュニアクラブ、世界の料理講座、市民公開講座、日本語教育理解講座) ・多言語による情報提供(防災ガイドの配布) ②海外の都市との交流 ③来訪する外国人との交流を深める事業 ④国際交流協会の自立を促進	国際交流協会と連携して事業を実施 ①交流事業(ジュニアクラブでの外国人講師との交流)、講座(国際講演会)を実施 ②テラポート市への学生派遣は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。テラポート市と市長、教育長との文書での交流(クリスマスカードの交換) ③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止 ④国際交流協会の運営について、先進都市(可見市、美濃加茂市)へ視察を実施	国際交流協会と連携して事業を実施 ①・外国人との交流事業の講座(ジュニアクラブ、市民公開講座、世界の料理講座の動画配信)を実施 ・多言語によるコロナ感染拡大の注意喚起の通知、防災ガイドを外国人雇用企業及び各世帯へ郵送、直接訪問及びHP等にて情報提供 ②テラポート市への学生派遣はコロナ感染症拡大防止のため次年度に再延期。 新たな交流としてオンラインでの交流を検討、協会事務局にて試行 ③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止(交流会、ボーリング大会) ④多治見国際交流協会と同規模の協会を視察(大山国際交流協会)。自立に向けた課題整理及び対応策を検討	国際交流協会と連携して事業を実施 ①・外国人との交流事業の講座(ジュニアクラブ、国際講演会、世界の料理講座)を実施 ・多言語によるコロナ感染拡大の注意喚起をコミュニティへ通知、県からの通知を市・協会のHPにて掲載 ②・テラポート市への学生派遣はコロナ感染症拡大防止のため次年度に再延期 ・新たな交流としてインディアナ州立大学の学生とのオンラインでの交流を企画、参加者を募集したが、急遽コーディネーターと首信不通となり中止 ③・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため交流会は中止 ・ボーリング大会、多治見まつりでの外国人との交流ブースを実施 ④自立に向けた課題を整理	国際交流協会と連携して事業を実施 ①・外国人との交流事業の講座(ジュニアクラブ、国際講演会、世界の料理講座)を実施 ②・テラポート市への学生派遣はコロナ感染症拡大防止のため次年度に再延期 ・新たな交流としてインディアナ州立大学の学生とのオンラインでの交流を実施 ③・ボーリング大会、多治見まつり、夏休み!こどもパークでの外国人との交流ブースを実施 ④自立に向けた課題を整理

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
KPI	国際交流協会と連携して実施した多文化 共生事業への参加者数（人）	目標値 －	1,450人	1,450人	1,450人	1,450人	C
		実績値 1,325人 (H30)	222人	190人	790人	1,045人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	未達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	308030	
基本計画 事業名	指定文化財や埋蔵文化財を保護します	
担当課	文化財保護センター	
関連課	文化スポーツ課(多治見市図書館郷土資料室)	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	404030	指定文化財や埋蔵文化財を保護し活用します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①指定文化財の保存、維持、管理 ・永保寺国宝・名勝の維持管理に対する補助 ・市所有文化財の管理委託(西浦庭園等3件) ・市指定文化財の調査(北小木のホタル等) ・多度神社屋根修理・防災設備設置補助 ・永保寺五峰庵屋根修理補助 ・泰加庵修理補助 ・名勝永保寺庭園の保存活用計画策定準備 ②開発に伴う埋蔵文化財の調査 ・各種開発に伴う事前試掘調査 ・開発や個人住宅建設に伴う遺跡発掘調査 ③民俗芸能等の継承支援 ・「小木棒の手」保存会の活動支援	①指定文化財の保存、維持、管理を実施 ・永保寺防災施設整備事業、大数のシタレザクラ樹勢回復、平野のケヤキ保護、高田のケヤキ保護、永保寺国宝・名勝の維持管理に対する補助 ・市所有文化財の管理委託(4件) ・狐塚古墳地内の枯木伐採、西浦庭園土塀屋根修理 ・北小木のホタル等指定文化財調査 ・カモシカ等天然記念物の保護 ②開発に伴う埋蔵文化財の調査を実施 ・試掘調査19件 ③「小木棒の手」の活動支援。(コロナで祭礼中止)	①指定文化財の保存、維持、管理 ・永保寺庭園環境保全・防災設備保守点検に対する補助金600千円 ・西浦庭園管理清掃等委託、多治見国長邸跡管理清掃等委託、狐塚古墳管理清掃等委託 ・ホタル生息数調査(R3.6月から7月全8回実施)、カワニナ生息数調査(R3.10月実施)、虎渓山シデコブシ群生地水量調査、サクライソウ自生地調査 ・小木棒の手 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ② ・試掘16件(R3.3.16時点) ・本発掘調査3件(R3.3.16時点) ③小木棒の手 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	①指定文化財の保存、維持、管理 ・永保寺庭園環境保全・防災設備保守点検、永保寺防火用水道料、小木棒の手記録作成、妙土窯跡環境整備、甘原の力子保護、長福寺奉加帳修理に対する補助 ・西浦庭園管理清掃等委託、多治見国長邸跡管理清掃等委託、狐塚古墳管理清掃等委託 ・ホタル生息数調査、カワニナ生息数調査、虎渓山シデコブシ群生地水量調査、虎渓山シデコブシ群生地植生調査、サクライソウ調査、カモシカ保護 ・北小木川、虎渓山シデコブシ群生地の草刈 ・喜多町西遺跡公園内復元家屋の燻蒸、池田1号古墳の見回り ② ・試掘20件(R6.2.29時点) ③小木棒の手の活動支援	①指定文化財の保存、維持、管理 ・永保寺庭園環境保全・防災設備保守点検、永保寺防火用水道料、長福寺奉加帳修理、永保寺五峰庵修理、多度神社本殿修理に対する補助 ・西浦庭園管理清掃等委託、多治見国長邸跡管理清掃等委託、狐塚古墳管理清掃等委託 ・ホタル生息数調査、カワニナ生息数調査、虎渓山シデコブシ群生地水量調査、虎渓山シデコブシ群生地植生調査、サクライソウ調査、カモシカ保護 ・北小木川、虎渓山シデコブシ群生地の草刈 ・喜多町西遺跡公園内復元家屋の燻蒸、池田1号古墳の見回り ② ・試掘20件(R6.2.29時点) ③小木棒の手の活動支援

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	指定文化財の維持・管理及び支援や埋蔵文化財調査を通じて文化財保護を推進（アウトプット・定性評価）	目標値 —	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値 ※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	308040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	文化財や民俗資料などを収集・保存し、調査研究や普及啓発を行います		①企画展示、移動展、文化財講演会、講座などの開催 ・文化財講座開催 ・センター企画展開催 ・センター機関紙発行 ・センター以外での展示 ・多治見の文化財の改訂 ・国民文化祭準備 ②優れた美濃の古陶器の収集保存、活用 ・教育振興基金による美濃古陶器の購入、活用 ③文化財に関する調査研究 ・文化財調査 ・多治見の文化財改訂 ④市民から寄付を受けた資料等の整理、保管、管理、活用 ⑤指定文化財や埋蔵文化財の解説看板の設置 ⑥小中学校の余裕教室を活用した文化財展示	①企画展示、移動展などの開催 ・企画展「やきもの入門－多治見の古代中世編－」「信長朱印状と陶祖の窯」 ・移動展「尼ヶ根古窯展」「やきもの入門－多治見の古代中世編－」 ・意匠研とのコラボ展示「多治見のやきもの vol. 3笠原」 ・センター機関紙年2回発行 ②古陶器の購入 ・陶磁器等資料収集鑑査委員会を1回開催 ・「加藤五平染付花瓶」「西浦焼上絵花瓶」「松原朱助染付花瓶」を購入 ③宝篋印塔、シデコブシ、水生生物等の調査を実施 ④市民から寄付57点の受領、整理 ⑤狐塚古墳、普賢寺の文化財の解説看板を設置	①企画展示、移動展、文化財講演会、講座などの開催 ・文化財講座「東濃地方の古墳時代」（R3.11.6開催） ・企画展「信長朱印状と陶祖の窯」（R3.1.18～R3.6.18）、「古代の多治見－古墳と集落遺跡－」R3.7.5～R4.1.28（コロナウイルス感染拡大防止のため中断期間あり） ・機関誌「自然と人の文化」2回発行（美濃焼ミュージアム）、連携展示2回（ヤマカミなびパーク、陶磁器意匠研究所）、学校展示（脇之島小、南姫小）準備 ②古陶器の購入なし ③加藤助三郎家文書調査、多治見まつり調査、京町薬師堂調査 ④国鉄関係資料1613点、持送り等8点、鉄兜等18点 ⑤張替：北小木のホタル、永保寺 作：元三ヶ根1・3・5号古墳 ⑥令和4年度の実施校を決定（脇之島小、南姫小）。必要備品等の予算を令和4年度当初予算に計上	①企画展示、移動展、文化財講演会、講座などの開催 ・文化財講座「多度神社見学会」、「鉄道まちあるき」 ・企画展「多度神社展」、「多治見の鉄道史」、「やきもの入門－多治見の近世編－」 ・機関誌「自然と人の文化」2回発行 ・センター以外での展示「多治見のやきもの vol.1.5市之倉」（陶磁器意匠研究所） ・国民文化祭の準備 ②西浦焼等陶磁器コレクション110件購入 ③加藤助三郎家文書、東町シデコブシ、水生生物等の調査 ④陶磁器資料、民具等470点 ⑤立替：長福寺 作成：多度神社 ⑥学校展示（脇之島小、南姫小）	①企画展示、移動展、文化財講演会、講座などの開催 ・講演会「長福寺文書『美濃国池田御厨某寺奉加帳』－その性格と多治見地域の人々－」、小名田窯下窯シンポジウム ・企画展「やきもの入門－多治見の近世編－」 ・「長福寺展」「小名田窯下窯展」 ・機関誌「自然と人の文化」2回発行 ・国民文化祭の準備 ②古陶器の購入なし ③加藤助三郎家文書、東町シデコブシ、水生生物等の調査 ④陶磁器資料、民具等1,106点 ⑤脚取替：北小木のホタル 張替：妙士窯跡 ⑥学校展示（養正小）
担当課	文化財保護センター						
関連課	文化スポーツ課（多治見市図書館郷土資料室）						
8次総との関係 （コード・事業名）	404040	文化財や民俗資料などを収集・保存し、調査研究や普及啓発を行います					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	企画展示や文化財講座、未指定文化財調査及び古陶器や寄贈資料の収集・保管・活用を通じた普及・啓発の実施（アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	308050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	新たな市史の編さん体制を研究します		①市史編纂に対する市の方針を立てる ②市史編纂の計画を立てる ③古文書調査事業 ・加藤助三郎家の古文書調査	①大口町へ調査（コロナで中止） ②加藤助三郎家文書調査を実施 ・古文書のスキャン、整理、解説等	①②加藤助三郎家文書調査を令和元年度から12年間（予定）で実施 ③令和3年度は3年目	①可見市、瑞浪市へ調査 ③令和4年度は4年目	①県内21市へ各市の市史編纂状況を調査 ③令和5年度は5年目
担当課	文化財保護センター						
関連課	企画防災課・文化スポーツ課（多治見市図書館郷土資料室）						
8次総との関係 （コード・事業名）	404050	新たな市史の編さん体制を研究します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	市史編纂体制の研究と古文書調査の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	401010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	消防力の充実強化のため、消防車両 及び消防資器材を計画的に更新しま す		①消防車両更新計画に基づき、車両を更新 ・南2号車（CD-Ⅰ・CAFS付） ・救3号車 ・多71号車（本部軽運搬車） ・中央南ポンプ車	①消防車両更新計画に基づき、車両を更新 ・救急1号車 ・笠原第2ポンプ車 ・滝呂台ポンプ車	①消防車両更新計画に基づく車両更新なし	①消防車両更新計画に基づき、車両を更新 ・多41号車（救助工作車Ⅱ型） ・滝呂ポンプ車 ・滝呂台積載車 ・多52号車（消防団指揮車）（令和５年度納 車（見込））	①消防車両更新計画に基づき、車両を更新 ・南2号車（CD-Ⅰ・CAFS付） ・救3号車 ・多71号車（本部軽運搬車） ・中央南ポンプ車 ・多52号車（消防団指揮車）
担当課	消防総務課						
関連課							
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	306010	消防力の充実強化のため、消防車両及び消防 資器材を計画的に更新します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	消防車両の更新 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	未達成	

事業コード	401020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	消防体制を見直し、消防力を適正配 備します		①・消防通信指令業務の共同運用に基づく人員 等の適正配備 ・新北消防署の人員配置の検討	①・消防通信指令業務の共同運用に基づく人員 等の適正配備 ・同時出勤数増加による人員増（３人）を決定 ・当面、2交替制で運用	①・消防通信指令業務の共同運用に基づく人員 等の適正配備 ・新北消防署の人員配置を検討	①・消防通信指令業務の共同運用に基づく人員 等の適正配備 ・新北消防署の人員配置を検討	①・消防通信指令業務の共同運用に基づく人員 等の適正配備 ・新北消防署の人員配置の検討
担当課	消防総務課						
関連課	人事課						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	306020	消防体制を見直し、消防力を適正配備します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	人員配置の検討 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	401030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	消防団員の加入促進を図り、地域消防力を強化します		①消防団活性化計画の事業実現に向けた活動及び現行活性化計画を分析評価し次期活性化計画を策定 ・消防団協力事業所表示制度及び学生消防団活動認証制度の推進と各種広報媒体を活用した団員募集を展開 ・行事やマスコットキャラクターを活用した消防団のPRを実施 ・岐阜県消防操法大会の出場（ポンプ車操法） ・消防団員に求められる知識や技術を向上させるため、消防学校へ入校し各種教育を受講	①消防団活性化計画の事業実現に向けた活動実施。現行活性化計画を分析評価し次期活性化計画を策定 ・消防団協力事業所表示制度及び学生消防団活動認証制度を広報たじみにて周知。消防団員を確保するために募集ポスターを作成 ・マスコットキャラクターを活用した消防団のPRを実施 ・消防団員に求められる知識や技術を習得するために消防学校へ入校し教育を受講 ・新服制準則に適合した活動服を整備	①消防団活性化計画の事業実現に向けた活動を実施 ・消防団協力事業所表示制度及び学生消防団活動認証制度を適正に運用。広報たじみ、成人式パンフレットにて募集活動実施。団員募集ポスター、チラシ、クリアファイルを作成 ・マスコットキャラクターを活用した消防団のPRを実施 ・消防団員に求められる知識や技術を習得するために消防学校へ入校し教育を受講 ・新服制準則に適合した活動服を整備	①消防団活性化計画の事業実現に向けた活動を実施 ・消防団協力事業所表示制度及び学生消防団活動認証制度を適正に運用。広報たじみ、はたちの集いパンフレットにて募集活動実施。団員募集ポスター、チラシ等を作成 ・マスコットキャラクターを活用した消防団のPRを実施 ・岐阜県消防操法大会（笠原第1分団、小型ポンプ操法）へ出場 ・消防学校へ入校し各種教育を受講 【追加】・消防音楽隊60周年記念演奏会を実施	①消防団活性化計画の事業実現に向けた活動を実施及び次期活性化計画を策定 ・消防団協力事業所表示制度及び学生消防団活動認証制度を適正に運用。広報たじみ、成人式パンフレットにて募集活動実施。団員募集ポスター、チラシ、クリアファイルを作成 ・マスコットキャラクターを活用した消防団のPRを実施 ・・岐阜県消防操法大会（池田南分団、ポンプ操法）へ出場 ・消防団員に求められる知識や技術を習得するために消防学校へ入校し教育を受講
担当課	消防総務課						
関連課							
8次総との関係 （コード・事業名）	306030	消防団員の加入促進を図り、地域消防力を強化します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	消防団充足率（％）	目標値	－	95%	95%	95%	C
		実績値	89.8%	81.6%	83.3%	82.6%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	未達成	未達成	

事業コード	401050		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	大規模災害に備え防火水槽の耐震化・長寿命化を進めます		①既設防火水槽を耐震調査、診断（9箇所）。防火水槽2箇所の設計、補強工事実施 ②土地開発指導要綱に基づき、耐震性防火水槽の設置を指導 ③公共用施設の建設が行われる場合は、関係課と協議し、耐震性防火水槽を設置	①駅南開発地区本町１駅南防火水槽補強工事により耐震化、長寿命化実施 ②高田テクノパーク開発事業について、土地開発指導要綱に基づき、耐震性防火水槽の設置を指導 ③関係課と協議する案件なし	①大畑町防火水槽1箇所耐震調査、診断、撤去工事実施 ②高田テクノパーク開発事業について、土地開発指導要綱に基づき、耐震性防火水槽の設置を指導 ③関係課と協議する案件なし	①既設防火水槽を耐震調査、診断（10箇所）実施 ②土地開発指導要綱に基づき、耐震性防火水槽の設置を指導 ③新北消防署敷地内に耐震性防火水槽の設置を予定	①既設防火水槽を耐震調査、診断（9箇所）実施 ②土地開発指導要綱に基づき、耐震性防火水槽の設置を指導 ③新北消防署敷地内に耐震性防火水槽の設置
担当課	消防総務課						
関連課	工事課						
8次総との関係 （コード・事業名）	306040	大規模災害に備え防火水槽の耐震化・長寿命化を進めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	防火水槽の耐震化、長寿命化に向けた調査・診断（箇所）	目標値	－	駅南既設防火水槽を長寿命化補強工事1箇所	県道上既存防火水槽耐震化、長寿命化（調査・診断・工事1箇所）	既設防火水槽を耐震化、長寿命化（調査・診断10箇所）	既設防火水槽を耐震化、長寿命化（調査・診断10箇所）	A
		実績値	駅南既設防火水槽耐震、長寿命化調査診断1箇所	駅南既設防火水槽を長寿命化補強工事1箇所	県道上既存防火水槽を撤去工事1箇所	既設防火水槽の耐震調査診断10箇所実施	既設防火水槽の耐震調査診断9箇所実施	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	401060		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	救命率向上のため、救急救命体制を強化するとともに、119番通報時の口頭指導を実施します		①救急救命講習会の開催に伴うテキスト他資器材整備 ②消防職員と機能別分団員（M E D I C－T）が連携して救急救命講習会を実施。応急手当普及員講習会、指導員講習会を開催し、新規隊員の育成実施 ③119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を実施。不奏功事例における検討会実施。バイスタンダーCPR実施率を上げるため救急救命講習会にて指導実施	①コロナ禍の対策を考慮しながら、救急講習を1,987人受講。救急救命講習会の開催に伴うテキスト他資器材整備 ②消防職員と機能別分団員（M E D I C－T）が連携して救急救命講習を140回実施 ③119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を231回実施 ④【追加】救急講習動画を作成し2,177回視聴	①コロナ禍の対策を考慮しながら、救急講習を2,812人受講。救急救命講習会の開催に伴うテキスト他資器材整備 ②消防職員と機能別分団員（M E D I C－T）が連携して救急救命講習を163回実施 ③119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を174回実施	①コロナ禍の対策を考慮しながら、救急講習を4,631人（見込）受講。救急救命講習会の開催に伴うテキスト他資器材整備 ②消防職員と機能別分団員（M E D I C－T）が連携して救急救命講習を274回実施（見込） ③119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を126回実施（２月末日時点）	①救急講習を5,940人（見込）受講。救急救命講習会の開催に伴うテキスト他資器材整備 ②消防職員と機能別分団員（M E D I C－T）が連携して救急救命講習を318回実施（見込） ③119番通報時に適切な口頭指導（応急手当方法）を80回実施（２月末日時点）
担当課	救急指令課						
関連課	南消防署、北消防署、笠原消防署						
8次総との関係 （コード・事業名）	307010	市民による救急蘇生法の効果を高め、心停止の救命率を向上します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	救急救命講習受講者数（人）	目標値	－	①10,000人	①10,000人	①救急講習受講者数10,000人	①救急講習受講者数10,000人	C
		実績値	①救急講習受講者数8,962人年度末 10,000人実施予定	①1,987人	①2,812人	4,631人（見込）	5,940人（見込）	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	未達成	未達成	未達成	未達成		

事業コード	401070		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	救命率向上のため、市設置のA E Dの更新を計画的に進めます		①・A E D39台レンタル更新 ・既存A E Dの維持（点検）（レンタルA E Dの消耗品はレンタル料込） ②A E Dを屋外設置し、24時間対応可能に切替 ③A E Dマップを活用した効率的な広報（継続的な見直し）	①A E D14台レンタル更新。既存A E Dの維持（点検）（レンタルA E Dの消耗品はレンタル料込） ②A E Dを10台屋外設置し、24時間対応可能に切替。屋外設置率73％ ③A E Dマップの内容を見直し中のため未実施	①A E D31台レンタル更新。既存A E Dの維持（点検）（レンタルA E Dの消耗品はレンタル料込） ②A E Dを10台屋外設置し、24時間対応可能に切替。屋外設置率9％ ③A E Dマップの内容を見直し中のため未実施	①A E D39台レンタル更新。既存A E Dの維持（点検）（レンタルA E Dの消耗品はレンタル料込） ②A E Dを6台屋外設置し、24時間対応可能に切替。屋外設置率94％ ③A E Dマップの内容を見直し中のため未実施	①A E D39台レンタル更新。既存A E Dの維持（点検）（レンタルA E Dの消耗品はレンタル料込） ②A E Dを1台屋外設置し、24時間対応可能に切替。屋外設置率94％ ③日本救急財団全国A E Dマップに市設置A E Dを公開し随時更新を実施
担当課	救急指令課						
関連課	保健センター、総務課、福祉課、子ども支援課、教育総務課、教育推進課、文化スポーツ課、産業観光課、道路河川課、緑化公園課、市民課						
8次総との関係 （コード・事業名）	307020	心停止の救命率向上のために、市設置のA E Dの更新を計画的に進めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	24時間365日使用可能なAEDの屋外入替数 （基）	目標値	－	①A E D屋外設置10基	①A E D屋外設置10基	①A E D屋外設置10基	A
		実績値	①A E D屋外設置20基	①A E D屋外設置10基	①A E D屋外設置10基	①A E D屋外設置6基	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	未達成	

事業コード	401080		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	通信指令業務の共同運用開始に向けた取組を進めます		①指令センター及びシステム実施設計	①消防指令業務の共同運用に関する調査・検討会の総会２回、幹事会２回、運営部会圏域会議４回出席 ②消防指令業務の共同運用に関する調査・検討報告書作成	①準備委員会を設置し検討中 ②候補地を選定中 ③運用部会にて検討中	①消防指令センター建設地決定 ②センター建物及び指令システム設計業務委託契約完了 ③法定協議会設置（名称：東濃５市消防通信指令事務協議会） ④協議会負担金に係る経費の算定割合決定 ⑤協議会派遣職員（通信指令員）配分決定	①消防指令センター建物基本・実施設計完了 ②高機能消防指令システム設置工事実施設計完了 ③法定協議会令和６・７年度予算承認
担当課	救急指令課						
関連課	秘書広報課、公共施設管理課、東濃西部広域行政事務組合						
８次総との関係 （コード・事業名）	306060	東濃５市で通信指令業務を共同運用し、消防の連携・協力体制を強化します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
KPI	通信指令業務の共同運用開始に向けた研究、計画、実施 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	401090		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	北消防署の移転・整備を進めます		①造成工事・基本設計・実施設計	①・農用地の除外に係る地権者との調整、申請及び除外決定 ・境界確定・面積確定 ・買取申出書の提出 ・用地交渉	①用地売買契約締結、所有権移転完了 ②造成工事に係る測量・設計を実施	①・地盤調査を実施 ・造成工事を実施（令和５年度完了（見込）） ・数地内電柱を移転 ・【追加】建物設計を実施（令和５年度完了（見込））	①・造成工事実施 ・基本設計及び実施設計
担当課	消防総務課						
関連課	総務課、建築住宅課、用地課						
８次総との関係 （コード・事業名）	306050	北消防署を移転・整備します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合評価
KPI	北消防署庁舎建設に向けた調整 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	401100		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市之倉分団の車庫併設詰所を整備します		①基本設計・実施設計	①地元区長との調整を実施	①市之倉体育館跡地を整備地として決定	①地盤調査を実施	①基本設計・実施設計実施
担当課	消防総務課						
関連課	総務課、建築住宅課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	306070	市之倉分団の車庫併設詰所を整備します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	市之倉分団車庫併設詰所の建て替えを検討、実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	402010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	水道施設の安全性、効率的な維持管理に重点を置き、施設の整備・更新をします		③水道施設（管渠）更新事業1（設計） ⑥水道事業の広域化・共同化の検討、県協議	①滝呂台配水池更新事業（本体、機械・電気） (H31、H32継続事業)	②施設更新計画策定業務 (R3、R4継続事業)	②施設更新計画策定業務 (R3、R4継続事業)	⑥水道事業の広域化・共同化の検討、県協議
担当課	工事課						
関連課	施設課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	502030	水道施設を適正に維持管理するとともに、計画的に更新し、水道水を安定供給します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	水道施設の整備、更新 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	402020	
基本計画 事業名	有収率91%を目指して、水道管の更新・耐震化を進めます	
担当課	工事課	
関連課	施設課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	502040	水道施設の耐震化を進め、災害に強い施設を整備します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①老朽管更新 ・布設替 L=9,000m ・舗装復旧 A=10,000㎡	①老朽管更新 ・布設替 L=5,289m ・舗装復旧 A=18,900㎡ ・設計業務（管渠） N=1式	①老朽管更新 ・布設替 L=10,535m ・舗装復旧 A=9,748㎡ ②施設更新計画策定業務 (R3、R4継続事業)	①老朽管更新 ・布設替 L=7,879m ・舗装復旧 A=12,511㎡ ②施設更新計画策定業務 (R3、R4継続事業)	①老朽管更新 ・布設替 L=7,991m ・舗装復旧 A=14,976㎡

■重要成果指標（KPI）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	有収率（％）	目標値	－	89.0%	91.0%	91.0%以上	B
		実績値	87.4% (R1.11時点)	89.51%	88.72%	87.68% (R5.1時点)	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	未達成	未達成	

事業コード	403010	
基本計画 事業名	公共下水道及び区域外での合併処理浄化槽の普及促進により、水環境の保全に努めます	
担当課	上下水道課	
関連課	環境課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①普及指導員の戸別訪問活動による公共下水道への接続促進 ②合併処理浄化槽の普及促進	①普及指導員の戸別訪問活動による公共下水道への接続切替件数 令和3年2月末現在89件 ②合併処理浄化槽の設置件数 令和3年2月末現在7件	①普及指導員の戸別訪問活動による公共下水道への接続切替件数 令和4年2月末現在76件 ②合併処理浄化槽の設置件数 令和4年2月末現在12件	①普及指導員の戸別訪問活動による公共下水道への接続切替件数 61件 ②合併処理浄化槽の設置件数 12件	①普及指導員の戸別訪問活動による公共下水道への接続切替件数 57件 ②合併処理浄化槽の設置件数 7件 ※①②ともにR6.2末時点

■重要成果指標（KPI）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
KPI	①排水設備検査件数（浄化槽・汲み取り）（件） ②合併浄化槽設置補助件数（件）	目標値	－	①100件 ②3件	①100件 ②3件	①95件 ②3件	①90件 ②3件	B
		実績値	①100件（R1見込） ②0件（R1見込）	①103件 ②2件	①87件 ②2件	①57件 ②0件	①64件 ②1件 ※①②ともにR6.2末時点	
		評価		達成	未達成	未達成	未達成	
※特に表記が無い場合は、年度単位の指標								

事業コード	403020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	姫地区及び笠原地区などの公共下水道未普及地区の解消に努めます		①その他地区整備 A=1ha	①姫地区整備 A=10.0ha ②笠原地区整備 A=1.0ha ③その他地区整備 A=3.5ha	①姫地区整備 A=4.0ha ②笠原地区整備 A=10.0ha	①その他地区整備 A=4ha	①その他地区整備 A=1.1ha
担当課	工事課						
関連課	施設課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)							

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	汚水処理人口普及率（％）	目標値	－	97.8%	98.2%	98.6%	99.0%	B
		実績値	97.4% (H30)	97.8%	98.0%	98.1% (R5.2時点)	98.2% (R6.2時点)	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	403030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	下水道施設の有効利用を図るため、長寿命化対策を進めるとともに、施設の統廃合を検討します		①管渠長寿命化工事 管渠修繕改築計画策定(2024～2028) ②マンホールポンプ長寿命化工事 ③次期基本計画作成 ④ストックマネジメント計画の更新 ⑤県の方針決定に伴う事業計画の検討	①管渠長寿命化工事の実施 ②マンホールポンプ長寿命化工事を実施 ③笠原処理場廃止に伴う管渠整備基本（案）の作成 ④修繕改築の追加箇所を決定 ⑤岐阜県及び東濃3市での協議を実施	①管渠長寿命化工事 ②マンホールポンプ長寿命化工事(1件) ③基本計画の検討 ⑤県の方針（計画）素案策定	①管渠長寿命化工事 ②マンホールポンプ長寿命化工事(1件(見込)) ③基本計画の検討と上位計画との調整 ④計画見直し、次期ストックマネジメント計画の検討 ⑤岐阜県広域化共同化計画に多治見市の事業を掲載	①管渠長寿命化工事 ②マンホールポンプ長寿命化工事(1件) ③基本計画の更新と上位計画との調整 ④ストックマネジメント計画の更新 ⑤下水道事業の広域化共同化に向けた事業計画の検討
担当課	工事課						
関連課	施設課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	503010	下水道施設の長寿命化を進め、下水道の機能を保全します					
	503030	汚水処理施設を統廃合し、下水道事業の運営を効率化します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	下水道管渠の長寿命化 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	403040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	公共下水道総合地震対策計画に基づき、下水道施設の耐震化を図ります		②処理施設耐震補強設計 ③マンホールトイレの設置（総合福祉センター） ④総合地震計画策定（次期5ヶ年）	①管渠耐震化工事詳細設計の実施 ②処理施設の耐震診断の実施 ③マンホールトイレの設置（TYK体育館）	①管渠耐震化工事 ②耐震診断（池田下水処理場 分流系最終沈殿池） ③マンホールトイレの設置（南姫中学校）	①管渠耐震化工事 ②処理施設耐震化工事（1件（見込）） ③マンホールトイレの設置（南姫小学校）	①管渠耐震化工事 ②処理施設耐震化工事（1件） ③マンホールトイレの設置（福祉センター） ④総合地震計画策定（次期5ヶ年）
担当課	工事課						
関連課	施設課、建築住宅課						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	503020	下水道施設の耐震化を進め、災害に強い施設を整備します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	下水道施設の耐震化 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	403050		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	下水処理場、ポンプ場の更新・改良を計画的に進めます		①処理場施設の長寿命化工事の実施（中央監視設備更新（R4-5継続事業）） ③処理場、ポンプ場施設の改良工事の実施	①処理場施設の長寿命化工事を実施 ②処理場、ポンプ場施設の改良工事を実施	①処理場施設の長寿命化工事の実施（1件） ②処理場、ポンプ場施設の改良工事の実施（7件）	①処理場施設の長寿命化工事の実施（1件（R4-5継続事業）） ②未実施 ③処理場、ポンプ場施設の改良工事の実施（9件（見込））	①処理場施設の長寿命化工事の実施（1件（R4-5継続事業）） ③処理場、ポンプ場施設の改良工事の実施（8件（見込））
担当課	施設課						
関連課	工事課						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	503010	下水道施設の長寿命化を進め、下水道の機能を保全します					
	503020	下水道施設の耐震化を進め、災害に強い施設を整備します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	処理場、ポンプ場施設の更新、改良 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	404020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市の管理する河川の改修及び流出抑制施設を整備し、浸水対策を進めます		①浸水対策事業（太平町、笠原町他、雨水流出抑制） ②河川整備事業（防災対策） ③浸水対策協議会の運営 土岐川・庄内川流域治水協議会の対応 ④調整池整備事業 3箇所 ⑤護岸整備事業（大原川他） ⑥水防訓練の実施・水防施設の検討 ⑦緊急アクセス橋事業の方法検討 ⑧土岐川右岸低水護岸の整備について事業協力	①浸水対策事業（太平町、池田町他、雨水流出抑制） ②河川整備事業（防災対策） ③浸水対策協議会の運営 土岐川・庄内川流域治水協議会の対応 ④調整池整備事業 2箇所 ⑤護岸整備事業（大原川他） ⑥水防訓練の実施・水防施設の検討 ⑦緊急アクセス橋事業の方法検討	①浸水対策事業（喜多町、雨水流出抑制） ②河川整備事業（防災対策） ③浸水対策協議会の運営 土岐川・庄内川流域治水協議会の対応 ④調整池整備事業 2箇所 ⑤護岸整備事業（大原川他） ⑥水防訓練の実施・水防施設の検討 ⑧土岐川右岸低水護岸の整備について事業協力	①浸水対策事業（太平町、雨水流出抑制） ②河川整備事業（防災対策） ③浸水対策協議会の運営 土岐川・庄内川流域治水協議会の対応 ④調整池整備事業 3箇所 ⑤護岸整備事業（大原川他） ⑥水防訓練の実施・水防施設の検討 ⑧土岐川右岸低水護岸の整備について事業協力	①浸水対策事業（太平町、笠原町、雨水流出抑制） ②河川整備事業（防災対策） ③浸水対策協議会の運営 土岐川・庄内川流域治水協議会の対応 ④調整池整備事業 2箇所 ⑤護岸整備事業（大原川他） ⑥水防訓練の実施・水防施設の検討 ⑧土岐川右岸低水護岸の整備について事業協力
担当課	道路河川課						
関連課	用地課、工事課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	504010	市の管理する河川の改修及び流出抑制施設を整備し、治水対策を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	浸水対策事業の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	404030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	地震災害に備えて、橋やため池の耐震化を進めます		①対象橋梁の長寿命化に合わせた橋梁耐震化 ②ため池等整備事業 ・ため池整備事業（整備工事） 3箇所 ・ため池整備事業（県工事負担金・峠の池・金山ため池 他）	①耐震化対象橋梁の検討 ②ため池等整備事業 ・ため池整備事業（整備工事） 3箇所 ・ため池整備事業（県工事負担金・深山新池） ・ため池整備事業（県工事負担金・深山新池・峠の池）	②ため池等整備事業 ・ため池整備事業（整備工事） 3箇所 ・ため池整備事業（県工事負担金・深山新池・峠の池）	②ため池等整備事業 ・ため池整備事業（整備工事） 2箇所 ・ため池整備事業（県工事負担金・峠の池・金山ため池）	②ため池等整備事業 ・ため池整備事業（整備工事） 3箇所 ・ため池整備事業（県工事負担金・峠の池・金山ため池）
担当課	道路河川課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	504020	公共土木施設の長寿命化や耐震化を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	①橋梁耐震化 1橋/年 ②ため池修繕 3か所/年	－	①橋梁耐震化優先順位決定 ②ため池修繕 3か所/年	②ため池修繕 3か所/年	①橋梁耐震化 1橋/年 ②ため池修繕 3か所/年	①橋梁耐震化 2橋/年 ②ため池修繕 3か所/年	A
		①橋梁耐震化 N=1橋(土合橋) ②ため池修繕 3か所	①優先順位及び対策方針の決定 ②ため池修繕3箇所	②ため池修繕 3か所/年	②ため池修繕 3か所/年	②ため池修繕 3か所/年	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		達成	達成	達成	達成	

事業コード	404050		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	土砂災害に備えて、急傾斜崩壊対策などを進めます		①急傾斜地崩壊対策事業 ・喜多町 法柄工（市事業） ・明和町 詳細設計（市事業） ・市之倉町（県事業） ②岐阜県への急傾斜対策の要望 ③国への砂防事業の協力	①急傾斜地崩壊対策事業 ・喜多町 法柄工（市事業） ・明和町 擁壁工（L=30m）（県事業） ②岐阜県への急傾斜対策の要望 ③国への砂防事業の要望	①急傾斜地崩壊対策事業 ・喜多町 法柄工（L=30m）（市事業） ・明和町 擁壁工（L=30m）（県事業） ②岐阜県への急傾斜対策の要望 ③国への砂防事業の協力	①急傾斜地崩壊対策事業 ・喜多町 法柄工（L=30m）（市事業） ・市之倉町 設計（県事業） ②岐阜県への急傾斜対策の要望 ③国への砂防事業の協力	①急傾斜地崩壊対策事業 ・喜多町 法柄工（L=20m）（市事業） ・市之倉町 丈量測量他（県事業） ②岐阜県への急傾斜対策の要望 ③国への砂防事業の協力
担当課	道路河川課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	504030	土砂災害に備えて、急傾斜崩壊対策などを進めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	急傾斜地対策工事の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	404060		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	災害時の情報提供手段を確保するため、防災行政無線を適切に運用します		①保守点検、修繕の実施 ②有線延長設備共架変更	①NTT電柱添架使用に伴う防災行政無線の維持管理 ②有線延長設備変更 ③防災行政無線陸上移動局は一部を残し廃止しIP無線を導入	①保守点検業務委託により定期点検2回、随時修繕を実施。 ②有線延長ケーブル架換工事1件実施（坂上町）	①保守点検、マスト嵩上工事、マスト支障木伐採、修繕、無線局更新 ②未実施	①保守点検、修繕、マスト支障木伐採、設備更新方針の決定、設備更新事業実施設計 ②有線延長ケーブル共架換工事3件
担当課	企画防災課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	305060	自然災害、国民保護に関する情報を市民へ迅速かつ確実に伝達します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	行政防災無線の維持 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	404070		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	保安上危険な空家等の除却を促進します		①・代執行を視野に入れた空家特措法の措置等の実施 ・危険空家の現地調査及び立入調査の実施 ・関係機関等と連携した所有者調査の実施 ・空家等審議会の開催 ②・危険性除去のための所有者等へ適正管理の促進 ・先進事例の研究、研修会の参加 ③空き家発生の未然防止の推進	①・代執行を視野に入れた空家特措法の措置等の実施(1件) ・危険空家の現地調査及び立入調査の実施(新規対応：21件) ・関係機関等と連携した所有者調査の実施(1回) ②・危険性除去のための所有者等へ適正管理の促進(新規対応:21件) ・先進事例の研究、研修会の参加	①空家特措法に基づく措置等の実施 ・行政代執行による特定空家の除却1件 ・空家等の現地調査82件実施 ・所有者調査を92回実施 ・空家等審議会の開催(3月) ②適正管理を促す広報掲載(7月、3月)、FMビビにおける適正管理の呼びかけ(1月) ・老朽・危険空家解体補助を実施(老朽20件、危険3件) ・新たな適正管理普及方法の検討実施(納税通知等)	①空家特措法に基づく危険空家等の除却の促進 ・略式代執行による特定空き家の除却1件 ・空き家等の現地調査(新規32件、継続174件) ②危険空家の所有者等に対する指導・助言による適正管理の促進 ・老朽及び危険空き家除却工事補助の実施(老朽25件、危険4件) ・市町村アカデミーへの参加 ③空き家発生の未然防止の推進 ・空き家発生の未然防止をテーマとしたセミナーの開催(1回) ・空家家無料相談会の開催(1回)	①空家特措法に基づく危険空家等の除却の促進 ・略式代執行による特定空き家の除却1件 ・空き家等の現地調査(新規42件、継続222件) ②危険空家の所有者等に対する指導・助言による適正管理の促進 ・老朽及び危険空き家除却工事補助の実施(老朽30件、危険5件) ③空き家発生の未然防止の推進 ・空き家発生の未然防止をテーマとしたセミナーの開催(1回) ・空家家無料相談会の開催(1回)
担当課	都市政策課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	511020	危険な空き家や老朽化した空き家の除却を促します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	危険空家現地調査件数（件）	目標値	－	10件	10件	10件	A
		実績値	15件	21件	17件	32件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	404080		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	防災対策をはじめとしたドローンの有効活用を進めます		②災害情報の収集 ③ドローン操縦士の養成 ⑤新たな活用方法の検討	③ドローン操縦士の養成 ④【追加】新規ドローン導入	③ドローン操縦士の養成	③ドローン操縦士の養成	③ドローン操縦士の養成
担当課	道路河川課						
関連課	企画防災課、建築住宅課、産業観光課、消防総務課など						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	504020	公共土木施設の長寿命化や耐震化を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	ドローン操縦士育成人数（人） ※延べ人数ではなく毎年度	目標値	－	2人	2人	2人	A
		実績値	2人	2人	2人	2人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	405010	
基本計画 事業名	環境基本計画に基づき、市民・事業者・行政の連携のもと、環境保全の取組を推進します	
担当課	環境課	
関連課	都市政策課、緑化公園課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	501010	市民・事業者・市が連携し、環境保全の取組を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①・環境基本計画進行管理 ・環境報告書の発行、公表 ②3者協議会の開催 ③TASKI、春日井市等との交流	①3者協議会において進行管理、環境報告書を作成 ②3者協議会を5回（うち1回は書面）開催 ③TASKIサミットは中止 ④第3次環境基本計画中間見直しを実施	①3者協議会において進行管理、環境報告書を作成 ②3者協議会を書面開催 ③TASKIサミットを7月7日にオンラインで開催	①3者協議会において進行管理、環境報告書を作成 ②3者協議会を4回開催 ③TASKIサミットを7月15日に安城市で開催	①3者協議会において進行管理、環境報告書を作成 ②3者協議会を5回開催 ③TASKIサミットを7月7日に掛川市で開催

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	環境基本計画の進行管理 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	405020	
基本計画 事業名	再生可能エネルギーの導入などにより、地球温暖化対策を進めます	
担当課	環境課	
関連課	教育総務課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	501020	地球温暖化対策として、新エネルギーの導入及び夏の暑さ対策を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①重点プロジェクト事業実行 ②実行計画の進行管理・評価 ③・公共施設省エネ化、PPAを活用した再エネ導入・住宅用新エネルギー補助 ④再生可能エネルギーの新たな活用方法の検討	①3者協議会を5回開催し、委員によるチェックを実施 ②エネルギー調査を実施し、進捗状況を管理。 ③エコオフィス手順書の推進による省エネの推進 ④住宅用新エネルギー補助を実施。太陽光33件、燃料電池14件、蓄電63件、VtoH2件、計78名への補助	①3者協議会を開催し、委員によるチェックを実施 ②エネルギー調査を実施し、進捗状況を管理。 ③道路照明LED化、超小型EV導入住宅用新エネルギー補助を実施。 ・太陽光25件、燃料電池11件、蓄電56件、VtoH1件、計70名への補助 ④民間資金を活用した太陽光発電導入を検討	①3者協議会を4回開催し、委員によるチェックを実施 ②エネルギー調査を実施し、進捗状況を管理。 ③住宅用新エネルギー補助を実施。 ・太陽光40件、燃料電池6件、蓄電池80件、VtoH5件、計87名への補助(見込み) ④PPA方式によるバロー文化ホールへの太陽光発電設備導入に係るプロポーザルを実施	①3者協議会を5回開催し、委員によるチェックを実施 ②エネルギー調査を実施し、進捗状況を管理。 ③住宅用新エネルギー補助を実施。 ・太陽光23件、燃料電池1件、蓄電池77件、VtoH4件、計81名への補助(見込み) ④PPA方式によるバロー文化ホールへの太陽光発電設備導入に関し契約候補者と事前協議を実施

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	①住宅用新エネルギー設備導入補助件数 （件）	目標値	－	①70件 ②95%	①70件 ②95%	①70件 ②95%	B
	②予算執行率（％）	実績値	①74件 ②96.71% (H30)	①75件 ②92.42%	①69件 ②82.56%	①87件 ②94.7%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	達成	

事業コード	405030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市民・来訪者が快適に過ごせるよう、効果的な夏の暑さ対策を進めます		①高気温対策事業の研究・ミスト設置 ②普及啓発イベントの実施 ③一部一提案事業 ④民間集客施設へのミスト設置補助	①多治見駅周辺にミスト設置 ②ゴーヤ配布、暑さ対策啓発イベント実施 ③可搬式ミスト購入、涼しい風景画コンクール等を実施 ④未執行	①多治見駅周辺にミスト設置 ②ゴーヤ配布、暑さ対策啓発イベント実施 ③道路照明LED化、超小型EV導入 ④ミスト設置補助への申込無し	①多治見駅周辺にミスト設置 ②ゴーヤ配布、暑さ対策啓発イベント実施 ③たじ丸うちわ作成、公園照明LED化に着手（継続） ④ミスト設置補助への申込無し	①多治見駅周辺にミスト設置 ②ゴーヤ配布、暑さ対策啓発イベント実施 ③たじ丸うちわ作成、公園照明LED化 ④ミスト設置補助への申込無し
担当課	環境課						
関連課	保健センター、道路河川課、緑化公園課、企画防災課、予防課、産業観光課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	501020	地球温暖化対策として、新エネルギーの導入及び夏の暑さ対策を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	普及啓発事業の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	405040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	環境学習を推進する「人財」を育成するとともに、市民活動を支援します		①・「環境フェア」の開催 ・環境学習事業実施 ・環境マイスターの育成 ・他市との「人財」交流 ②小中学校等での環境講座、お届けセミナー等の実施（随時）	①「環境フェア2021」を展示のみで開催（来場者数約500人） ・環境学習講座「たじみエコカレッジ」を実施 ・エコカレッジの自然マイスターコースにて育成 ・春日井市との交流事業を実施 ②市民向けに地球温暖化対策に関するお届けセミナーを実施 ③自然展実行委員会を発足	①「環境フェア2022」はまん延防止等重点措置期間中のため中止 ・環境学習講座「たじみエコカレッジ」を実施 ・エコカレッジの自然マイスターコースにて育成 ・春日井市との交流事業を実施 ②市民向けに地球温暖化対策に関するお届けセミナーを実施 ③自然展を10月9日、10日で開催。（来場者1,600人）	①「環境フェア2023」を展示コーナーや体験コーナーを設け開催（来場者数約900人） ・環境学習講座「たじみエコカレッジ」を実施 ・エコカレッジの自然マイスターコースにて育成 ・春日井市との交流事業を実施 ②市民向けに多治見市の自然に関するお届けセミナーを実施	①「環境フェア2024」を展示コーナーや体験コーナーを設け開催（来場者数約700人） ・環境学習講座「たじみエコカレッジ」を実施 ・エコカレッジの自然マイスターコースにて育成 ・春日井市との交流事業を実施 ②市民向けに多治見市の自然に関するお届けセミナーを実施
担当課	環境課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	501040	環境に関わる市民団体の活動を支援することにも、人財育成のための環境学習を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	環境学習講座(エコカレッジ) 受講率 (%)	目標値	－	80%	80%	80%	A
		実績値	64% (H30)	100%	84%	76%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	未達成	

事業コード	405050	
基本計画 事業名	まち美化計画に基づき、市民・事業者・行政が連携し、きれいなまちづくりを進めるとともに、廃棄物の不適正処理対策を進めます	
担当課	環境課	
関連課	三の倉センター	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	501050	市民・事業者・行政が連携し、きれいなまちづくりを進めるとともに、廃棄物の不適正処理対策を進めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①まち美化推進協議会による事業実施 ②美化推進重点地区での事業の実施 ③「まち美化計画」の事業の実施 ④不法投棄・不適正処理監視パトロールの実施	①まち美化推進協議会による事業実施 ②美化推進重点地区での事業の実施 ③「まち美化計画」の事業の実施 ④不法投棄・不適正処理監視パトロールの実施 ⑤ボランティア袋の作成	①まち美化推進協議会による事業実施（10回会議開催） ②美化推進重点地区での事業の実施（美化パトロールの実施8回） ③「まち美化計画」の事業の実施（犬のしつけ方教室） ④不法投棄・不適正処理監視パトロールの実施（192日、4.5t回収） ⑤ボランティア袋の作成（44万枚作成）	①まち美化推進協議会による事業実施（10回会議開催） ②美化推進重点地区での事業の実施（美化パトロールの実施10回） ③「まち美化計画」の事業の実施（犬のしつけ方教室） ④不法投棄・不適正処理監視パトロールの実施（207日、4.4t回収） ⑤ボランティア袋の配布	①まち美化推進協議会による事業実施（10回会議開催） ②美化推進重点地区での事業の実施（美化パトロールの実施7回） ③「まち美化計画」の事業の実施（犬のしつけ方教室） ④不法投棄・不適正処理監視パトロールの実施（207日、4.0t回収） ⑤ボランティア袋の配布

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	①不法投棄回収件数（件） ②回収量（t） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	①100件 ②5.0t	①100件 ②4.8t	①100件 ②4.6t	①100件 ②4.4t	A
		実績値	①99件 ②6.4t (H30)	①77件 ②6.99t	①74件 ②4.44t	①61件 ②4.4t	①61件 ②4.0t	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	405060	
基本計画 事業名	生物多様性と自然環境の保全に努めます	
担当課	環境課	
関連課	緑化公園課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	501030	自然環境と生物多様性の保全に努めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①河川水の検査 ②土壌の検査 ③最終処分場放流水検査 ④ゴルフ場残留農薬の監視 ⑤臭気測定 ⑥必要に応じた環境項目検査 ⑦自動車騒音常時監視 ⑧ビオトープの保全・整備 ⑨貴重動植物の調査・保護 ⑩特定外来生物の防除	①月1回の検査及び選定した河川における検査を実施 ②三の倉センター周辺、金蔵谷川において土壌検査を実施 ③最終処分場放流水検査を実施(4回) ④ゴルフ場残留農薬検査(1回) ⑤臭気測定(2回)を実施 ⑥リニア工事発生土に関する河川検査を実施 ⑦11月に騒音測定を実施 ⑧ビオトープの修繕を実施 ⑨シデコブシ等の調査、保護を実施 ⑩アライグマ、ヌートリアを防除	①月1回の検査及び選定した河川における検査を実施 ②三の倉センター周辺、金蔵谷川において土壌検査を実施 ③最終処分場放流水検査を実施(4回) ④ゴルフ場残留農薬検査(1回) ⑤臭気測定(2回)を実施 ⑥リニア工事発生土に関する河川検査を実施 ⑦12月に騒音測定を実施 ⑧ビオトープの修繕を実施 ⑨シデコブシ等の調査、保護を実施 ⑩アライグマ、ヌートリアを防除	①月1回の検査及び選定した河川における検査を実施 ②三の倉センター周辺、金蔵谷川において土壌検査を実施 ③最終処分場放流水検査を実施(4回) ④ゴルフ場残留農薬検査(1回) ⑤臭気測定(2回)を実施 ⑥リニア工事発生土に関する河川検査を実施 ⑦12月に騒音測定を実施 ⑧ビオトープの修繕を実施 ⑨シデコブシ等の調査、保護を実施 ⑩アライグマ、ヌートリアを防除	①月1回の検査及び選定した河川における検査を実施 ②三の倉センター周辺、金蔵谷川において土壌検査を実施 ③最終処分場放流水検査を実施(4回) ④ゴルフ場残留農薬検査(1回) ⑤臭気測定(2回)を実施 ⑥リニア工事発生土に関する河川検査を実施 ⑦12月に騒音測定を実施 ⑧ビオトープの修繕を実施 ⑨シデコブシ等の調査、保護を実施 ⑩アライグマ、ヌートリアを防除

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	各種環境調査の実施と 特定外来生物の防除 (アウトプット・定性評価) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	405070		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	循環型社会システム構想の基本理念を引き継ぎ、更なるごみ減量に取り組みます		①減量審でのごみ発生抑制の検討 ②家庭用生ごみ処理機購入補助の実施 ③資源集団回収奨励金の交付 ④溶融スラグのJIS認証継続と普及 ⑤ごみ処理費用に合った負担割合の検証・改定	①減量審でのごみ発生抑制の検討 ②家庭用生ごみ処理機購入補助の実施 ③資源集団回収奨励金の交付 ④溶融スラグのJIS認証継続と普及 ⑤ごみ処理費用に合った負担割合を検証	①減量審でのごみ発生抑制の検討（３回開催） ②家庭用生ごみ処理機購入補助の実施（37件） ③資源集団回収奨励金の交付（交付団体50団体） ④溶融スラグのJIS認証継続と普及 ⑥第3次一般廃棄物処理（ごみ処理）基本計画の中間見直し（3月改定）	①減量審でのごみ発生抑制の検討（2回開催） ②家庭用生ごみ処理機購入補助の実施（34件） ③資源集団回収奨励金の交付（交付団体69団体） ④溶融スラグのJIS認証継続と普及	①減量審でのごみ発生抑制の検討（2回開催） ②家庭用生ごみ処理機購入補助の実施（37件） ③資源集団回収奨励金の交付（交付団体69団体） ④溶融スラグのJIS認証継続と普及
担当課	環境課						
関連課	企画防災課、財政課、清掃事務所						
8次総との関係 （コード・事業名）	501060	ごみの減量化、再利用、リサイクルに取り組みます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	市民一人当たりのごみ排出量（g／日）	目標値	－	461g/人・日	461g/人・日	461g/人・日	A
		実績値	465g/人・日	460g/人・日	449g/人・日 （見込）	449g/人・日 （見込）	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	405080		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	一般廃棄物処理施設の長期的な整備方針を検討します		①広域組合がごみ処理施設の広域化の基本構想を策定。 ②し尿と浄化槽汚泥の今後の処理方針の検討 ③並床クリーンセンター浸出水処理施設長寿命化計画に沿って、必要な工事の実施。	①東濃５市でごみ処理施設の広域化について協議。その後東濃西部で広域処理について協議を開始。 ②し尿と浄化槽汚泥の処理について、先進地視察を実施。	①３市で災害時等の相互支援協定の締結（４月） ②３市でごみ処理施設の広域化について協議（3回開催） ③し尿処理場の共同化について検討	①東濃西部３市及び東濃西部広域行政事務組合でごみ焼却施設の広域化について協議（6回開催） ②し尿・浄化槽汚泥と下水処理の共同化を方針決定	①東濃西部３市及び東濃西部広域行政事務組合でごみ焼却施設の広域化について協議（5回開催） ②し尿・浄化槽汚泥と下水処理の共同化を検討
担当課	環境課						
関連課	企画防災課、財政課、清掃事務所、施設課						
8次総との関係 （コード・事業名）	501070	東濃３市による広域ごみ焼却施設の整備を検討します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	ごみ処理施設の広域化に向けた検討 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	405090		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	三の倉センターの安定稼働のため整備計画を策定し、大規模修繕を行います		①三の倉センターの第2期基幹改良長寿命化工事（後期）の実施	①前期事業の検証と後期（令和3年度～6年度）事業に向けての準備	①三の倉センターの第2期基幹改良長寿命化工事（後期）の実施	①三の倉センターの第2期基幹改良長寿命化工事（後期）の実施	①三の倉センターの第2期基幹改良長寿命化工事（後期）の実施
担当課	環境課						
関連課	企画防災課、財政課、工事課、清掃事務所						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）							

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	三の倉センターの第2期基幹改良工事の実施 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	405110		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	合葬式墓地を建設します		完了	①合葬式墓地建設工事の実施	完了	完了	完了
担当課	環境課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）							

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	合葬式墓地の建設 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	406010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	公共用地や中心市街地の植栽を進めます		①公共用地緑化 ②中心市街地緑化 ③街路樹整備事業・植替 ④潮見公園等緑化	①潮見公園他3箇所 ②住吉区画整理地内斜面緑化他2箇所 ③植栽・補植3箇所	①潮見公園 ②山吹町地内 ③植栽・補植2箇所	①潮見公園、池田下水処理場他5箇所 ②山吹町地内他3箇所 ③植栽・補植3箇所	①潮見公園、喜多緑地他2箇所 ②山吹町地内他2箇所 ③花壇整備2箇所、補植3箇所
担当課	緑化公園課						
関連課	道路河川課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	510020	市民との協働により、緑地・里山・公園等を維持管理します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	植栽本数（本）	目標値	－	低木2,500本 中高木 80本	低木2,500本 中高木 80本	低木2,500本 中高木 80本	B
		実績値	低木2,496本 中高木 76本	低木3,162本 中高木 66本	低木47本 中高木 71本	低木467本 中高木2501本	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	未達成	未達成	

事業コード	406020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	愛護会による公園などの管理や市民参加による貴重な緑の保全、緑化推進を支援します		①森林や貴重植物の保全に必要な技術的支援の実施 ②保存樹・保護地区の管理者及び緑化団体への謝礼金交付 ③民有地緑化・生垣整備へ助成等により支援 ④市民参加による植栽事業の支援 ⑤花飾り団体材料支援 ⑥地域花づくり団体支援＋学校等への材料支援 ⑦春・秋のグリーンフラワー大作戦 ⑧公園、児童遊園愛護会を支援 ⑨公園、児童遊園愛護会を募集 ⑩子どもや親の世代が愛護会に関心を持てるような方策の検討	①貴重樹木保全のための伐採、伐開、下刈り、調査を実施 ②保存樹30本、保護地区10箇所 ③民有地緑化4件助成 ④問合せ相談への対応 ⑤花かざり54団体への原材料支援 ⑥花づくり2団体と学校育苗（春11校、秋15校）への原材料・技術支援 ⑦年2回“ラフィア”3団体への支援 ⑧公園22、児童遊園3の資材支援 ⑨公園変更なし、児童遊園1減	①貴重樹木保全のための伐採、伐開、下刈り、調査を実施 ②保存樹30本、保護地区10箇所 ③民有地緑化7件助成、生垣整備への助成1件 ④問合せ相談への対応 ⑤花かざり55団体への原材料支援 ⑥花づくり2団体と学校育苗（春17校、秋18校）への原材料・技術支援 ⑦年2回“ラフィア”3団体への支援 ⑧公園16、児童遊園4の資材支援 ⑨公園変更なし、児童遊園変更なし ⑩公園での遊び方について、ボランティア団体と意見交換	①貴重樹木保全のための伐採、伐開、下刈り、調査を実施 ②保存樹30本、保護地区10箇所 ③民有地緑化7件助成、生垣整備への助成1件 ④問合せ相談への対応 ⑤花かざり58団体への原材料支援 ⑥花づくり2団体と学校育苗（春17校、秋19校）への原材料・技術支援 ⑦年2回“ラフィア”3団体への支援 ⑧公園21、児童遊園1の資材支援 ⑨公園変更なし、児童遊園2減	①貴重樹木保全のための伐採、伐開、下刈り、調査を実施 ②保存樹28本、保護地区10箇所 ③民有地緑化4件助成 ④問合せ相談への対応 ⑤花かざり54団体への原材料支援 ⑥花づくり2団体と学校育苗（春18校、秋18校）への原材料・技術支援 ⑦年2回“ラフィア”3団体への支援 ⑧公園18、児童遊園8の資材支援 ⑨公園5減、児童遊園3減
担当課	緑化公園課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	510020	市民との協働により、緑地・里山・公園等を維持管理します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	愛護会のある公園・児童遊園の数（箇所）	目標値	－	公園93 児童遊園104	公園93 児童遊園104	公園93 児童遊園104	A
		実績値	公園93 児童遊園104	公園94 児童遊園104	公園93 児童遊園104	公園93 児童遊園102	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	未達成	未達成	

事業コード	406030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	自然公園や身近な里山を保全し、自然と触れ合える場として整備します		①自然公園の維持管理 ・修繕及び施設更新 ・トイレ改修 ・深山の森橋改修 ②市民による森林整備の支援 ・森づくり部会開催 ・森づくり団体支援	①深山の森遊歩道修繕、笠原潮見の森東屋修繕 ②“グリーンバ”ト担当者会議開催 ③“グリーンバ”ト7団体の他“ランティ”2団体への原材料支援	①深山の森遊歩道修繕、笠原潮見の森東屋、ろ過機修繕 ②“グリーンバ”ト（やすらぎの森部会）会議開催、5団体への原材料支援	①深山の森遊歩道修繕、潮見公園遊具修繕、高根山自然公園擬木階段修繕 ②“グリーンバ”ト（やすらぎの森部会）会議開催、5団体への原材料支援	①深山の森（八つ橋修繕・遊歩道修繕・トイレ給水改修）、潮見公園（遊具更新・看板修繕・薬草園橋梁改修） ②“グリーンバ”ト5団体への原材料支援
担当課	緑化公園課						
関連課	道路河川課、教育総務課						
8次総との関係 (コード・事業名)	510020	市民との協働により、緑地・里山・公園等を維持管理します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	かさばら潮見の森来園者数（人）	目標値	－	28,000人	28,000人	28,000人	A
		実績値	27,628人 (H30)	37,678人	33,181人	29,000人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	407010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	開発による公園の設置基準を改定するとともに、市民ニーズにより児童遊園等の用途転換を行います		①対象地の検討、地元調整、用途転換（事業実施） ②児童遊園設置基準の見直し検討	①幸6丁目児童遊園を緑地に用途転換。東町3丁目緑地一部廃止 ②開発指導課との協議、検討継続	①明和2丁目児童遊園について地元調整実施。廃止合意	①明和2丁目児童遊園廃止後の跡地利用検討	①山吹町地内緑地を用途転換し売却
担当課	緑化公園課						
関連課	開発指導課						
8次総との関係 (コード・事業名)	510010	遊具整備・施設の長寿命化を行い、誰もが楽しめる公園の整備を進めます					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	児童遊園等の用途転換件数（件）	目標値	－	1件	1件	1件	1件	A
		実績値	0件	1件	0件	0件	1件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	未達成	未達成	達成	

事業コード	407030	
基本計画 事業名	長寿寿命化計画に基づく公園施設の長寿寿命化や区画整理事業地内の公園整備を実施します	
担当課	緑化公園課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	510010	遊具整備・施設の長寿寿命化を行い、誰もが楽しめる公園の整備を進めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①長寿寿命化計画に基づき事業実施 ②児童遊園の遊具の更新 ④住吉区画整理地内緑地の整備（2工区） ⑤新規公園愛護会の設立推進	①小泉公園、幸公園、北稜公園、北丘第1公園他遊具更新（19公園42遊具） ②幸2高架下児童遊園、大畑児童遊園、新明第一児童遊園内遊具更新（3遊園3遊具） ④緑地整備、植栽実施（ヒラドツツジN=1016本）	①市之倉西第8公園、小滝第2公園、滝呂北公園、小泉公園他遊具更新（21公園43遊具） ②大畑児童遊園、赤松第1児童遊園、西仲根児童遊園、虎溪大橋下児童遊園、松風台児童遊園内遊具更新（5遊園6遊具）	①住吉公園、駱之島中央公園、滝呂里山公園他遊具公園施設更新（15公園25遊具5施設） ①市内公園照明灯498灯のLED化 ②旭ヶ丘10児童遊園、新明第2児童遊園他遊具公園施設更新（5遊園1遊具4施設）	①多治見墓地公園、松阪西公園、北丘第3公園、旭ヶ丘公園等12公園で遊具公園施設更新（12公園13遊具10施設） ①笠原運動公園照明灯52灯のLED化 ②台児童遊園、幸町6丁目第2児童遊園遊具施設更新（2遊園1遊具1施設）

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	長寿命化事業で更新した遊具等の施設数 （施設）	目標値	－	55施設	48施設	24施設	30施設	A
		実績値	15施設 （R1見込み）	48施設	44施設	30施設	23施設	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	408010	
基本計画 事業名	風景づくりアドバイザー制度などを有効に活用し、市民参加による美しい風景づくりを推進します	
担当課	都市政策課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	509010	アドバイザー制度の活用や屋外広告物の規制・誘導などにより、美しい風景づくりを進めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①アドバイザー会議の開催（年20回） ②「たじみ景観塾」を開塾 ・景観に関する知識に精通した人材の育成と、市民の景観意識の醸成 ③団体補助	①アドバイザー会議の開催（10回） ②たじみ景観塾を7講座開催計87人参加 ③団体補助 1件（3.6万円）交付	①～1アドバイザー会議の開催（12回） ②～2大規模建築物等の審査44件（うちアドバイザー審査14件） ②たじみ景観塾を7講座開催、計67人参加 ③団体補助1件（3.3万円）交付	①風景づくり計画の改訂 ②大規模な行為の届出審査42件（うちアドバイザー審査16件） ②～2周知、各発行パンフレット800部作成 ③たじみ景観塾6講座開催、計79人参加 ④団体補助1件（3.3万円）交付	①アドバイザー会議の開催（11回） ②たじみ景観塾を10講座開催計214人参加、新たにキッズ講座、中学生向け講座、業者向け講座を新設 ③新規団体登録 1団体

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	「たじみ景観塾」参加者数（人）	目標値	－	100人	100人	100人	B
		実績値	102人	87人	67人	79人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	未達成	未達成	

事業コード	408020	
基本計画 事業名	良好な景観を形成するため、屋外広告物の規制、誘導をするとともに、違反広告物に対する指導勧告を実施します	
担当課	都市政策課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	509010	アドバイザー制度の活用や屋外広告物の規制・誘導などにより、美しい風景づくりを進めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①許可事務の適正な執行、パンフレット作成 ②違反広告物の指導及び簡易除却の実施 ③「違反広告なくし隊」による簡易除却 ⑤公共サインの適正な管理	①新規259物件、更新1302物件、変更35物件許可(2月未現在) ②37回パトロールを行い、32件の簡易除却を実施 ③延べ10回(延べ46人参加)パトロールを実施。 ⑤公共サインの修繕(1ヶ所)	①1,901件(新規195件、更新1,574件、変更132件)を許可(2未現在) ②違反15件にのべ19回指導、10件の除却を確認。未申請68件に指導、39件新規許可。簡易除却4件 ③年間7回のべ33人活動、1件除却 ⑤修繕点検の実施(111件)	①1,800件(新規202件、更新1,482件、変更116件)を許可(2未現在) ②違反11件に指導、7件の除却を確認。未申請52件に指導、27件新規許可。簡易除却27件(見込み) ③年間6回のべ20人活動、2件除却 ⑤庁内にて公共サイン点検の実施の啓発、周辺案内図の更新(5カ所)	①3,215件(新規485件、更新2620件、変更110件) ②違反17件に指導、5件の除却を確認。未申請144件に指導、66件新規許可。簡易除却7件(見込み) ③年間6回のべ22人活動、0件除却 ⑤高根山風致地区看板の改修

■重要成果指標（K P I）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	違反広告物の適正指導の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	408030	
基本計画 事業名	国と協力して土岐川右岸記念橋上流部で、かわまちづくり事業を推進します	
担当課	道路河川課	
関連課	用地課、産業観光課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	509020	国と協力して土岐川右岸記念橋上流部を中心に、かわまちづくり事業を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①国と協力したかわまちづくり協議会の運営 ②記念橋～虎渓大橋間の遊歩道、多目的広場整備工事(一部)	①国と協力したかわまちづくり協議会の運営 ②土岐川右岸記念橋上流部の寄洲へのアクセス通路となる土地の地権者との交渉を実施	①国と協力したかわまちづくり協議会の運営 ②記念橋～虎渓大橋間の遊歩道、多目的広場整備を含むかわまちづくり計画を策定	①国と協力したかわまちづくり協議会等の運営。管理運営方法などを検討する専門部会を4回開催。 ②記念橋～虎渓大橋間の遊歩道、多目的広場整備を含むかわまちづくり計画が、「かわまちづくり」支援制度に登録	①かわまちづくり協議会及び施設整備を検討する専門部会を開催。 ②多目的広場整備工事(一部)、多治見橋～昭和橋間の堤防へのタイルアート設置。

■重要成果指標（K P I）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	かわまちづくり事業の推進 （アウトプット・定性評価） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	未達成	達成	

事業コード	409010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	ネットワーク型コンパクトシティの 形成に向け、都市計画による規制・ 誘導を進めます		⑥-2統合型GISシステムの更新 ⑦都市計画基礎調査の解析 ⑧-1立地適正化計画の見直し ⑧-2誘導施策の見直し ⑧-3防災指針の策定	①改定済（11月） ②改定済（3月） ③市マスを集約化（3月） ④長瀬、高田地区を見直し（11月） ⑤市マスを集約化（3月） ⑧都市機能誘導区域への誘導施策の検討を実施	⑥-1作成済（3月） ⑥-2システムの継続 ⑥-3作成済（3月） ⑧都市構造再編集支援事業の活用検討及び誘 導施設の立地助成に関する検討を実施	⑦調査を実施し成果を県に提出 ⑧防災指針案作成及びデータ更新等を実施	④軽易な修正の見直し準備を実施 ⑦基礎調査の解析を実施 ⑧立地適正化計画を改訂（3月）
担当課	都市政策課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	505010	ネットワーク型コンパクトシティの形成に向 け、都市計画による規制・誘導を進めます					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	ネットワーク型コンパクトシティ形成推 進 (アウトプット・定性評価) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	409020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	健全な市街地形成を図るため、土地 区画整理事業を支援します		住吉土地区画整理事業に対する技術支援	①住吉土地区画整理事業の円滑な推進に向け、 住吉土地区画整理組合に対し、指導、監督、助 言を実施。	①組合からの要請に基づき、適宜助言、技術支 援等を実施	①組合からの要請に基づき、適宜助言、技術支 援等を実施。組合からの申請に基づき、事業計 画期間を5年間延伸。	①住吉土地区画整理事業の事業完了に向け、住 吉土地区画整理組合に対し、監督、助言、指導 を実施。 ②令和6年2月、事業計画の変更を認可。
担当課	都市政策課						
関連課	道路河川課、緑化公園課、総務課、くらし 人権課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	505010	ネットワーク型コンパクトシティの形成に向 け、都市計画による規制・誘導を進めます					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	区画整理事業に対する技術支援の実施 (アウトプット・定性評価) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評 価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達 成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	409030	
基本計画 事業名	地籍調査を計画的に実施し、土地の実態把握に努めます	
担当課	開発指導課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	505030	地籍調査を計画的に実施し、土地の実態把握に努めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①誤り等修正調査（H3工程）：神戸2・平園1(I)地区 ②成果閲覧確認（H1、H2工程）：神戸2・平園1(II)地区 ③現地立会、細部測量、一筆地測量、地積測定、原図作成（E2、FⅠ、FⅡ-1、FⅡ-2、G工程）：神戸2・平園1(III)地区 ④土地所有者調査（E1工程）：神戸2・平園1(IV)地区 ⑤高田テクノパーク地区地籍整備推進調査（国土調査法第19条5項指定）	①誤り訂正調査（H3工程）：上原1(Ⅱ)地区 ②地籍簿作成（H1工程）：明和4・6地区 ③現地立会、細部測量、一筆地測量、地積測定、原図作成（E2、FⅠ、FⅡ-1、FⅡ-2、G工程）：新富町・上町・本町地区 ④土地所有者調査（E1工程）：神戸2・平園1(I)地区	①成果閲覧確認、誤り訂正調査（H2、H3工程）：明和4・6地区 ②成果閲覧確認（H1、H2工程）：新富町・上町・本町地区 ③現地立会、細部測量、一筆地測量、地積測定、原図作成（E2、FⅠ、FⅡ-1、FⅡ-2、G工程）：神戸2・平園1(I)地区 ④土地所有者調査（E1工程）：神戸2・平園1(Ⅱ)地区、音羽2・栄(Ⅱ)地区	①誤り等修正調査（H3工程）：新富町・上町・本町地区 ②成果閲覧確認（H1、H2工程）：神戸2・平園1(I)地区 ③現地立会、細部測量、一筆地測量、地積測定、原図作成（E2、FⅠ、FⅡ-1、FⅡ-2、G工程）：神戸2・平園1(I)地区 ④土地所有者調査（E1工程）：神戸2・平園1(Ⅲ)地区 ⑤現地立会、細部測量、一筆地測量、地積測定、原図作成、成果閲覧確認、誤り訂正調査（E2、FⅠ、FⅡ-1、FⅡ-2、G、H1、H2、H3工程）：音羽2・栄(Ⅱ)地区 ⑥高田テクノパーク地区地籍整備推進調査（国土調査法第19条5項指定）	①誤り等修正調査（H3工程）：神戸2・平園1(I)地区 ②成果閲覧確認（H1、H2工程）：神戸2・平園1(Ⅱ)地区 ③現地立会、細部測量、一筆地測量、地積測定、原図作成（E2、FⅠ、FⅡ-1、FⅡ-2、G工程）：神戸2・平園1(Ⅲ)地区 ④土地所有者調査（E1工程）：神戸2・平園1(Ⅳ)地区 ⑤高田テクノパーク地区地籍整備推進調査（国土調査法第19条5項指定） ⑥市営住宅高根団地地区地籍整備推進調査（国土調査法第19条5項指定）

■重要成果指標（KPI）				基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	①調査面積（km ² ） ②地籍調査の進捗率（％） ③登記完了面積（km ² ） ④完了率（％） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値		—	①15.93km ² ②17.73％ ③7.35km ² ④8.18％	①15.93km ² ②17.73％ ③7.79km ² ④8.67％	①15.93km ² ②17.73％ ③8.26km ² ④9.19％	①15.93km ² ②17.73％ ③8.43km ² ④9.38％	A
		実績値		①15.88km ² ②17.67％ ③6.88km ² ④7.66％	①15.93km ² ②17.73％ ③6.88km ² ④7.66％	①15.93km ² ②17.73％ ③7.35km ² ④8.17％	①15.93km ² ②17.73％ ③8.25km ² ④9.18％	①15.93km ² ②17.73％ ③8.26km ² ④9.19％	
		評価			達成	達成	達成	達成	

事業コード	410010	
基本計画 事業名	郊外地域と中心市街地をつなぐ路線バスの利用促進を図るため、運賃割引制度を実施します	
担当課	都市政策課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	507010	路線バスなどの基幹を担う公共交通の利用を促します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①-1地域公共交通会議等における公共交通利用促進策の検討 ①-2普及啓発等による公共交通への利用転換 ②-1JR古虎溪駅前広場管理 ②-2バス停待合環境整備の検討 ③-1路線バス昼間上限運賃の実施及び利用実態調査 ③-2地域公共交通網形成計画の改定 ③-3地域公共交通網形成計画等に基づく施策の検討及び実施 ③-4公共交通利用状況調査	①-1地域公共交通会議において、路線バス昼間上限運賃低減事業等の公共交通利用促進策について協議 ①-2バスまつりの開催、小中学生を対象としたバス利用啓発イベント等による普及啓発の実施 ②-1JR古虎溪駅前広場緑地帯の整備実施 ②-2改善を要する箇所なし ③-1路線バス昼間上限運賃低減事業の実施及び利用者数の乗降調査を実施 ③-2小泉・根本地域におけるAⅠオンデマンド交通（小泉・根本AⅠよぶくるバス）の実証実験実施及び民間事業者による独自運行決定、バスタクのルート等を再編した本格運行を決定	①-1地域公共交通会議において、路線バス昼間上限運賃低減事業等の公共交通利用促進策について協議 ①-2バスまつりの開催 ②-1JR古虎溪駅前広場緑地帯の整備実施 ②-2改善を要する箇所なし ③-1路線バス昼間上限運賃低減事業の実施及び利用者数の乗降調査を実施 ③-2地域公共交通網形成計画等に基づく施策の検討及び実施	①-1地域公共交通会議において、路線バス昼間上限運賃低減事業等の公共交通利用促進策について協議 ①-2バスまつりの開催 ②-1JR古虎溪駅前広場緑地帯の整備実施 ②-2改善を要する箇所なし ③-1路線バス昼間上限運賃低減事業の実施及び利用者数の乗降調査を実施 ③-2地域公共交通網形成計画等に基づく施策の検討及び実施	①-1地域公共交通会議において、路線バス昼間上限運賃低減事業等の公共交通利用促進策について協議 ①-2バスまつりの開催 ②-1JR古虎溪駅前広場緑地帯の整備実施 ②-2改善を要する箇所なし ③-1路線バス昼間上限運賃低減事業の実施及び利用者数の乗降調査を実施 ③-2地域公共交通網形成計画等に基づく施策の検討及び実施並びに地域公共交通計画策定作業実施

■重要成果指標（KPI）				基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	路線バス平日昼間時の利用者数（人/日） ※事業開始前940人（H27.5） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値		—	996人/日 （R2.11乗降調査） H27.5比1.06倍	1,005人/日 （R3.11乗降調査） H27.5比1.07倍	1,015人/日 （R4.11乗降調査） H27.5比1.08倍	1,024人/日 （R5.11乗降調査） H27.5比1.09倍	C
		実績値		986人/日 （R1.11乗降調査） H27.5比1.05倍	738人/日 （R2.11乗降調査） H27.5比0.84倍	854人/日 （R3.11乗降調査） H27.5比0.91倍	835人/日 （R4.11乗降調査） H27.5比0.89倍	989人/日	
		評価			未達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	410020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	中心市街地での快適な移動を確保するコミュニティバスを運行し、ニーズに応じて定期的に見直します		①利用状況調査及びダイヤ等の見直し	①コミュニティバスのダイヤ改正を実施（令和３年４月１日から） ②前山ルートの車両を購入（令和３年３月23日から運行）	①コミュニティバスの利用状況調査の実施 ②宝町ルートの車両を購入（令和４年３月25日から運行予定）	①コミュニティバスの利用状況調査の実施 宝町ルートの運行ルート見直しの検討	①コミュニティバスの利用状況調査の実施 宝町ルートの運行ルート見直しの実施
担当課	都市政策課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	507020	中心市街地での快適な移動を確保するため、コミュニティバスを運行します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	中心市街地線利用者数（人／年）	目標値	－	127,000人	127,500人	128,000人	C
		実績値	126,463人	115,038人	97,230人	98,736人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	410030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	あいのりタクシー等、郊外地域内で移動を確保するための取組を支援します		①地域内交通導入支援 ①-1出前講座など交通施策の概要説明 ①-2アンケートの実施支援 ①-3交通事業者との調整支援 ①-4あいのりタクシー事業支援 ②あいのりタクシー運用見直し	①-1地域内交通導入のための説明会等を4地区、交通施策に関する説明会を2地区で開催 ①-2アンケートの実施支援を2地区で実施 ①-3交通事業者との調整支援を実施 ①-4地域あいのりタクシー導入済み団体14団体の運行支援を実施 ②変動補助率制・補助金の前払制導入に向け要綱改正（令和３年４月施行）	①-1地域内交通（小泉根本AIよぶくるバス）の制度説明を15回364人に実施 ①-1障がい者施設への出前講座により、多治見市の交通施策を説明 ①-2小泉根本AIよぶくるバス本格運行に向けて需要調査（アンケート）実施 ①-3交通事業者との調整支援を実施 ①-4地域あいのりタクシー導入支援実施（諏訪町） ②令和4年度に向けて制度内容を再検討（変更せず）	①地域内交通（小泉・根本よぶくるバス）の利用拡大に向けて地元区長と事業者と方策を検討 ①-1出前講座の申込なし ①-2きょうバスの00調査により、移動の目的を調査 ①-3交通事業者を含めた交通会議を3回開催 ①-4あいのりタクシー導入を区長会にて呼びかけ。導入団体との意見交換会を実施。 ②あいのりタクシーに財産区の予算を入れられるよう検討中	①地域内交通（小泉・根本よぶくるバス）の利用拡大に向けて地元区長と事業者と方策を検討 ①-1おとどけセミナーを実施（3団体から要望有） ①-2きょうバスの00調査により、移動の目的を調査 ①-3交通事業者を含めた交通会議を3回開催 ①-4あいのりタクシー導入を区長会にて呼びかけ。導入団体との意見交換会を実施。 ②あいのりタクシーに財産区の予算を入れられるよう要綱改正
担当課	都市政策課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	507030	交通弱者の移動手段の確保のため、地域内交通等の取組の支援及び調査研究を進めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	地域内交通導入団体数（団体）	目標値	－	14団体	16団体	18団体	20団体	A
		実績値	12団体	15団体	16団体	16団体	16団体	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	未達成	未達成	

事業コード	411010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	定住を促進するため、リフォームや取壊しの支援などにより空き家などの住宅ストックの利活用を促します		①空き家・空き地バンクの充実 ①-1不動産業者との調整 ①-2登録件数増加に向けた施策の研究 ②空き家再生補助事業の実施 ③空き家の新たな利活用制度実施 ④空家等対策計画に基づく事業実施 ⑤空き家化を未然に防ぐための啓発事業実施	①空家等対策計画に基づく総合相談窓口の運用 ②マイホーム借り上げ制度についてＨＰにて周知 ③空き家・空き地バンク運用（Ｒ２年度未現在登録数：空き家８件、空き地２４件） ④空き家再生補助事業申込３件	①-1不動産業者との調整を実施 ①-2登録件数増加に向け、広報やＦＭビビ等で登録の啓発実施（Ｒ３空き家７件、空き地１０件） ②空き家再生補助事業の運用（申込０件） ③空き家の新たな利活用策の検討実施（他市の事例研究） ④国勢調査資料を活用した空家等の実態調査を実施	①-1不動産業者との調整を実施 ①-2登録件数増加に向け、広報やＦＭビビ等で登録の啓発実施（Ｒ４空き家６件、空き地２件） ②空き家再生補助事業の運用（申込２件） ③空き家の新たな利活用策の検討実施（他市の事例研究） ④国勢調査資料を活用した空家等の実態調査を実施	①-1空き家バンク登録件数増加に向け、広報やＦＭビビ等で登録の啓発実施（Ｒ５空き家１３件、空き地１件） ②空き家再生補助事業の運用（申込０件） ③空き家再生補助金の制度見直し（令和６年度から実施）
担当課	都市政策課						
関連課	移住定住推進室						
８次総との関係 （コード・事業名）	511010	空き家の再生や空き家化を未然に防ぐ取組を進め、住宅ストックの利活用を促します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	空き家補助制度の利用件数（件）	目標値	－	4件	4件	5件	Ｃ
		実績値	3件	3件	0件	1件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	411020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	定住を促進するため、市の魅力を発信するとともに、定住支援策を推進します		①移住定住相談（各種イベントへの参加） ②ＰＲ方法の研究、実施、検証 ③移住定住特設ウェブページ・インスタグラムの運営 ④定住支援策の研究・事業化・検証 ⑤人口増減・住民異動状況の分析 ⑥移住支援金の交付（東京圏からの移住支援補助金、多治見市移住支援補助金） ⑦第３次人口対策中期戦略の策定	①移住定住フェア等でのＰＲ（４回） ①-1 ＳＮＳ動画広告配信 ②-2 市内分譲マンションへのパンフレット設置 ③ウェブページ・インスタグラムの更新及び官民連携によるＰＲ ④地元との協議 ⑤-1 中期戦略の進捗管理（各課ヒアリング） ⑤-2 実施なし（国勢調査の結果待ち） ⑥東京圏からの移住支援補助金制度の拡充	①移住定住フェア等でのＰＲ（２回） ②ＳＮＳ動画広告配信、新規移住定住ＰＲ動画制作 ③ウェブページ・インスタグラムの更新 ④大学への周知及び働くフェスでのＰＲ ⑤中期戦略の進捗管理（異動状況の分析） ⑥-1東京圏からの移住支援補助金支給（２件） ⑥-2東京圏からの移住支援補助金制度の拡充およびＲ４からの補助金新設を検討	①移住定住フェア等でのＰＲ（４回） ②ＳＮＳ動画広告配信、新規移住定住ＰＲ動画制作（移住大使） ③ウェブページ・インスタグラムの更新 ④大学への周知及び働くフェスでのＰＲ ⑤中期戦略の進捗管理（異動状況の分析） ⑥-1東京圏からの移住支援補助金支給（４件） ⑥-2多治見市移住支援補助金支給（１０件）	①移住定住フェア等でのＰＲ（７回） ②サポートブック改訂、ＳＮＳ動画広告配信、渋谷スクランブル交差点動画配信 ③ウェブページ・インスタグラムの更新 ④大学への周知及び働くフェスでのＰＲ ⑤中期戦略の進捗管理（異動状況の分析） ⑥-1東京圏からの移住支援補助金支給（２件） ⑥-2多治見市移住支援補助金支給（１６件） ⑦第３次人口対策中期戦略策定
担当課	企画防災課移住定住推進室						
関連課	秘書広報課、産業観光課、企業誘致課、陶磁器意匠研究所、都市政策課、環境課						
８次総との関係 （コード・事業名）	506010	市の魅力を発信することにより、子育て世代を中心とした移住定住策を推進します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	各種移住補助制度の利用者の合計人数 （人）	目標値	－	30人	30人	30人	Ａ
		実績値	10人 （R1見込み）	15人	30人	73人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	達成	達成	

事業コード	412010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	建物の耐震診断、耐震改修工事を促進し、安全確保の取組を支援します		①木造住宅耐震診断事業（60件） ②建築物耐震診断補助事業（2件） ③木造住宅耐震改修工事補助事業（5件） ④木造住宅除却工事補助事業（4件）	①木造住宅耐震診断事業（48件） ②建築物耐震診断補助事業（0件） ③木造住宅耐震改修工事補助事業（3件）	①木造住宅耐震診断事業（40件） ②建築物耐震診断補助事業（0件） ③木造住宅耐震改修工事補助事業（2件） ④木造住宅除却工事補助事業（2件）	①木造住宅耐震診断事業（22件） ②建築物耐震診断補助事業（0件） ③木造住宅耐震改修工事補助事業（2件） ④木造住宅除却工事補助事業（3件）	①木造住宅耐震診断事業（25件） ②建築物耐震診断補助事業（0件） ③木造住宅耐震改修工事補助事業（1件） ④木造住宅除却工事補助事業（3件）
担当課	開発指導課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	511030	民間建築物の耐震化及び狭あい道路解消に向けた取組を支援します					

■重要成果指標（KPI）

			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	目標値	①木造住宅無料耐震診断の利用件数（件） ②建築物耐震診断補助の利用件数（件） ③木造住宅耐震補強工事（※）補助の利用件数（件） ※Ｒ3年度からは除却工事含む ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	－	①40件 ②1件 ③6件	①40件 ②1件 ③5件	①60件 ②2件 ③8件	①60件 ②2件 ③8件	A
			①24件 ②1件 ③3件	①48件 ②0件 ③3件	①40件 ②0件 ③4件	①22件 ②0件 ③5件	①25件 ②0件 ③4件	
				達成	達成	未達成	未達成	

事業コード	412020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	建物の通風、日照の確保や火災時の延焼防止など、道路の持つ機能を発揮できるよう狭あい道路の解消を推進します		①道路後退に係る協議 ②道路後退部分の整備費補助 ③狭あい道路中心鉄設置	①道路後退に係る協議（2件） ②道路後退部分の整備費補助（3件）	①道路後退に係る協議（4件） ②道路後退部分の整備費補助（3件）	①道路後退に係る協議（2件） ②道路後退部分の整備費補助（2件） ③【追加】狭あい道路中心鉄設置（20件）（見込み）	①道路後退に係る協議（1件） ②道路後退部分の整備費補助（1件） ③狭あい道路中心鉄設置（21件）（見込み）
担当課	開発指導課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	511030	民間建築物の耐震化及び狭あい道路解消に向けた取組を支援します					

■重要成果指標（KPI）

			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	目標値	狭あい道路の解消推進 （アウトプット・定性評価）	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
			※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
				達成	達成	達成	達成	

事業コード	412030	
基本計画 事業名	市営住宅の補完機能として、入居者の民間賃貸住宅家賃補助を継続します	
担当課	建築住宅課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①民間賃貸住宅家賃補助事業	募集件数8件 資格決定実績：5件 交付実績：31件	募集件数5件 資格決定実績：2件 交付実績：30件	募集件数5件 資格決定実績：5件 交付実績：27件【見込み】	令和5年度から新規募集停止 交付実績：15件

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	民間賃貸家賃補助資格決定件数の募集枠 対比（％）	目標値	－	70%	70%	70%	A
		実績値	46.7%	62.5%	40%	100%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	未達成	達成	

事業コード	412040	
基本計画 事業名	老朽化した市営住宅の入居者の住替えを促し、計画的に集約を進めます	
担当課	建築住宅課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	511050	老朽化した市営住宅の入居者の住替えを促し、計画的に集約を進めます

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①用途廃止住宅解体工事 ①高根団地測量分筆登記（19条5項指定申請） ①次期移転促進事業計画の検討 ②移転補償	①3月議会にて計6棟、21戸を用途廃止、内5棟16戸を繰越明許にて来年度解体予定 ②移転補償契約3件締結	①3月議会にて1棟4戸を用途廃止、解体工事は繰越明許 ②高根団地測量登記：翌年度繰越し ②移転補償契約0件	①2年度、3年度用途廃止済2棟を解体。新たに3月議会にて5棟23戸を用途廃止し、解体工事は繰越明許 ①高根団地測量登記業務実施（委託第1号 高根団地敷地測量登記業務委託） ②移転補償契約2件締結	①3月議会にて1棟5戸を用途廃止、解体工事は繰越明許 ①国土調査法第19条第5項指定申請実施 ②移転補償契約1件

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	市営住宅管理戸数（戸） ※値の減少を目指す指標	目標値	－	1,088戸	1,078戸	1,068戸	A
		実績値	1,098戸	1,077戸	1,073戸	1,050戸	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	412050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	長寿命化計画などに基づき、市営住宅を適正に維持管理します		①高根団地（中層）C棟改修工事 ①高根団地（中層）C棟物置・駐輪場改修工事 ①旭ヶ丘第2団地（中層）量水器取替工事 ②高根団地（中層）・旭ヶ丘第2団地（中層）バリアフリー改修工事2戸 ③旭ヶ丘第2団地（中層）風呂設備設置工事	①旭ヶ丘第2団地（中層）集会所改修工事実施 ①旭ヶ丘第2団地（中層）物置・駐輪場改修工事実施 ①旭ヶ丘第2団地（中層）棟案内看板改修工事実施 ②旭ヶ丘第2団地（中層）バリアフリー改修工事2戸実施 ③旭ヶ丘第2団地（中層）風呂設備設置工事実施	①高根団地（中層）B棟改修工事実施 ①高根団地（中層）B・E棟物置・駐輪場改修工事実施 ②高根団地（中層）バリアフリー改修工事：繰越明許 ③旭ヶ丘第2団地（中層）風呂設備設置工事実施	①高根団地（中層）B・D棟応急給水栓設置工事実施 ①旭ヶ丘第2団地（中層）量水器取替工事実施 ②高根団地（中層）・旭ヶ丘第2団地（中層）バリアフリー改修工事各2戸実施 ③旭ヶ丘第2団地（中層）風呂設備設置工事5戸実施	①高根団地（中層）C棟改修工事実施 ①高根団地（中層）C棟物置・駐輪場改修工事実施 ①旭ヶ丘第2団地（中層）量水器取替工事実施 ②高根団地（中層）バリアフリー改修工事2戸実施 ③旭ヶ丘第2団地（中層）風呂設備設置工事5戸実施
担当課	建築住宅課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	511040	市営住宅の長寿命化を計画的に進め、適正に維持管理します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	市営住宅の適正な維持管理 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	413010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	（都）音羽小田線・（仮称）白山豊岡線の優先順位に基づき、道路整備を進めます		①関係機関（JR・公安・県）協議を実施 ②詳細設計 ③事業認可	①音羽小田線の道路予備設計を実施（道路河川課）	①都市計画変更に向け県との協議の実施 ②JRとの協議及び公安協議を随時実施	①関係機関（JR・公安・県）協議を実施 ②都市計画変更を実施	①関係機関（JR）協議を実施 ②JR交差部の設計を実施（JR東海に委託）
担当課	道路河川課						
関連課	都市政策課、用地課						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	508020	（都）音羽小田線の道路整備を進めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	整備路線の事業推進 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	413020	
基本計画 事業名	(仮称) 平和太平洋線の早期整備に向け、県と連携・調整するとともに、負担金などのための基金を計画的に積み立てます	
担当課	都市政策課	
関連課	道路河川課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	508010	渋滞緩和策として、国・県と連携し、(仮称) 平和太平洋線及び都市間連絡道路などの整備を進めるとともに、都市計画道路網構想を

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①整備に向けた関係機関協議 ②道路計画案における課題に対する検討 ③基金の積み立て	①整備に向けた関係機関協議（県が実施している概略検討の情報収集） ②整備手法の検討（市の基本的な考え方を県に提出） ③整備基金の積み立て	①整備に向けた関係機関協議（県が実施している概略検討の情報収集） ②整備手法の検討（県に対して要望書提出） ③整備基金の積立	①整備に向けた関係機関協議（県が実施している概略検討の情報収集） ②整備手法の検討（県に対して要望書提出） ③整備基金の積立	①整備に向けた関係機関協議（県が実施している概略検討の情報収集） ②整備手法の検討（県に対して要望書提出）

■重要成果指標（KPI）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	早期事業化に向けた取組の推進 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	413030	
基本計画 事業名	渋滞を緩和し、交通の安全性を高めるため、小名田線など地域の道路を改良整備します	
担当課	道路河川課	
関連課	用地課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	508030	交通の円滑化及び安全性を高めるため、地域の道路を改良整備します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①若松町交差点改良事業 ・工事実施・用地補償 ②その他市道改良事業（市道860300線、314312線他） ③市道314300線道路改良事業 ・第2工区：測量設計 ⑤市道522400線改良事業 ・用地補償・工事実施 ⑥市道860703線改良事業 ・詳細設計、関係機関協議	①若松町交差点改良事業 ・工事実施・工事実施 ②その他市道改良事業（市道314312、522400、412100線他） ③市道314300線道路改良事業 ・第1期：工事 L=150m ④大森町交差点改良事業 ・工事実施	①若松町交差点改良事業 ・工事実施 ・2件（13名）用地買収、補償 ・工事実施 ②その他市道改良事業（市道314312、412100線他） ③1件（11名）用地買収、補償 ⑤市道522400線改良事業 ・詳細設計 ⑥（都）音羽小田線改良事業 ・予備設計	①若松町交差点改良事業 ・工事実施 ②その他市道改良事業（市道412000、860300、314312線他） ③市道314300線道路改良事業 ・第1工区：工事実施 2工区：道路予備設計 ④大森町交差点改良事業 用地補償・工事実施 ⑤市道522400線改良事業 ・丈量測量、補償調査・詳細設計	①若松町交差点改良事業 ・1件（2名）用地買収、補償 ・工事実施 ②その他市道改良事業（市道412000、314312線他） ③市道314300線道路改良事業 ・2工区：道路詳細設計 ⑤市道522400線改良事業 ・2件（12名）用地買収、補償 ・工事実施 ⑥市道860703線改良事業 ・詳細設計

■重要成果指標（KPI）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	現道改良工事の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	413040		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	東濃３市のネットワーク機能を強化するとともに市街地の渋滞を緩和するため、東濃西部都市間連絡道路など国・県と連携し道路整備を進めます		①国への要望 ②岐阜県への要望	①国への要望 ②岐阜県への要望	①国への要望 ②岐阜県への要望	①国への要望 ②岐阜県への要望	①国への要望 ②岐阜県への要望
担当課	道路河川課						
関連課	都市政策課						
８次総との 関係 （コード・ 事業名）	508010	渋滞緩和策として、国・県と連携し、（仮称）平和大平線及び都市間連絡道路などの整備を進めるとともに、都市計画道路網構想を					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	国・県への事業要望 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	413050		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	道路や橋などの効率的な管理計画に基づいた維持・修繕を実施します		①道路施設点検（橋梁64橋） 1式 ②橋梁長寿命化事業（設計・工事） 3橋 （月根橋、無名橋2橋） ③舗装整備事業 N=7箇所 ④河川・農道・林道の施設計画修正 ⑤河川台帳の作成・修正 ⑥河川・農道・林道網図の作成・修正 ⑦測量設計業務 N=6橋	①橋梁点検46箇所（業務委託：32橋、自主点検：14橋） ②橋りょう長寿命化事業を実施 工事実施4橋：昭和橋、脇之島橋A、脇之島橋B、脇之島橋C 設計業務5橋：向島橋、姫町横断歩道橋、無名橋3橋 ③主要幹線舗装整備事業を実施 工事実施3路線：市道314300線（小名田町）、市道860100線（笠原町）、市道213700線（光ヶ丘） 設計業務6路線：路面性状・舗装構成を調査し、舗装構成・修繕工法を検討 ④河川・農道・林道の施設計画整備 ⑤河川台帳の作成 ⑥河川網図の作成	①道路施設点検（橋梁64橋） ②橋梁長寿命化事業（工事：脇之島B・C、向島橋歩、成ろまえ、姫横断歩道橋、無名橋2）（設計：京町横断歩道橋、無名橋3） ③舗装整備事業 N=4箇所 ④河川・農道・林道の施設計画修正 ⑤河川台帳の修正 ⑥河川・農道・林道網図の修正	①道路施設点検（橋梁62橋） ②橋梁長寿命化事業（工事：京町横断歩道橋、大針町無名橋）（設計：明和町横断歩道橋、広見橋、福平橋） ③舗装整備事業 N=5箇所 ④河川・農道・林道の施設計画修正 ⑤河川台帳の修正 ⑥河川・農道・林道網図の修正	①道路施設点検（橋梁56橋） ②橋梁長寿命化事業（工事：月根橋、月見町無名橋、富士見町無名橋）（設計：東栄橋、光ヶ丘無名橋） ③舗装整備事業 N=7箇所 ④河川・農道・林道の施設計画修正 ⑤河川台帳の作成・修正 ⑥河川・農道・林道網図の作成・修正 ⑦測量設計業務 N=1橋
担当課	道路河川課						
関連課	公共施設管理課						
８次総との 関係 （コード・ 事業名）	504020	公共土木施設の長寿命化や耐震化を進めます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	橋梁長寿命化工事進捗率（％） ①橋長15m以上 ②橋長15m未満	目標値 －	①85%(23/27) ②27%(3/11)	①96%(26/27) ②36%(4/11)	①100%(27/27) ②54%(6/11)	①100%(27/27) ②72%(8/11)	B
		実績値 ①77%(21/27) ②18%(2/11)	①85%（23/27） ②27%（3/11）	①89%（24/27） ②36%（4/11）	①92%（25/27） ②45%（5/11）	①92%（25/27） ②72%（8/11）	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	413060		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	道路・河川の美化清掃や道路状況の見守りなどを行う市民ボランティアの活動を支援します		①沿道企業への加入促進活動の実施 ・広報啓発活動 ・訪問PR活動 ②たじみロード・サポーターに対する支援 ・登録団体への資材提供 ③かわまちサポーターに対する支援 ・団体募集 ・登録団体への資材提供	①たじみロード・サポーターに対する支援 ・たじみロードサポーター募集 ・登録団体への資材提供 ②活動状況をHPで広報 ③河川愛護団体に対する支援 ・河川愛護団体募集 ・登録団体への資材提供	①沿道企業への加入促進活動の実施により新規4団体加入 ②たじみロード・サポーターに対する資材提供 ③河川愛護団体に対する支援 ・河川愛護団体募集 ・登録団体への資材提供	①沿道企業への加入促進活動の実施により新規2団体加入 ②たじみロード・サポーターに対する資材提供 ③かわまちサポーターに対する支援 ・団体募集 ・登録団体への資材提供	①沿道企業への加入促進のため、チラシによる啓発活動の実施 ②たじみロード・サポーターに対する資材提供 ③かわまちサポーターに対する支援 ・団体募集 ・登録団体への資材提供
担当課	道路河川課						
関連課	環境課						
8次総との関係 (コード・事業名)	508040	市民ボランティアの活動支援を通じて、道路・河川の環境保全を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	ボランティア団体（ロードサポーター） 団体数（団体）	目標値	－	50団体	50団体	50団体	B
		実績値	50団体	52団体	38団体	40団体	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	未達成	未達成	

事業コード	414010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	交通弱者が安心して通行できる道づくりを進めます		①自動車・歩行者分離整備事業 ・太平町・宝町地区他（市道413214線他） ②バリアフリー事業 ・市道215000線（白山町歩道バリアフリー化） ③平和町ゾーン30	①自動車・歩行者分離整備事業 ・養正地区（市道011500線） ②バリアフリー事業 ・市道215000線（白山町歩道バリアフリー化） ③平和町ゾーン30 ④【追加】養正地区ゾーン30 ・現地調査、公安協議 ⑤【追加】池田地区ゾーン30 ・現地調査、公安協議	①自動車・歩行者分離整備事業 ・養正地区（市道011500線） ・太平町地区（市道413205線） ②バリアフリー事業 ・市道215000線（白山町歩道バリアフリー化） ③平和町ゾーン30 ・現地調査、公安協議 ④養正地区ゾーン30 ・安全施設設置、公安協議	①自動車・歩行者分離整備事業 ・太平町・宝町地区他（市道413214線他） ②バリアフリー事業 ・市道215000線（白山町歩道バリアフリー化） ③平和町ゾーン30 ・公安協議、地元協議	①自動車・歩行者分離整備事業 ・太平町・宝町地区他（市道413300線）詳細設計 ②バリアフリー事業 ・市道215000線（白山町歩道バリアフリー化） ③平和町ゾーン30 ・公安協議、地元協議
担当課	道路河川課						
関連課	なし						
8次総との関係 (コード・事業名)	508030	交通の円滑化及び安全性を高めるため、地域の道路を改良整備します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	道路整備工事の実施 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	414020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	幼児や高齢者を対象とした交通安全教育や、地域住民と連携した交通安全意識の啓発活動を推進します		①交通安全の普及、啓発及び指導 ・交通安全運動の実施（春、夏、秋、年末） ・交通安全教室の実施（幼稚園、保育園、高齢者、その他） ②県交通少年団自転車安全大会出場 ③自転車等放置禁止区域における放置自転車等の調査・撤去	①交通安全の普及、啓発及び指導 ・交通安全運動の実施（春、夏、秋、年末） ・交通安全教室の実施（幼稚園、保育園、高齢者、その他） ・高齢者交通・地域安全大学校は、コロナ禍により中止 ②自転車等放置禁止区域における放置自転車等の調査・撤去	①交通安全の普及、啓発及び指導 ・交通安全運動の実施（春、夏、秋、年末） ・交通安全教室の実施（幼稚園、保育園、高齢者、その他） ・高齢者交通・地域安全大学校の実施 ②自転車等放置禁止区域における放置自転車等の調査・撤去	①交通安全の普及、啓発及び指導 ・交通安全運動の実施（春、夏、秋、年末） ・交通安全教室の実施（幼稚園、保育園、高齢者、その他） ・交通安全ポスターコンクールの実施 ②自転車等放置禁止区域における放置自転車等の調査・撤去	①交通安全の普及、啓発及び指導 ・交通安全運動の実施（春、夏、秋、年末） ・交通安全教室の実施（幼稚園、保育園、高齢者、その他） ・交通安全こども自転車全国大会出場 ②自転車等放置禁止区域における放置自転車等の調査・撤去
担当課	道路河川課						
関連課	なし						
8次総との関係 (コード・事業名)	508050	幼児や高齢者を対象とした交通安全教育や関係団体と連携した交通安全普及啓発活動を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	交通教室の実施回数（回）	目標値	－	124件	124件	124件	C
		実績値	124件 (H30)	74件 (コロナ禍により中止多数)	83件 (コロナ禍により中止多数)	113件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	501010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	逆手挙げ方式による避難行動要支援者名簿を活用し、地域等と連携した避難支援策を推進します		①災害時避難行動要支援者名簿の更新・提供 ②名簿登録者の拡大に向けた施策の適正運用 ③自治組織、民生委員、警察等支援者との名簿の活用方法等に関する連絡調整 ④名簿登載者の個別避難計画作成	①災害時避難行動要支援者名簿の更新・提供 ②名簿登録者の拡大として逆手挙げ方式を導入し対象者へ意向調査を実施し名簿を作成 ③自治組織、民生委員等、支援者へ名簿の活用方法等について説明	①災害時避難行動要支援者名簿の更新・提供 ②・名簿登録者の拡大に向けた施策の適正運用 ・逆手挙げ方式・手挙げ方式を活用し対象者への意向調査を実施し名簿を作成 ③自治組織、民生委員等、支援者へ名簿の活用方法等について説明	①災害時避難行動要支援者名簿の更新・提供 ②・名簿登録者の拡大に向けた施策の適正運用 ・逆手挙げ方式・手挙げ方式を活用し対象者への意向調査を実施し名簿を作成 ③自治組織、民生委員等、支援者へ名簿の活用方法等について説明	①災害時避難行動要支援者名簿の更新・提供 ②登録者拡大を目的とした逆手上方式名簿の適正運用 ③避難支援等関係者への名簿活用に関する説明 ④モデル事業、事業方針決定、関係機関調整、区や民生児童委員を主体とする個別避難計画の作成
担当課	企画防災課						
関連課	福祉課、高齢福祉課、予防課						
8次総との関係 (コード・事業名)	305040	避難行動要支援者名簿や個別避難計画を活用し、地域等と連携した要配慮者の避難支援対策を推進します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	民生委員及び区長への名簿提供率（％）	目標値	－	100%	100%	100%	A
		実績値	100%	100%	100%	100%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	501020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	地域及び水防関係機関等と連携し、 タイムラインを活用した事前防災活動を進めます		①市タイムライン検討会の開催（PDCAサイクルによる市タイムラインの実効性の向上と関係機関との顔の見える完成性の確保） ②地区タイムラインの策定及び運用の支援 ③タイムライン防災・全国ネットワーク国民会議への参画	①タイムラインを確実に実施する。 ②その都度、効果や精度を確認し、見直し（関連機関との確認含む）。 ③新たなタイムライン検討会体制の企画運営 ④地区タイムラインの策定支援（第22区にて策定） ⑤県管理タイムラインの策定検討	①タイムラインを確実に実施。 ②その都度、効果や精度を確認し、見直し（関連機関との確認含む）。 タイムライン検討会開催により、水防関係機関相互の顔の見える関係性を保つ。 ③中小河川における避難判断基準の策定検討。 ④地区タイムラインの策定支援（第11区にて策定支援） ⑤水防災タイムライン・カンファレンス全国大会2021 in 多治見を開催。	①未実施 ②市タイムライン検討会を開催し、タイムラインの見直しを実施 ③未実施 ④11区地区タイムライン（避難行動計画）の策定支援を実施 ⑤【追加】タイムライン防災・全国ネットワーク国民会議（タイムライン防災に取組む自治体等による全国組織）に参画	①市タイムライン検討会の開催（PDCAサイクルによる市タイムラインの実効性の向上と関係機関との顔の見える関係性の確保） ②第31区コミュニティタイムラインの策定支援 ③タイムライン防災・全国ネットワーク国民会議への参画
担当課	企画防災課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	305070	訓練の実施や関係機関との連携により災害対応力を高めます					
	305080	的確かつ自主的な早期避難を促すため、地域特性を踏まえた防災計画の策定を支援します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	地区タイムラインの新規策定件数（件）	目標値	－	1件	1件	1件	A
		実績値	0件	1件	0件	1件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	未達成	達成	

事業コード	501030		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	防災倉庫を指定避難所（地震災害時）に計画的に設置するとともに、民間企業などに対し設置場所の提供を要請します		①・防災倉庫設置計画に基づく防災倉庫の整備（建替2棟） ・備蓄資機材等の適正配備 ・民間用地等の活用検討	①防災倉庫の設置。新設1棟、建替1棟 ②資機材の配備 ③民間用地の活用検討	①豊岡緑地防災倉庫・北小木集会所防災倉庫（白赤寄附）により新築、小泉分団防災倉庫を建替。新築倉庫に資材整備。	①西坂第一集会所防災倉庫を新築。新築倉庫に資機材を整備。	①防災倉庫2か所の更新（上原、平園）、備蓄資機材の新規整備と修繕、防災倉庫更新計画（R6～13）の策定
担当課	企画防災課						
関連課	消防総務課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	305010	防災倉庫の計画的な更新と備蓄資機材の整備を通して避難所環境を充実させます					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	防災倉庫設置計画で目指す防災倉庫設置棟数に対する設置状況（14棟中）（棟）	目標値	－	2棟	2棟	2棟	A
		実績値	2棟	2棟	3棟	1棟	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	未達成	

事業コード	501040		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	自助・共助の意識を高め、自主防災組織の活動を支援します		①自主防災組織への防災講話等サポートの実施 ②地域防災力向上セミナーの実施 ③防災モデル地区サポート事業の実施 ④自主防災組織支援事業補助金の見直し後の運用	①おとどけセミナーでの自主防災組織への防災講話等サポートの実施 ②防災セミナーについては、コロナ禍のため中止 ③防災モデル地区の指定（3地区）及び支援（2地区） ④自主防災組織支援事業補助金の実施（31件） ⑤感震ブレイカーの設置（844世帯に取付）	①15組織628人に実施 ②新型コロナウイルス対策のため未実施 ③新型コロナウイルス対策のため未実施 ④8組織に計914千円を補助	①33組織1,735人に実施 ②1月28日29日に実施、受講者18名 ③3指定地区の内、1地区に支援 ④15組織に計1,497千円を補助 ⑤287世帯に取付	①出前講座29件、受講者2,776人 ②2日間、参加者21人 ③モデル地区（26区、32区）との協議4回 ④14組織に対し1,176千円を補助
担当課	企画防災課						
関連課	なし						
8次総との関係 （コード・事業名）	305020	自主防災組織の活動支援、防災主との協力強化、人材育成を通して地域防災力を底上げします					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合評価
KPI	地域防災力向上セミナー参加者数（人）	目標値	－	25人	25人	25人	C
		実績値	25人	0人（新型コロナウイルスの影響により開催自粛）	0人（新型コロナウイルスの影響により開催自粛）	18人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	501050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	平常時に危険箇所の情報を共有するとともに、緊急時に気象警報や避難勧告情報をFM放送などで迅速に提供します		①災害危険箇所調査 ②ホームページ、緊急メール、FMラジオ・CATV、防災アプリによる防災情報の発信 ③土砂災害・洪水ハザードマップの活用促進 ④重点リモートセンシングシステムの保守管理 ⑤家具転倒防止器具の設置支援及び啓発促進	①災害危険箇所調査 ②災害時、緊急時のホームページ更新、緊急メール発信、FMラジオ・CATVによる緊急放送 ③家具転倒防止の啓発 ④土砂災害・洪水ハザードマップの作製。 ⑤多言語版（英語翻訳及び中国語翻訳版）ハザードマップの作製 ⑥防災アプリの正式運用を開始	①災害危険箇所調査 ②災害時、緊急時のホームページ更新、緊急メール発信、FMラジオ・CATVによる緊急放送 ③防災ハザードマップ及び防災アプリの周知を含めた市民への活用促進 ④重点リモートセンシングシステムの保守管理、雨量計検定 ⑤家具転倒防止の啓発 ⑥地域防災計画改定	①災害危険箇所調査 ②ホームページ、緊急メール、FMラジオ・CATV、防災アプリによる防災情報の発信 ③土砂災害・洪水ハザードマップの活用促進 ④重点リモートセンシングシステムの保守管理、雨量計検定 ⑤家具転倒防止の啓発	①災害危険箇所調査 ②ホームページ、緊急メール、FMラジオ・CATV、防災アプリによる防災情報の発信 ③土砂災害・洪水ハザードマップの活用促進 ④重点リモートセンシングシステムの保守管理、雨量計検定 ⑤家具転倒防止器具の設置支援及び啓発促進
担当課	企画防災課						
関連課	消防総務課、道路河川課、開発指導課、緑化公園課						
8次総との関係 （コード・事業名）	305060	自然災害、国民保護に関する情報を市民へ迅速かつ確実に伝達します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	戸別受信機の配備数（台/年）	目標値	－	100台	50台	30台	B
		実績値	0台	100台	0台	3台	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	未達成	

事業コード	501060	
基本計画 事業名	大規模地震時の避難路の安全を確保するため、ブロック塀等の除去を促進します	
担当課	企画防災課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		市内の災害危険箇所の速やかな把握と安全対策を実施します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①ブロック塀除去への補助	令和2年度実績 ・補助件数 26件（うち通学路9件通学路以外17件） ・補助額 3,540,100円 ・除去延長 483m	令和3年度実績 ・補助件数 36件（うち通学路23件 通学路以外13件） ・補助額 4,574,900円 ・除去延長 526m	補助件数28件 （通学路16件 通学路以外12件） 補助額3,994,300円 除去延長564m	①17件1,852千円、除去延長253m

■重要成果指標（KPI）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
KPI	ブロック塀等除去補助金交付件数（件/年）	目標値	－	30件	20件	10件	A	
		実績値	38件	26件	35件	28件		17件
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	達成	達成		達成

事業コード	501070	
基本計画 事業名	防災対策の充実を図るため、民間企業や他自治体との防災協定の締結を進めます	
担当課	企画防災課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	305050	官民連携を進めることで大規模災害時の応援・受援体制を強化します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①・民間企業及び他自治体等との協定締結2件・災害事例を踏まえ、必要となる協定の検討 ②防災協定に基づく訓練又は連絡調整の実施	①民間企業及び他自治体との協定締結拡大5件 ②過去の防災協定に基づく連絡調整 ③必要とする内容の協定について検討実施	①協定締結5件（土岐ダイナパック、おりべネットワーク、多治見市福祉協議会・多治見青年会議所、中部電力パワーグリッド、岐阜県瓦葺組合多治見支部） ②連絡調整を実施	①4件の防災協定を締結（物資供給/中北薬品、車両提供/Ｊネットレンタリース、車中泊避難場所提供/ダイナム、物資輸送/佐川急便） ②協定先担当窓口の確認を実施	①4件（下水道事業者組織） ②防災協定担当者の確認

■重要成果指標（KPI）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	防災協定締結数（件/年）	目標値	—	2件	2件	2件	A
		実績値	2件	5件	5件	4件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	501080		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	児童生徒に対する防災教育を進めます		①防災教育支援のための教材開発 ②指導者、つなぎ役、担い手の育成 ③関係主体の連携体制の確立	①出前講座による防災教育授業の実施（１件）	①出前講座による防災教育授業の実施（２校） ②防災教育実施校への支援（１校）	①出前講座による防災教育授業の実施（５件） ②未実施	①防災教育用教材の研究と調達 ②未実施 ③教育委員会、自治会、防災士の会等との連携による防災授業
担当課	企画防災課						
関連課	なし						
８次総との 関係 （コード・ 事業名）	305030	児童生徒への防災教育を進め、自助・共助意識を醸成します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	防災教育受講者数（人/年）	目標値	－	100人	100人	150人	Ａ
		実績値	50人	60人	125人	343人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	達成	達成	

事業コード	501090		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	自主防犯活動を支援するなど、地域の安全向上に努めます		①自主防犯活動等の支援と関係機関との連携（生活安全推進協議会の開催及び地域での防犯活動、防犯対策を推進） ②東濃西部地区防犯協会の事業に参加 ③自治組織主体の防犯カメラ設置事業を支援 ④防犯灯のＬＥＤ化未実施分の移行を支援	①生活安全推進協議会（２/９）を開催し、笠原上原連合長寿会を表彰 ②東濃西部地区防犯協会の事業が新型コロナの影響で中止 ③Ｒ２年度から、自治組織が設置する防犯カメラ事業に補助金を交付し、４団体合計1,471千円の補助を実施	①生活安全推進協議会（２/４）を书面開催し、赤坂町防犯パトロール隊と北栄防犯パトロール隊を表彰 ②東濃西部地区防犯協会の事業が新型コロナの影響で中止 ③自治組織が設置する防犯カメラ事業に補助金を交付（５団体、合計1,646千円）	①生活安全推進協議会（２/７）を開催し、滝呂台坂町防犯パトロール隊を表彰 ②年末年始特別警戒出発式およびイオンモール土岐の交通安全啓発イベントに参加し、啓発実施。 ③自治組織が設置する防犯カメラ事業に補助金を交付（12団体、合計3,149千円（見込））	①生活安全推進協議会（２/13）を開催し、セーフェイ精華、前山パトロール隊を表彰 ②年末年始特別警戒出発式およびイオンモール土岐の交通安全啓発イベントに参加し、啓発実施。 ③自治組織が設置する防犯カメラ事業に補助金を交付（４団体、合計930千円（見込））
担当課	くらし人権課						
関連課	なし						
８次総との 関係 （コード・ 事業名）	305090	自主防犯活動を支援するなど、地域の安全向上に努めます					

■重要成果指標（ＫＰＩ）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	自主防犯ボランティア団体への青色回転 灯防犯パトロール車貸出回数（回）	目標値	－	44回	44回	44回	Ａ
		実績値	44回 (H30)	29回	79回	87回	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	達成	達成	

事業コード	501100		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	犯罪の抑止効果を高める防犯カメラの設置を検討します		①防犯カメラの設置 ・児童センター（旭ヶ丘、脇之島） ・児童館（中央） ・消防本部、消防署（北・笠原）	①防犯カメラの設置 ・総合福祉センター2台、ふれあいセンター姫1台、サンホーム滝呂（既設の取替） ・共栄児童館（既設の取替） ・市之倉児童センター1台 ・小泉交流センター5台 ・多治見駅北ロータリー1台	①防犯カメラの設置 ・学習館6台 ・子ども情報センター1台 ・公民館6台（旭ヶ丘・小泉・市之倉・脇之島・南姫） ・地区事務所2台（小泉・市之倉）	①防犯カメラの設置 ・地区事務所3台（滝呂1・池田1・南姫1） ・土岐川観察館1台 ・文化財保護センター2台 ・学校隣接調理場2台（養正、昭和） ・公園6台（昭和・宝親水・小泉公園、喜多・豊岡緑地）	①防犯カメラの設置 ・消防署4台（北1・南1・笠原2） ・児童館、児童センター4台（中央1・旭ヶ丘1・脇之島2）
担当課	企画防災課						
関連課	子ども支援課、文化スポーツ課、道路河川課、市民課、文化財保護センター、食育推進課、緑化公園課、消防本部						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）							

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	公共施設への防犯カメラの延べ設置台数 （台）	目標値	－	264台	271台	276台	A
		実績値	254台	264台	279台	293台	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	

事業コード	502010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市民主体の生涯学習活動の充実のため、地域や市民のニーズを把握し、支援を進めます		①生涯学習施設における事業の充実 ・ニーズに合った講座、教室、イベントの実施 ②地域づくりのための生涯学習活動への支援 ・地域の指導的存在の発掘と育成支援 ・生涯学習コーディネーター事業の充実 ③市立公民館が設置されていない校区において、主体的に活動を実施する団体の立ち上げ ④退職者等が自らの知識・経験を生かす場として、生涯学習活動への参加を支援	コロナ禍における事業を実施。 ①各公民館及び学習館において、ニーズに応えた事業を実施 ②地域での指導者の活躍の場の提供（かさはらカレッジ悠遊塾、寺子屋等の講師） ③生涯学習コーディネーター事業実施への理解と運営協力者の発掘 ④各施設において実施支援（寺子屋「英語でGO!」、60代倶楽部） ⑤子育て応援事業の実施（パパと過ごす休日シリーズ） ⑥滝呂生涯学習推進会議を開催	コロナ禍における事業を実施。 ①各公民館及び学習館において、ニーズに応えた事業を実施 ②地域での指導者の活躍の場の提供（〔寺子屋〕「地元講師の持ち込み講座」等の講師） ③専任担当者を握って生涯学習コーディネーター事業を実施。講座に加えてサロンを実施し、事業の幅を拡大。 ④各施設において実施支援（〔寺子屋〕等） ⑤子育て応援事業の実施（パパと過ごす休日シリーズ） ⑥滝呂生涯学習推進会議を開催	コロナ禍における事業を実施 ①各公民館及び学習館において、ニーズに応えた事業を実施 ②地域での指導者の活躍の場の提供（〔寺子屋〕「地元講師の持ち込み講座」等の講師） ③専任担当者を握って生涯学習コーディネーター事業を実施。講座及び学校施設を利用した中規模事業（映画会・落語会）を実施し、事業の幅を拡大 ④各施設において実施支援（〔寺子屋〕「英語でGO!」ウォーキング等） ⑤子育て応援事業の実施（パパと過ごす休日シリーズ、市内催事時のベビーステーションの設置等） ⑥滝呂生涯学習推進会議を開催	①各公民館及び学習館において、ニーズに応えた事業を実施 ②地域での指導者の活躍の場の提供、〔寺子屋〕「地元講師の持ち込み講座」等の講師） ③専任担当者を握って生涯学習コーディネーター事業を実施。講座及び学校施設を利用した中規模事業（映画会・落語会）を実施し、事業の幅を拡大 ④各施設において実施支援（〔寺子屋〕「英語でGO!」ウォーキング等） ⑤子育て応援事業の実施（パパと過ごす休日シリーズ、市内催事時のベビーステーションの設置等） ⑥滝呂生涯学習推進会議を開催
担当課	文化スポーツ課						
関連課	公共施設管理課						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	401050	あらゆる世代にまなびの機会を提供し、市民主体の生涯学習活動を支援します					

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	生涯学習コーディネーター事業の参加人数（人）	目標値	－	850人	850人	850人	A
		実績値	673人 (H30)	507人	940人	1,100人（見込）	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	達成	達成	

事業コード	502020	
基本計画 事業名	NPOなど自主的な市民活動組織の 設立を支援するとともに、企業、行 政などとの連携を支援します	
担当課	くらし人権課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	401030	NPOなど自主的な市民活動組織の設立と活 動を支援します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①NPO法人の設立予定団体に対し、補助金を支出 ②管理、運営の相談等NPO法にかかる事務 ③ボランティア活動に係る市民総合賠償補償保 険に加入 ④市民活動交流支援センターにおいて、既存の 団体や新たな団体の活動を支援 ⑤団体交流会の開催を支援（団体への登録依 頼、参加依頼を実施） ⑥行政や他団体への積極的な団体情報の提供に よる連携機会の模索 ⑦市民活動に関わる人材発掘に向けた仕組みづ くり	①設立団体0件 ②役員変更10件、定款変更1件、事業報告書受 理35件、解散届1件 ③社会奉仕活動の届出、342件 ④ばるとにおいてNPOカフェ（月1回、延10 回）、市民活動団体交流会（1/31） ⑤市民活動団体交流会で、活動団体が悩んでい ることで挙げ、意見交換をする形で交流を図った ⑥まちづくり活動補助金を活用し、団体に事業 を試行的に実施してもらうことで実現性を確認 し、市との連携事業へ結びつける機会を創出 ⑦ボランティアはじめの一步としてボードゲー ムを通してゲームを行う参加者から、ゲームを 教えるスタッフとなるよう楽しみながらボラ ンティアに繋げる仕掛けを今年度も実施	①設立団体0件 ②役員変更5件、定款変更3件、事業報告書受理 32件 ③社会奉仕活動の届出377件 ④ばるとにおいてNPOカフェ（月1回、延10 回）、市民活動団体交流会はコロナ禍で中止 ⑤市民活動団体交流会が開催できなかったた め、アンケートを実施し、情報交換を図った ⑥まちづくり活動補助金を活用した団体に結婚 相談事業の一部を担っていただく等、市との連 携事業へ結びつける機会を創出 ⑦地域力交流会や、ばるとが企画する防災講座 で、根本校区を中心に活動している水を使わな いトイレの普及活動している市民活動団体を講 師として招聘	①設立団体1件 ※補助金申請なし ②役員変更16件、事業報告書受理37件 ③社会奉仕活動の届出342件 ④ばるとにおいてNPOカフェ（年5回）、市 民活動団体交流会は、8/21と1/29の2回開催。 ⑤市民活動団体同士のコラボをテーマに、市民 活動団体交流会を開催。市内NPO法人に周知 実施。 ⑥登録団体のサポートを行い、まちづくり活動 補助金応募に繋げた。また、市民活動団体交流 会は、団体間の活動連携をテーマに開催。 ⑦9月11日に防災フェスタを開催し、市民活動 団体の活動の機会を提供。また、当該行事を きっかけに、登録団体がまちづくり活動補助金 に応募。	①設立団体2件 ②役員変更9件、事業報告書受理33件 ③社会奉仕活動の届出321件 ④ばるとにおいてNPOカフェ（年3回）、市 民活動団体交流会は、1/28に開催。 ⑤市民活動団体同士のコラボをテーマに、市民 活動団体交流会を開催。市内NPO法人に周知 実施。 ⑥登録団体のサポートを行い、まちづくり活動 補助金応募に繋げた。また、市民活動団体交流 会は、団体間の活動連携をテーマに開催。

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	多治見市を主たる事務所の所在地とする 特定非営利活動法人数（団体）	目標値	－	35団体	35団体	35団体	A
		実績値	35団体	34団体	34団体	35団体	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	未達成	未達成	達成	

事業コード	502030	
基本計画 事業名	市民による自主的なまちづくり活動 を支援します	
担当課	くらし人権課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	401030	NPOなど自主的な市民活動組織の設立と活 動を支援します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①まちづくり活動補助制度による活動支援 ②地域集会所施設整備の補助 （要綱の一部改正）	①新型コロナウイルスの影響で4件取下げ（事業中止） となったが、ハード事業1件、ソフト事業5件 に補助 R3年度は、ハード1件、ソフト8件へ補助予定 ②改修事業 24件 15,677千円 借地料補助 10件、1,566千円	①新型コロナウイルスの影響で3件取下げ（事業中止） となったが、ソフト事業5件、ハード事業1件 に補助 R4年度は、ソフト事業5件、ハード事業3件の 申請があり、補助予定 ②改修事業 28件 15,238千円 借地料補助 10件、1,566千円	①国際情勢により、ソフト事業1件が事業中止 となったが、ソフト事業4件、ハード事業3件 に補助。 ②改修事業 25件 14,868千円 借地料 10件 1,563千円	①ソフト事業1件が事業中止となったが、ソフ ト事業8件、ハード事業0件に補助。 ②改修事業 10件 8,218千円 借地料 10件 1607千円

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	まちづくり活動助成団体数（団体）	目標値	－	8団体	8団体	8団体	B
		実績値	8団体 (H31)	6団体	6団体 (ソフト5団体、ハード1団体)	7団体 (ソフト4団体、ハード3団体)	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	502040	
基本計画 事業名	社会福祉協議会と連携し、地域で福祉活動を行う団体を支援します	
担当課	福祉課	
関連課	子ども支援課、高齢福祉課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	401040	社会福祉協議会と連携し、地域で福祉活動を行う団体を支援します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①地域福祉事業を行う社協への支援 ②地域福祉推進事業の実施 ③地域社協の立ち上げ支援	①職員設置費交付金を交付（23,766千円） ②助け合い・見守り支援活動活性化事業を実施（2,240千円） ③地域福祉推進支援事業補助金を交付（2,142千円）。令和2年4月小泉地域福祉協議会立ち上げ	①職員設置費交付金を交付（23,766千円） ②助け合い・見守り支援活動活性化事業を実施（2,240千円） ③地域福祉推進支援事業補助金を交付（2,199千円）	①職員設置費交付金を交付（23,766千円） ②助け合い・見守り支援活動活性化事業を実施（2,600千円：見込み） ③地域福祉推進支援事業補助金を交付（2,055千円：見込み） ④地域福祉協議会運営支援事業補助金（3,200千円） ⑤障がい者サロン運営事業補助金（53千円）	①職員設置費交付金を交付（23,766千円） ②助け合い・見守り支援活動活性化事業を実施（2,600千円：見込み） ③地域福祉推進支援事業補助金を交付（5,750千円：見込み） ④障がい者サロン運営事業補助金（96千円：見込み）

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	地域福祉協議会を立ち上げた校区数（校区）	目標値	—	8校区	8校区	8校区	9校区	A
		実績値	7校区	8校区	8校区	8校区	9校区	
		評価		達成	達成	達成	達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	502050	
基本計画 事業名	地域住民や各種団体と連携し、地域力向上を図る活動を支援します	
担当課	くらし人権課	
関連課	高齢福祉課、企画防災課、保健センター、教育推進課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	401010	地域住民や各種団体と連携し、地域力活動を支援します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①活動地域の支援 活動地域同士の情報交換会を開催 ②新たな地域の設立支援1か所（地域の課題や問題点を共有し、課題解決に向けた検討を行う機会の創出や、庁内プロジェクトチームを中心に情報共有） ③区長会と連携し、意見交換会の開催や活動事例集の作成 ④地域力推進員を中心に、地域の課題への相談対応、アドバイス、事例の情報提供を実施 ⑤多治見市地域力向上活動推進事業補助金の交付（申請支援や地域力プロジェクトチーム会議での審査等）	①ア 既存4地域の団体交流会を2回（9月、3月）開催 根本：6グループに分かれて活動を実施。根本交流センターまつりの際に活動状況について発表。ZOOMを活用し広く市民にも催事案内を紹介。 小泉：高齢者の見守り活動に活かすため、「こんなサービスがあったら？」というアンケートを実施。その結果をまとめ、令和3年度に繋げる予定。 笠原：3つのプロジェクトが活動中 高齢者の利用できるお店をプロットしたマップを作成したほか、休耕地を活用したコミュニティ農園で栽培した作物を活用した子ども食堂を実施。 滝呂：新型コロナウイルスの影響で、企画していた滝呂プラプラまつりを延期。 令和2年度は、出店者を紹介する通信の発行や、一部区でプレ開催として小規模スタンプラリーを開催し、催事運営における課題の検証を実施。 イ 候補校区の地域の活動状況について、ヒアリングを実施。 ②地域力向上推進プロジェクトチーム会議を5回開催。既存地域力の交流会にも参加し、市として、活動事例集作成、随時面談対応等のアドバイスを実施するほか、フォローでできることがないか意見交換を実施。 ③地域力推進員が中心となって、既存4地域の他、養正校区、協之島校区の活動をヒアリングし情報交換を実施。	① 既存4地域の団体交流会を1回（7月開催、3月はコロナのため中止） 根本：設立10周年記念誌を発行し、アンケートを実施 小泉：「あったらいい活動」の詳細アンケートを実施、その結果を踏まえ令和4年度実施に向け調整中 笠原：3つのプロジェクトが活動中 老後の夢を語る会開催（2回）、R4に向けた検討（認知症サポーター養成講座、マップ改訂版）、休耕地を活用したコミュニティ農園で栽培した作物を活用した子ども食堂を実施、子どもイベント開催（親子でおイモ堀り、敬老の日写真立てづくり） 滝呂：令和3年11月に滝呂プラプラまつりを開催 子どもからおとなまで1,054人の地域住民が参加 ②設立候補校区（協之島、養正）の活動状況について、ヒアリングを実施し、設立に向け支援 ③地域力向上推進プロジェクトチーム会議を4回開催。既存地域力の交流会にも参加し、市としてフォローでできることがないか意見交換を実施 ④地域力推進員が中心となって、既存4地域の他、養正校区、協之島校区の活動をヒアリングし情報交換を実施 地域力交流会等の場で、それぞれの地域の活動における課題を聴取 令和4年度から活用できる補助制度の設立、地域力組織が公共施設を利用しやすくなるよう減免措置の実施	① 既存5地域の団体交流会を2回（5月、3月） 根本：防災フェスタやねもとふれあいフェスティバルにおいて水を使わないトイレの体験会を実施、認知症サポート講演会の開催、令和5年度「デジタルねもと」実施 小泉：「あったらいい活動」の本格始動に向け準備を開始。ボランティアの募集や備品を整備。モデルケースに対しゴミ出し支援を実施 笠原：3つのプロジェクトが活動中 老後の夢を語る会開催（2回）、笠原お役立ちサービスマップの改訂、休耕地を活用したコミュニティ農園で栽培した作物を活用した子ども食堂を実施、夏休みには3ヶ所の公民館で子ども食堂出前講座を開催 滝呂：年間を通して地域防災力の向上をテーマに活動。地域力向上活動推進事業補助金を活用。「滝っ子ぼうさい探検隊」では地域の子どもたちが防災マップを作成、滝呂プラプラまつりでは防災ブースを設置、防災講演会を開催。 協之島：フリーマーケットの開催、青バト隊による巡回、イルミネーション飾りつけを実施 ②精華校区において新たな地域力組織を設立。名称はふれあいの街せいか。設立に先立ち7月に住民アンケートを実施。 ③地域力向上推進プロジェクトチーム会議を1回開催。地域力向上活動推進事業補助金の審査を実施。既存地域力の交流会にも参加し、市としてフォローでできることがないか意見交換を実施 ④地域力推進員が中心となって、既存5地域の校区の活動をヒアリングし情報交換を実施	① 既存5地域の団体交流会を2回（7月、3月） 根本：「デジタルねもと」実施 小泉：「あったらいい活動」の本格始動 笠原：3つのプロジェクトが活動中 老後の夢を語る会開催（2回）、休耕地を活用したコミュニティ農園で栽培した作物を活用した子ども食堂を実施。 滝呂：地域防災力の向上をテーマに活動。地域力向上活動推進事業補助金（2回目）を活用。「滝っ子ぼうさい探検隊」では地域の子どもたちが防災マップを作成、滝呂プラプラまつりでは防災ブースを設置、防災講演会を開催。 協之島：フリーマーケットの開催、青バト隊による巡回、イルミネーション飾りつけを実施 ②精華校区において新たな地域力組織を設立。名称はふれあいの街せいか。設立に先立ち7月に住民アンケートを実施。 ③地域力向上推進プロジェクトチーム会議を1回開催。地域力向上活動推進事業補助金の審査を実施。既存地域力の交流会にも参加し、市としてフォローでできることがないか意見交換を実施 ④地域力推進員が中心となって、既存5地域の校区の活動をヒアリングし情報交換を実施

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	地域力を立ち上げた校区数（校区）	目標値	—	4校区	5校区	5校区	6校区	A
		実績値	4校区	4校区	5校区	5校区	6校区	
		評価		達成	達成	達成	達成	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標						

事業コード	503010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画事業名	市民一人ひとりの人権意識を高めるため、人権施策推進指針に基づき、人権啓発を進めます		①人権施策推進指針の普及及び推進 ②人権同和教育講演会の開催 ③人権啓発活動の実施 ④人権擁護委員の推薦 ⑤「人権の花運動」の実施 ⑥犯罪被害者支援条例に基づく支援の実施、啓発活動（講演会、メッセージ展の開催） ⑦人権に関する市民意識調査の実施	①FMびびびによる人権啓発（３回） ②人権同和教育講演会の開催（10/21：参加 144人） ③人権啓発パネルを人権同和教育講演会ロビーで掲示、人権週間街頭啓発（12/4）及び特設相談窓口の開設、人権啓発活動の実施 ④人権擁護委員４名推薦（９月議会）、３人推薦（３月議会） ⑤昭和小学校の１年生及び２年生を対象に実施。初夏にマリーゴールドとパンジーの種まきをし、栽培。それを11月5日に鉢植えし、民生委員と連携して校区内の高齢者宅へ生徒が配付した。鉢植え作業の前に「人権とは何か」など説明を実施。この事業を通じて人権意識の高揚を図ることができた。 ⑥犯罪被害者等支援講演会を開催（11/10：参加98人）、いのちのメッセージ展を開催（11/7～12）	①FMびびびによる人権啓発（３回） ②人権同和教育講演会の開催（８/19：参加 156人） ③人権啓発パネルを人権同和教育講演会ロビーで掲示、人権週間街頭啓発（12/4）及び特設相談窓口の開設、人権啓発活動の実施 ④人権擁護委員１名推薦（９月議会） ⑥犯罪被害者等支援講演会を開催（11/17：参加70人）、いのちのメッセージ展を開催（11/10～18）	①FMびびびによる人権啓発（４回） ②人権同和教育講演会の開催（8/18：参加 147人） ③人権啓発パネルを人権同和教育講演会ロビーで掲示、人権擁護委員の日（6/1）人権週間（12/7）に人権街頭啓発及び特設相談窓口の開設 ④人権擁護委員１名推薦（９月議会） ⑥犯罪被害者等支援講演会を開催（11/24：参加63人）、いのちのメッセージ展を開催（11/17～24）	①FMびびびによる人権啓発（４回） ②人権同和教育講演会の開催（8/17：参加 165人） ③人権啓発パネルを人権同和教育講演会ロビーで掲示、人権擁護委員の日（6/3）人権週間（12/2）に人権街頭啓発及び特設相談窓口の開設 ④人権擁護委員７名推薦（９月・３月議会） ⑤小泉小学校にて「人権の花運動」の実施 ⑥犯罪被害者等支援講演会を開催（11/8：参加46人）、いのちのメッセージ展を開催（11/15～23） ⑦人権に関する市民意識調査の実施。
担当課	くらし人権課						
関連課	なし						
８次総との関係（コード・事業名）	402030	市民の人権意識を高めるために、人権啓発を進めます					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	人権啓発事業の参加者数（人）	目標値	－	200人	200人	200人	A
		実績値	215人	144人	156人	210人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	達成	

事業コード		503020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの健やかな成長と自立を促します			①子どもの権利委員会開催(4回)、第3次多治見市子どもの権利に関する推進計画後期計画策定、ヒヤリング3回実施(保健センター、教育推進課、子ども支援課、教育相談室、子どもの権利擁護委員) 委員会にて事業進捗状況を確認、評価実施 ②子どもの権利擁護委員と権利相談室運営 ③子ども自身の活動支援(子ども会議、子どもスタッフ会議開催等) ④子どもの権利施策関係課連絡会議の開催	①子どもの権利委員会開催(4回)、第3次多治見市子どもの権利に関する推進計画後期計画策定、ヒヤリング3回実施(保健センター、教育推進課、子ども支援課、教育相談室、子どもの権利擁護委員) 委員会にて事業進捗状況を確認、評価実施 ②子どもの権利セミナー兼職員研修(2回：8/3：参加68人、11/13：参加小泉中全学年等約470人)開催。「たじみ子どもの権利の日」を通じた協賛事業や絵画コンクール展覧会、啓発活動の実施。広報コラムによる啓発(4回)、FMビビによる啓発(5回) ③ウィズ・チル通信発行(2回) ウィズ・チル登録者：367人(R2.3現在) ④擁護委員会議(月1回)、相談室会議(月2回)	①子どもの権利委員会開催(3回)、ヒアリング1回実施(子どもの権利擁護委員)、委員会にて事業進捗状況を確認、評価実施 ②子どもの権利セミナー兼職員研修(8/2：69人、12/21：市之倉小学校、南郷小学校各5、6年生等約150人)開催。「たじみ子どもの権利の日」を通じた協賛事業や絵画コンクール展覧会、啓発活動の実施。広報コラムによる啓発(4回)、FMビビによる啓発(5回) ③ウィズ・チル通信発行(2回) ウィズ・チル登録者：381人(R4.3現在) ④擁護委員会議(月1回)、相談室会議(月2回)	①子どもの権利委員会開催(4回)、委員会にて事業進捗状況を確認、評価実施 ②子どもの権利セミナー兼職員研修(8/3：184人、1/23：養正小学校4年生67人)開催。「たじみ子どもの権利の日」を通じた協賛事業や絵画コンクール展覧会、啓発活動の実施。広報コラムによる啓発(4回)、FMビビによる啓発(5回) ③ウィズ・チル通信発行(2回) ウィズ・チル登録者：387人(R5.3現在) ④擁護委員会議(月1回)、相談室会議(月3回)	①子どもの権利委員会開催(3回)、委員会にて事業進捗状況を確認、評価実施 ②子どもの権利セミナー兼職員研修(8/3：116人、11/2：精華小学校6年生138人)開催。「たじみ子どもの権利の日」を通じた協賛事業や絵画コンクール展覧会、啓発活動の実施。広報コラムによる啓発(4回)、FMビビによる啓発(5回) ③ウィズ・チル通信発行(2回) ウィズ・チル登録者：396人(R6.3現在) ④擁護委員会議(月1回)、相談室会議(月3回)
	担当課	くらし人権課						
関連課	子ども支援課、教育推進課、教育相談室、保健センター							
8次総との関係 (コード・事業名)	402010	子どもの権利に関する条例に基づき、子どもの健やかな成長と自立を促します		①子どもの権利委員会開催(12/13：参加50人)、子どもスタッフ会議(月1回) 提言書を取りまとめ市長へ提出(昨年度分8/14、今年度分3/30) ②関係課連絡会議を開催(8/3)、第3次推進計画後期計画に係る協力依頼と子どもの権利に関する情報共有実施	①子どもの権利委員会開催(12/13：参加50人)、子どもスタッフ会議(月1回) 提言書を取りまとめ市長へ提出(昨年度分8/14、今年度分3/30) ②関係課連絡会議を開催(8/3)、第3次推進計画後期計画に係る協力依頼と子どもの権利に関する情報共有実施	①子どもの権利委員会開催(8/2)、第3次推進計画後期計画に係る協力依頼と子どもの権利に関する情報共有実施 ②条例リーフレット改訂(おとな版、中高生版、小学校高学年版、低学年版)、配布	①子どもの権利委員会開催(8/3)、第3次推進計画後期計画に係る協力依頼と子どもの権利に関する情報共有実施 ②条例リーフレット(中高生版、小学校高学年版、低学年版)配布(公立小中学校データ配信、私立中・高等学校紙媒体配付)	①子どもの権利委員会開催(12/3：参加44人)、子どもスタッフ会議(月1回) 意見書を取りまとめ市長へ提出(今年度分3/28) ②関係課連絡会議を画面開催、第3次推進計画後期計画に係る協力依頼と子どもの権利に関する情報共有実施 ③条例リーフレット(中高生版、小学校高学年版、低学年版)配布(公立小中学校データ配信、私立中・高等学校紙媒体配付)

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	子どもの権利普及セミナー（権利セ ミナー、おとどけセミナー）の参加者数 （人）	目標値	－	400人	400人	400人	A
		実績値	392人	779人	347人	363人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	未達成	未達成	

事業コード	503030	
基本計画 事業名	たじみ男女共同参画プランを推進し、市民、事業者などの意識向上を図ります	
担当課	くらし人権課	
関連課	全ての課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	402020	たじみ男女共同参画プランを推進し、市民、事業者などの意識向上を図ります

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①男女共同参画プランの総合的な推進と進捗状況の評価 ②男女共同参画の啓発（広報、FM、企業への啓発） ③男女共同参画講演会、セミナーの開催	①男女共同参画推進審議会開催(3回)、男女共同参画プランに基づく施策について審議 第3回男女共同参画推進審議会において、第3次たじみ男女共同参画プラン令和2年度事業進捗状況を確認、評価実施 ②広報コラムによる啓発(4回)、広報特集記事による啓発(1回)、FMビビによる啓発(3回)、パネル展示による啓発(2回)、たじみ子育て薬市薬座でのDV撲滅啓発は新型コロナウイルスの影響で中止、市民向け情報紙による啓発、企業向け情報紙による啓発 ③男女共同参画職員研修会開催(1/28：参加31人)、新型コロナの影響で男女共同参画講演会を中止	①男女共同参画推進審議会開催(2回)、男女共同参画プランに基づく施策について審議 (第3次たじみ男女共同参画プラン令和3年度事業進捗状況の確認、評価はコロナのため次年度へ延期) ②広報コラムによる啓発(4回)、広報特集記事による啓発(1回)、FMビビによる啓発(3回)、パネル展示による啓発(3回)、たじみ子育て薬市薬座でのDV撲滅啓発、市民向け情報紙による啓発、企業向け情報紙による啓発 ③男女共同参画職員研修会開催(6/23：参加32人)、男女共同参画講演会(11/4：参加167人)	①男女共同参画推進審議会開催(5回)、男女共同参画プランに基づく施策、後期計画策定について審議、令和3年度、令和4年度事業進捗状況を確認、評価実施 ②広報コラムによる啓発(4回)、広報特集記事による啓発(1回)、FMビビによる啓発(3回)、パネル展示による啓発(3回)、たじみ子育て薬市薬座でのDV撲滅啓発、市民向け情報紙による啓発、企業向け情報紙による啓発 ③男女共同参画職員研修会開催(6/29：参加33人)、男女共同参画講演会(2/15：参加45人)、男女共同参画学習講座(3/25：参加14人)	①男女共同参画推進審議会開催(2回)、男女共同参画プラン後期計画に基づく施策について審議 ②広報コラムによる啓発(4回)、広報特集記事による啓発(1回)、FMビビによる啓発(3回)、パネル展示による啓発(3回)、市民向け情報紙による啓発、企業向け情報紙による啓発 ③男女共同参画職員研修会開催(10/18：参加37人)、男女共同参画講演会(1/18：参加303人)、男女共同参画学習講座(3/2：参加21人)

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
KPI	男女共同参画に関する研修会・セミナー の参加者数（人）	目標値	－	60人	60人	60人	A	
		実績値	63人 (H30)	31人	199人	92人		361人
		評価	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	未達成	達成	達成		達成

事業コード	601010	
基本計画 事業名	計画的で健全な財政運営を推進します	
担当課	財政課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	601010	計画的で健全な財政運営を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①中期財政計画の作成と公表 ②中期財政計画に基づく財政判断指数の公表 ③財政向上目標及び第5次財政向上指針の策定 ④使用料、手数料の見直し準備	①中期財政計画の作成と公表（令和3年3月） ②中期財政計画に基づく財政判断指数の公表（令和3年3月） ④使用料手数料見直し準備	①中期財政計画の作成と公表 ②中期財政計画に基づく財政判断指数の公表 ④使用料、手数料の見直し ⑤減免団体・減免割合の見直し ⑥補助金・交付金の見直し準備	①中期財政計画の作成と公表 ②中期財政計画に基づく財政判断指数の公表 ③財政向上目標及び第5次財政向上指針の見直し準備 ⑥補助金・交付金の見直し	①中期財政計画の作成と公表 ②中期財政計画に基づく財政判断指数の公表 ③財政健全基準及び財政向上目標の見直し（改定）並びに第5次財政向上指針の策定 ④使用料、手数料の見直し準備

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	財政判断指数の目標値 （アウトプット・定性評価）	目標値	—	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	

事業コード	601020	
基本計画 事業名	収納方法の多様化や徴収事務の強化により、収納率の維持・向上を図ります	
担当課	財政課	
関連課	収納担当課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	601020	市税等の収納方法の多様化や徴収事務の強化により、収納率の維持・向上を図ります

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①請求書払いによるコード決済の実情把握とキャッシュレス決済拡大の研究 ②徴収事務の強化 ・庁内徴収事務研究会を通しての横断的情報交換 ・担当職員の研修や個別事案指導 ・収納専門対策監と収納指導担当による毎月の巡回指導 ③債権管理計画の策定・評価・公表 ・2024-2027年度用次期債権管理計画の策定 ・収納率維持を目的とした各年度徴収計画の策定と執行 ・債権管理計画の評価及び公表	①請求書払いによるコード決済(キャッシュレス決済)の導入準備 ②徴収事務の強化 ・庁内徴収事務研究会を通しての横断的情報交換一随時実施 ・担当職員の研修や個別事案指導一随時実施 ③債権管理計画の策定・評価・公表 ・収納率維持を目的とした各年度徴収計画の策定と執行一毎年度策定、実施 ・債権管理計画の評価及び公表一毎年度評価、公表実施	①キャッシュレス決済(請求書払いによるコード決済)を開始 ②徴収事務の強化 ・庁内徴収事務研究会を通しての横断的情報交換一随時実施 ・担当職員の研修や個別事案指導一随時実施 ③債権管理計画の策定・評価・公表 ・収納率維持を目的とした各年度徴収計画の策定と執行一毎年度策定、実施 ・債権管理計画の評価及び公表一毎年度評価、公表実施	①キャッシュレス決済(請求書払いによるコード決済)を拡大 ②徴収事務の強化 ・庁内徴収事務研究会を通しての横断的情報交換一随時実施 ・担当職員の研修や個別事案指導一随時実施 ・収納専門対策監と収納指導担当による収納担当課への巡回指導を毎月実施 ③債権管理計画の策定・評価・公表 ・収納率維持を目的とした各年度徴収計画の策定と執行一毎年度策定、実施 ・債権管理計画の評価及び公表一毎年度評価、公表実施	①キャッシュレス決済(請求書払いによるコード決済)を拡大 ②徴収事務の強化 ・庁内徴収事務研究会を通しての横断的情報交換一随時実施 ・担当職員の研修や個別事案指導一随時実施 ・収納専門対策監と収納指導担当による収納担当課への巡回指導 ③債権管理計画の策定・評価・公表 ・次期債権管理計画(令和6年度～令和9年度)の策定一策定完了 ・収納率維持を目的とした各年度徴収計画の策定と執行一毎年度策定、実施、評価、公表

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	債権管理計画に基づく ①諸納付金各科目の収納率（現年度分）（%） ②諸納付金各科目の収納率（滞納繰越分）（%） の達成度 ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	収納率を達成した科目数 ①11/11科目 ②11/11科目	収納率を達成した科目数 ①11/11科目 ②11/11科目	収納率を達成した科目数 ①11/11科目 ②11/11科目	収納率を達成した科目数 ①11/11科目 ②11/11科目	C
		実績値	収納率を達成した科目数 ①8/11科目 ②8/11科目 (H30)	収納率を達成した科目数 ①5/11科目 ②7/11科目	収納率を達成した科目数 ①7/11科目 ②8/11科目	収納率を達成した科目数（見込） ①7/11科目 ②8/11科目	収納率を達成した科目数（見込） ①7/11科目 ②7/11科目	
		評価		未達成	未達成	未達成	未達成	

事業コード	601030	
基本計画 事業名	市有財産などを有効活用し、新たな財源確保に努めます	
担当課	総務課	
関連課	財政課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)		

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①市有地の有効活用（売却、貸付） ②広告収入の確保及び広告媒体の検討 ③ネーミングライツ導入施設の更新 ④公会計管理台帳システムの活用	①市有地を22筆売却（用途廃止を含む） ②従来の広告媒体による収入を確保し、対象経費に充当。駅北庁舎1階に広告用ディスプレイを2台設置。 ③ネーミングライツ導入施設の更新 ④固定資産台帳の更新及び公表	①市有地を26筆売却（用途廃止を含む） ②従来の広告媒体による収入を確保し、対象経費に充当 ③ネーミングライツ導入施設の更新 ④固定資産台帳の更新及び公表	①市有地を20筆売却（用途廃止を含む） ②従来の広告媒体による収入を確保し、対象経費に充当 ③ネーミングライツ導入施設の更新 ④固定資産台帳の更新及び公表	①市有地を16筆売却（用途廃止を含む） ②従来の広告媒体による収入を確保し、対象経費に充当 ③ネーミングライツ導入施設の更新 ④固定資産台帳の更新及び公表

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	市有地の売却、貸付による収入額（円） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	貸付による収入 121,802千円 売却による収入 12,290千円 (R1現在値)	貸付による収入 121,000千円 売却による収入 5,000千円 (R1現在値に基づく目標値)	貸付による収入 121,000千円 売却による収入 5,000千円 (R1現在値に基づく目標値)	貸付による収入 121,000千円 売却による収入 5,000千円 (R1現在値に基づく目標値)	A
		実績値	貸付による収入127,918千円 売却による収入312,950千円 (H30末時点)	貸付による収入 150,539千円 売却による収入 125,104千円	貸付による収入 146,559千円 売却による収入 141,597千円	貸付による収入 122,858千円（見込み） 売却による収入 32,873千円（見込）	貸付による収入 127,317千円（見込み） 売却による収入 32,873千円（見込み）	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	602010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	総合計画の進行管理、事業評価を行い、評価結果を予算に反映し、事業を実施します		①実行計画の進行管理及び公表 ②事業評価の実施及び評価結果の反映 ③事業評価委員会の開催 ④必要に応じた基本計画事業の追加・変更 ⑤第８次総合計画の策定 ⑥第７次総合計画の効果検証 ⑦第８次総合計画の成果指標の設定	①③内部評価および外部評価（事業評価委員会、市議会）を実施 ②事業評価の結果を令和３年度予算に反映 ④基本計画事業１件変更（義務教育学校建設）	①③内部評価および外部評価（事業評価委員会、市議会）を実施 ②事業評価の結果を令和４年度予算に反映 ④事業変更なし	①③内部評価および外部評価（事業評価委員会、市議会）を実施 ②事業評価の結果を令和５年度予算に反映 ④基本計画事業の追加１件（（仮称）笠原子ども園の整備） ⑤第８次総合計画策定討議課題集の作成 ⑥第７次総合計画の総括	①③内部評価および外部評価（事業評価委員会、市議会）を実施 ②事業評価の結果を令和６年度予算に反映 ⑤第８次総合計画策定討議課題集の作成 ⑥第７次総合計画の総括
担当課	企画防災課						
関連課	財政課						
８次総との 関係 （コード・ 事業名）	602010	総合計画の実施・成果を評価し、改善や政策立案につなげます					

■重要成果指標（ＫＰＩ）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	基本計画事業ごとに設定した重要業績評価指標（KPI）の目標達成率（％） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	80％	80％	80％	80％	Ｂ
		実績値	—	68％	68％	71％	75％	
		評価		未達成	未達成	未達成	達成	

事業コード	602020		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	第９次行政改革大綱を策定し、行政の改革を推進します		①９次行革大綱の進行管理 ③事業評価委員会の開催（総合計画とあわせて） ④職員提案及び改善報告制度の運用	①③事業評価委員会および行政改革ヒアリングにおいて進行管理を実施 ②９次行革大綱の策定 ④職員提案及び改善報告を募集し、優秀なものを表彰	①③事業評価委員会および行政改革ヒアリングにおいて９次行革大綱の進行管理を実施 ④職員提案及び改善報告を募集し、優秀なものを表彰	①③事業評価委員会および行政改革ヒアリングにおいて９次行革大綱の進行管理を実施 ④職員提案及び改善報告を募集し、優秀なものを表彰	①③事業評価委員会および行政改革ヒアリングにおいて９次行革大綱の進行管理を実施 ④職員提案及び改善報告を募集し、優秀なものを表彰
担当課	企画防災課						
関連課	なし						
８次総との 関係 （コード・ 事業名）	602020	第10次行政改革大綱を策定し、行政の改革を推進します					

■重要成果指標（ＫＰＩ）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
Ｋ Ｐ Ｉ	行政改革大綱に掲げた事業の進捗率（％） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	第9次行政改革大綱策定 （定性評価）	40％	60％	80％	Ａ
		実績値	28.7％ （21／73事業） （H30）	策定完了	9.1％	10.9％	集計中	
		評価		達成	未達成	未達成	－	

事業コード	602030	
基本計画 事業名	定員適正化計画に基づき、職員定数の管理を行います	
担当課	人事課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	602030	定年延長など将来を見据えた定員適正化計画を策定し、職員採用や定数管理を行います

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①・定年延長を踏まえた採用計画の策定 ・採用試験の実施 ・非常勤職員の定数管理 ・社会人経験者の採用等の検討 ②・定年延長の影響を踏まえ、定数のあり方を検討	①早期退職・再任用を見込んで採用計画を策定 ②これまでの実施時期を検証し、7月に採用試験を実施 ③再任用制度の活用 ④人事ヒアリングにより非常勤職員数を管理 ⑤第5次定員適正化計画の策定	①第5次定員適正化計画に基づき採用計画を策定 ・採用試験の実施 ・再任用制度の活用 ・非常勤職員の定数管理 ・社会人経験者の採用等の検討を実施	第5次定員適正化計画に基づき採用計画を策定 ・採用試験の実施（新卒、社会人経験） ・定年延長による退職者数への影響や本市の年齢構成の偏りなどを精査 ・長期的視点に立ったR5採用計画を策定	①第5次定員適正化計画に基づき採用計画を策定 ・採用試験の実施（新卒、社会人経験） ・本市職員の年齢構成の偏りと将来的な採用難の予測から、一般行政職と幼保職において前倒し採用を実施 ②定年延長完成までの毎年、一定数の採用を続けることを決定。前倒し採用となるが、直ちに職員定数に抵触しないことを確認

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	職員数（人）	目標値	－ (R2. 4. 1)	769 (R2. 4. 1)	758	761	第5次計画で策定	A
		実績値	758 (H31. 4. 1)	760	758	750	745	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		評価	達成	達成	達成	達成	

事業コード	602040	
基本計画 事業名	Society5.0の視点から、職員の生産性向上を図ります	
担当課	企画防災課	
関連課	なし	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	602020	第10次行政改革大綱を策定し、行政の改革を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①AI（人工知能）の業務への活用方法の研究 ②市県民税の賦課業務におけるRPAの活用及びその他業務における活用の研究	①A Iチャットボットの導入決定 ②R P A先進事例の研究	①A Iチャットボットの運用 ②R P A先進事例の研究	①A Iチャットボットの運用 ②市民税賦課業務におけるR P A導入の効果検証	①A Iチャットボットの運用 ②市民税賦課業務におけるR P A導入の効果検証

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	①職員の年休取得の平均日数（日） ②職員の時間外勤務の平均時間（時間）	目標値	－ ①12日 ②100時間以内	①12日 ②100時間以内	①12日 ②100時間以内	①12日 ②100時間以内	A	
		実績値	①12.5日（H30） ②107時間（H30）	①12.7日 ②94時間	①12.7日 ②94時間	①13.1日 ②100時間		①14.5日 ②107時間
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成		－

事業コード	602050		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	セラミックパレーを地域ブランドとして、広域で連携し情報発信します		①②③民間主導により発足した「セラミックパレー協議会」を中心とした事業支援を実施	①国際陶磁器フェスティバル美濃の開催延期 ②事業者等がロゴマークを使用 ③市公用車にロゴマーク掲示	①国際陶磁器フェスティバル美濃との連携による「セラミックパレー展」の開催 ②セラミックパレー協議会への支援 ③セラミックパレー・クラフト・キャンプ(CCC)の開催支援	②美濃焼解剖本、海外でのテーマ井展、セラミックパレー展(タイル百年祭)、CCC土岐等の協議会取組みに協力・支援	①②③美濃焼解剖本、セラミックパレー展、CCC可児、ヘレンド出展等の協議会取組みを支援
担当課	産業観光課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	202020	国内外に向けた美濃焼のブランド力向上や販路開拓、セラミックパレー構想の推進などの取組を支援します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価	
K P I	市内事業者等からの「セラミックパレー美濃」ロゴの使用申請の受付件数（件）	目標値	－	6件	7件	8件	9件	A
		実績値	－	10件	31件	23件	16件	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	603010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	公共施設適正配置計画に基づき、施設の統合・複合化、転用、廃止等を進めます		①施設所管課と連携した個別施設ごとの実行計画の推進 (7)笠原中央公民館の交流センター化に関する調整 (4)養正公民館と坂上児童館の機能統合に関する調整 (9)発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」の統合に関する調整 (1)笠原幼稚園と笠原保育園の統合に関する調整 (4)小泉保育園と北野保育園の統合に関する調整 ②公共施設適正配置計画の見直し ③公共施設白書の更新	①施設所管課と連携し、以下の計画を実行 ・笠原中央公民館と周辺施設の統合整備について、所管課とともに説明会や地元協議を実施し計画を決定 ・ホール機能統合にともなうパロー文化ホール整備事業計画を決定し、設計を開始 ・養正公民館と坂上児童館の機能統合について、所管課とともに説明会や地元協議を実施 ・発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」について、WGにより候補地や施設規模等を検討 ・小泉保育園と北野保育園について、所管課とともに候補地や施設規模等を検討 ②公共施設適正配置計画の進捗管理を実施 ③公共施設白書の内容を更新	①施設所管課と連携した個別施設ごとの実行計画の推進 ・笠原中央公民館の交流センター化に係る地元説明、パロー文化ホールのホール機能統合及び長寿命化設計・工事支援 ・養正公民館と坂上児童館の機能統合に関する地元説明、公民館駐車場の拡張工事の調整等を実施 ・発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」の統合に関する利用者及び地元説明等を支援 ・小泉保育園と北野保育園の統合に関する周辺地権者交渉を支援 ②公共施設適正配置計画の進捗管理 ・公共施設等総合管理計画の見直し準備 ③公共施設白書の更新	①施設所管課と連携した個別施設ごとの実行計画の推進 ・笠原中央公民館の交流センター化に係る地元説明の実施 ・パロー文化ホールのホール機能統合及び長寿命化工事支援 ・養正公民館と坂上児童館の機能統合に関する地元説明、機能移転後の児童館修繕に係る第2区との協議、設計費計上に向けた調整等を実施 ・発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」の統合に関する利用者及び地元説明等を支援 ・小泉保育園と北野保育園の統合に関する周辺地権者交渉を支援 ・市之倉地域の施設適正配置に係る第28区・振興会への説明等支援 ②公共施設適正配置計画の進捗管理 ・公共施設適正配置計画の見直し準備 ③公共施設白書の更新	①施設所管課と連携した個別施設ごとの実行計画の推進 ・笠原中央公民館の交流センター化に伴う旧笠原診療所・児童館の土地建物の今後の活用に関する担当課支援を実施 ・養正公民館と坂上児童館の機能統合に関する地元説明、機能移転後の児童館修繕に係る第2区との協議、設計費計上に向けた調整等を実施 ・児童発達支援センター「なかよし」と「ひまわり」の統合に係る担当課支援を実施 ・笠原幼稚園と笠原保育園の統合に関する調整 ・小泉保育園と北野保育園の統合に関する周辺地権者交渉を支援 ・市之倉地域の施設適正配置に係る第28区・振興会への説明等支援 ②公共施設適正配置計画の進捗管理 ・公共施設適正配置計画の見直し ③公共施設白書の更新
担当課	公共施設管理課						
関連課	施設所管課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	603010	公共施設適正配置計画に基づき、施設の統合・複合化、転用、廃止等を進めます					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	統廃合等事業の累計実施数（件）	目標値	－	0件	2件	3件	4件	A
		実績値	3件 （前期計画期間中）	3件	6件	6件	8件	
		※特に表記が無い場合は、年度単位の指標		達成	達成	達成	達成	
	評価		達成	達成	達成	達成		

事業コード	603020	
基本計画 事業名	公共施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に修繕し、長寿命化を推進します	
担当課	公共施設管理課	
関連課	建築住宅課、施設所管課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	603020	公共施設長寿命化計画に基づき、施設を計画的に保全し、長寿命化を推進します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①公共施設等整備検討委員会の開催 ②大規模保全工事の実施（事後保全） ③(7)長寿命化のための保全工事の実施（予防保全） (4)公共施設長寿命化計画の見直し ④公共施設カルテの更新	①委員会を開催し、大規模修繕予算配分案を作成 ②昨年度委員会の予算配分案に基づき大規模修繕工事を実施 ③長寿命化計画に基づき、予防保全工事を実施 10施設（30棟）について、仕上塗材のアスベスト含有調査を実施 ④工事書類等を当室において確認して適宜カルテを更新	①委員会を開催し、大規模修繕予算配分案を作成 ②昨年度委員会の予算配分案に基づき大規模修繕工事を実施 ③長寿命化計画に基づき、予防保全工事を実施 13施設（14棟）について、建築物躯体コンクリート劣化調査を実施 ④工事書類等を当課において確認して適宜カルテを更新	①委員会を開催し、大規模修繕予算配分案を作成 ②昨年度委員会の予算配分案に基づき大規模修繕工事を実施 ③長寿命化計画に基づき、予防保全工事を実施 4施設（10棟）について、仕上塗材のアスベスト含有調査を実施 ④工事書類等を当課において確認して適宜カルテを更新（今年度以降、屋内モニュメント把握を併せて行うこととなった）	①委員会を開催し、大規模修繕予算配分案を作成 ②昨年度委員会の予算配分案に基づき大規模修繕工事を実施 ③長寿命化計画に基づく施設の長寿命化を推進・長寿命化計画に基づき、予防保全工事を実施・長寿命化計画見直し ④工事書類等を当課において確認して適宜カルテを更新（屋内モニュメント把握も併せて実施）

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	計画に基づく保全工事の執行割合（％）	目標値	－	100%	100%	100%	A
		実績値	－	86.4%	96.3%	100%	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	達成	

事業コード	603030	
基本計画 事業名	新本庁舎について、建設地を決定し、建設します	
担当課	総務課	
関連課	公共施設管理課、財政課	
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	603030	新庁舎を駅北庁舎隣接地に建設します
	603050	新庁舎建設を契機に、多治見駅周辺の駐車場の整備を検討します

令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
①市民委員会の開催 ②新本庁舎建設に向けた基本構想・基本計画の実施	①新本庁舎建設研究会を6回開催し、基本構想の策定、市民への周知方法について検討。特別委員会（6回）において市の検討状況を説明。基本構想（案）を作成し、パブリックコメントを実施。 広報たじみ、YouTube動画による市民へのPRを実施。	①市民委員会を4回開催し、市の方針を説明。委員からの質問、資料の要望に対応。委員会での議論をまとめ、中間報告を市長へ提出。 ②基本構想の策定に向けて市民委員会、市議会特別委員会、パブコメ、地区懇談会等における意見を聴取し、検討。	①市民委員会について通常会4回の開催に加え、ワークショップ、各務原市庁舎の視察を実施。新庁舎基本構想のためのコンセプトを市長へ提出 ②6月議会において市役所の位置を定める条例の一部改正が可決。基本構想の策定に向けて市民委員会、市議会特別委員会、パブコメ、地区懇談会等における意見を聴取し、検討	①市民委員会主催のグループヒアリングの実施に加え、建設基本構想を策定 ②基本計画策定に向け、委託業者の選定、市民ワークショップの開催、市民アンケート、障がい者団体との意見交換を実施 ③多治見駅周辺の駐車場実態調査を実施し、新庁舎建設に係る駐車場の需要予測調査を実施 ④本庁舎跡地等の市民委員会を立上げ、その活用方法についての検討を開始（2回）

■重要成果指標（KPI）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	新本庁舎の建設 （アウトプット・定性評価）	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	C
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	

事業コード	604010		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	5S・おもてなしの向上により市民満足度を高めるとともに、制度改正や社会変化に対応するため、職員の政策立案・業務遂行能力の向上を図ります		①人財育成基本計画の推進 ・各職位に応じた能力習得の為の階層別研修の実施 ・5S・おもてなし研修の実施と実践 ・研修計画の策定 ②職員の情報システム応用力の向上 ・情報リテラシー向上研修の実施	人材育成基本計画の推進 ①優先事業への取り組み ②研修計画に基づき各種研修を実施 ③5S・おもてなし研修を実施し、実践 ④メンタルヘルス研修を実施	①人財育成基本計画の推進 ・各職位に応じた階層別研修を実施 ・5S・おもてなし研修を実施 ・令和4年度研修計画を策定 ②職員の情報システム応用力の向上 ・情報リテラシー向上研修を実施	①人財育成基本計画の推進 ・各職位に応じた階層別研修を実施 ・おもてなし研修を実施 ・令和5年度研修計画を策定 ②職員の情報システム応用力の向上 ・情報リテラシー向上研修を実施	①人財育成基本計画の推進 ・各職位に応じた階層別研修を実施 ・おもてなし研修を実施 ・令和6年度研修計画を策定 ②職員の情報システム応用力の向上 ・情報リテラシー向上研修を実施
担当課	人事課						
関連課	情報課、総務課						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	602040	おもてなしの気持ちを大切に、各種研修を通じて、社会変化に柔軟に対応できる職員の育成を図ります					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	市民意識調査の「職員の市民への対応」 数値 ※調査は2年に1回 ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	0.1	—	0.1	0.1	A
		実績値	0.1 (H30)	0.31	未実施	0.14	0.14	
		評価		達成	—	達成	達成	

事業コード	604020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	質の高い行政サービスを継続的に提供するため、情報セキュリティの適正な管理と情報システムの適正な運用を行います		①自治体DX推進計画を踏まえたシステム標準化の検討 ②基幹系業務システムの運用と管理 ③文書管理・財務会計・職員認証基盤・グループウェアシステムの運用管理 ④ネットワーク環境の維持管理・随時見直し ⑤職員向け情報セキュリティ教育研修の開催 ⑥パソコン更新計画に従った職員用パソコンの更新 ⑦情報化計画の推進と第5次情報化計画の策定	①新基幹系業務システムの運用管理 ②文書管理・財務会計・職員認証基盤・グループウェアシステムの運用と管理 ③ネットワーク環境の維持管理・随時見直し ④e-ラーニングを活用した職員向け情報セキュリティ教育研修の実施 ⑤パソコン更新計画に従った職員用パソコンの更新 ⑥第4次情報化計画の推進	①自治体DX推進計画を踏まえたシステム標準化の検討 ②新基幹系業務システムの運用と管理 ③文書管理・財務会計・職員認証基盤・グループウェアシステムの運用管理 ④ネットワーク環境の維持管理・随時見直し ⑤セキュリティ強化（H28導入）システム等の更改 ⑥職員向け情報セキュリティ教育研修の開催 ⑦パソコン更新計画に従った職員用パソコンの更新 ⑧情報化計画の推進と随時見直し	①自治体DX推進計画を踏まえたシステム標準化の検討 ②新基幹系業務システムの運用と管理 ③文書管理・財務会計・職員認証基盤・グループウェアシステムの運用管理 ④ネットワーク環境の維持管理・随時見直し ⑤セキュリティ強化（H28導入）システム等の更改 ⑥職員向け情報セキュリティ教育研修の開催 ⑦パソコン更新計画に従った職員用パソコンの更新 ⑧情報化計画の推進と随時見直し	①自治体DX推進計画を踏まえたシステム標準化の検討 ②新基幹系業務システムの運用と管理 ③文書管理・財務会計・職員認証基盤・グループウェアシステムの運用管理 ④ネットワーク環境の維持管理・随時見直し ⑤セキュリティ強化（H28導入）システム等の更改 ⑥職員向け情報セキュリティ教育研修の開催 ⑦パソコン更新計画に従った職員用パソコンの更新 ⑧情報化計画の推進と第5次情報化計画の策定
担当課	情報課						
関連課	なし						
8次総との 関係 (コード・ 事業名)	604010	庁内情報化を推進するとともに、情報セキュリティを適正に確保します					

■重要成果指標（KPI）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
KPI	職員研修等の情報セキュリティ対策の実施（件） ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	—	2件	2件	2件	2件	A
		実績値	2件	1件	3件	4件	3件	
		評価		未達成	達成	達成	達成	

事業コード	604030		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	マイナンバーカードを活用したサービスを検討します		①他自治体の動向及びマイナンバーカード普及率を見ながら検討	①マイナポイント予約・申込支援、マイナンバーカード交付円滑化	①他自治体の動向を見ながら検討 ②【追加】びったりサービスによる電子申請受け入れに関する検討	①他自治体の動向を見ながら検討 ②びったりサービスによる電子申請受入準備及びびったりサービス以外のオンライン化開始	①コンビニ交付開始に向けたシステム等の検討 ②びったりサービス及びLoGoフォームによる電子申請受入を開始
担当課	情報課						
関連課	市民課、税務課						
８次総との 関係 (コード・ 事業名)	604020	行政サービスのデジタル化を推進し、市民の利便性向上を図ります					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	マイナンバーカードの利活用の検討 (アウトプット・定性評価) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	※事業の性質上、アウトカム・定量評価の設定が困難	A
		実績値	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	※事業計画の着実な実施を以て目標達成とする	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	605010		令和５年度計画	令和２年度実行内容・実績	令和３年度実行内容・実績	令和４年度実行内容・実績	令和５年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市民との情報共有を図るため、わかりやすく情報を提供し、より効果的な広報の手法を検討します		①広報たじみの発行 ②ホームページ、SNSによる情報発信 ③FM-pipiでの市政情報放送 ④おりべネットワークでの市政情報放送	①広報たじみをリニューアル ②ホームページ、SNSにより随時情報発信 ③FM-pipiで随時市政情報を放送 ④おりべネットワークで随時市政情報を放送	①広報たじみの発行 ②ホームページをリニューアル、SNSも活用し随時情報発信 ③FM-pipiで随時市政情報を放送 ④FM-pipiへ幹部職員が出演、随時市政情報を放送 ④おりべネットワークで随時市政情報を放送	①広報たじみの発行 ②ホームページ、SNSにより随時情報発信 ③FM-pipiで随時市政情報を放送 ④おりべネットワークで随時市政情報を放送	①広報たじみの発行 ②ホームページ、SNSにより随時情報発信 ③FM-pipiで随時市政情報を放送 ④おりべネットワークで随時市政情報を放送
担当課	秘書広報課						
関連課	なし						
８次総との 関係 (コード・ 事業名)	605020	効果的な広報の手法を検討し、幅広い年代層へ情報発信します					

■重要成果指標（K P I）			基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	総合 評価
K P I	①公式フェイスブックの「いいね」数 (人) ②公式インスタグラムのフォロワー数 (人) ※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	目標値	－	1,500人 1,830人	1,550人 1,930人	1,600人 2,030人	1,650人 2,130人	A
		実績値	1,450人 1,730人	1,611人 3,623人	1,686人 4,501人	①1,760人（見込） ②5,200人（見込）	①1,810人（見込） ②5,970人（見込）	
		評価		達成	達成	達成	達成	

事業コード	605020		令和5年度計画	令和2年度実行内容・実績	令和3年度実行内容・実績	令和4年度実行内容・実績	令和5年度実行内容・実績
基本計画 事業名	市民の市政への幅広い参加を促進します		①地区懇談会、地域課題等に対する意見交換会、パブリック・コメント手続など、市民が市政に参加する機会を設定 ②市民主体の運営による市民協議会の実施 ③市民意識調査（未実施※隔年実施）	①地区懇談会はコロナのため未実施、地域課題等に対する意見交換会は希望なしで未実施、パブリック・コメント手続（随時）など、市民が市政に参加する機会を設定 ②市民協議会はコロナのため未実施 ③コロナ関連の質問を特設し市民意識調査を実施	①地区懇談会はコロナのため秋頃に延期し地域課題等に対する意見交換会を包含し開催、パブリック・コメント手続（随時）など、市民が市政に参加する機会を設定 ②市民協議会はコロナのため未実施 ③市民意識調査は未実施※隔年実施	①地区懇談会、地域課題等に対する意見交換会、パブリック・コメント手続など、市民が市政に参加する機会を設定 ②市民協議会はコロナのため未実施 ③市民の意識を把握するため、意識調査を実施	①地区懇談会（5・6月実施）、地域課題等に対する意見交換会（希望なし）、パブリック・コメント手続（随時）、子育て世代との意見交換会（新規）など、市民が市政に参加する機会を設定 ②市民主体の運営による市民協議会を7月に実施 ③市民意識調査は未実施※隔年実施
担当課	秘書広報課						
関連課	なし						
8次総との 関係 （コード・ 事業名）	605010	多様な機会を通して市民参加を推進します					

■重要成果指標（K P I）		基準値 ※特に表記がない場合は令和元年度末時点	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	総合 評価
K P I	地区懇談会の参加者数（人）	目標値	－	500人	500人	500人	B
		実績値	465人	新型コロナウイルス感染症のため延期	383人	493人	
	※特に表記が無い場合は、年度単位の指標	評価		未達成	未達成	未達成	